

西南学院大学

学術研究所報

第72号

2024年度

西南学院大学学術研究所

CONTENTS

| | | |
|-----|---------------------|----|
| I | 2024年度定期総会プログラム | 1 |
| II | 2023年度事業報告 | 1 |
| III | 2023年度決算および2024年度予算 | 74 |
| IV | 2024年度事業計画 | 75 |
| 付1 | 所員・特別所員名簿 | 77 |
| 付2 | 研究室一覧表 | 79 |
| 付3 | 2023年度公開講座 | 81 |

I. 2024年度定期総会プログラム

日 時 2024年6月19日(水)

WEB 開催

I 報 告

1. 2023年度事業報告について
2. 2023年度決算について
3. 2024年度予算について

II 議 題

1. 2024年度事業計画について

II. 2023年度事業報告

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 役 員 等 | 11. 分 科 会 |
| 2. 総 会 | 12. 業 績 |
| 3. 学 術 研 究 所 委 員 会 | 著書・論文その他 |
| 4. 本学で行われた学会・学術講演会 | 学会等における研究発表 |
| 5. 在 外 研 究 | 社会貢献活動 |
| 6. 海 外 短 期 語 学 研 修 | 学術貢献活動 |
| 7. 国 内 研 究 | 13. 学位授与・研究賞受賞 |
| 8. 科学研究費採択状況 | 14. 論 集 発 行 一 覧 表 |
| 9. 研究助成金(外部資金) | 15. 所員・特別所員の異動 |
| 10. 出 版 助 成 | |

1. 役員等

研究所長 小出 秀雄 2023年4月1日～2025年3月31日

| 研究所役員 (2023.4～2024.3) | | | |
|-----------------------|----|-----|--|
| 神学 | 日原 | 広志 | |
| 外国語 | 真下 | 弘子 | |
| 商学 | 松田 | 温郎 | |
| 経済 | 近藤 | 春生 | |
| 法学 | 横田 | 守弘 | |
| 人間科学 | 萩沢 | 友一 | |
| 国際文化 | 藤田 | 公二郎 | |

| 研究所役員 (2024.4～2025.3) | | | |
|-----------------------|----|----|--|
| 神学 | 日原 | 広志 | |
| 外国語 | 和田 | 光昌 | |
| 商学 | 松田 | 温郎 | |
| 経済 | 相模 | 裕一 | |
| 法学 | 山本 | 健 | |
| 人間科学 | 萩沢 | 友一 | |
| 国際文化 | 梅村 | 卓 | |

| 論集・編集委員 (2023.4～2024.3) | | | |
|-------------------------|------|-----------|--|
| 神学 | 日原 | 広志 | |
| | ヒラルド | ロドリゲス | |
| 外国語 | 真下 | 弘子 | |
| | フランク | E.オスターハウス | |
| | カタリナ | パークレー | |
| 商学 | 戸田 | 順一郎 | |
| | 松田 | 温郎 | |
| | 小川 | 哲彦 | |
| 経済 | 近藤 | 春生 | |
| | 岩本 | 武和 | |
| | 相模 | 裕一 | |
| 法学 | 釜谷 | 真史 | |
| | 横田 | 守弘 | |
| | 有田 | 謙司 | |
| 人間科学 | 萩沢 | 友一 | |
| | 倉元 | 綾子 | |
| 国際文化 | 藤田 | 公二郎 | |
| | 大原 | 関一浩 | |

| 論集・編集委員 (2024.4～2025.3) | | | |
|-------------------------|-------|-------|--|
| 神学 | 日原 | 広志 | |
| | ヒラルド | ロドリゲス | |
| 外国語 | 和田 | 光昌 | |
| | カタリナ | パークレー | |
| | ユスティナ | カシャ | |
| 商学 | 戸田 | 順一郎 | |
| | 松田 | 温郎 | |
| | 小川 | 哲彦 | |
| 経済 | 相模 | 裕一 | |
| | 小野 | 浩 | |
| | 石 | 鋭 | |
| 法学 | 釜谷 | 真史 | |
| | 山本 | 健 | |
| | 有田 | 謙司 | |
| 人間科学 | 萩沢 | 友一 | |
| | 倉元 | 綾子 | |
| 国際文化 | 宮崎 | 克則 | |
| | 梅村 | 卓 | |

事務室長 古川 潤子 2017年4月1日～2023年3月31日

柴田 典之 2024年4月1日～

2. 総 会

定期総会 (WEB 開催)

日 時 2023年6月21日 (水) WEB 開催

議 長 小出秀雄学術研究所長

所 員 数 198名

報 告

1. 2022年度事業報告について
2. 2022年度決算について
3. 2023年度予算について
4. 西南学院大学研究マネジメント委員会規程の制定について
5. 西南学院大学研究マネジメント委員会規程の改正について
6. 西南学院大学研究倫理規程の改正について
7. 西南学院大学研究倫理審査委員会規程の改正について
8. 西南学院大学「人を対象とする研究」倫理規程の改正について
9. 西南学院大学「人を対象とする研究」に関する倫理審査委員会規程の改正について
10. 研究活動の不正行為に関する取扱い規則の改正について (2023年1月24日部長会議承認分)
11. 研究活動の不正行為に関する取扱い規則の改正について (2023年4月4日部長会議承認分)
12. 科学研究費取扱い要領の改正について

議 題

1. 2023年度事業計画について

3. 学術研究所委員会

第1回 2023年4月5日(水)

報告

1. 2023年4月1日付就任者の研究室について
2. 2023年度在外研究(c)の候補者の推薦について
3. 2023年度国内・在外研究一覧について
4. 西南学院大学研究マネジメント委員会規程の制定について
5. 西南学院大学研究倫理規程の改正について
6. 西南学院大学研究倫理審査委員会規程の改正について
7. 西南学院大学「人を対象とする研究」倫理規程の改正について
8. 西南学院大学「人を対象とする研究」に関する倫理審査委員会規程の改正について
9. 研究活動の不正行為に関する取扱い規則の改正について
10. 科学研究費取扱い要領の改正について

議題

1. 2025年度在外研究(a)の候補者の推薦について
2. 2024年度在外研究(b)の候補者の推薦について
3. 2024年度在外研究(c)の候補者の推薦について
4. 2024年度国内研究の候補者の推薦について

第2回 2023年4月17日(月)

議題

1. 在外研究計画の変更について

第3回 2023年5月9日(火)

報告

1. 2023年度分科会申請について
2. 学術講演会の開催について

議題

1. 2023年度個人研究費特別支出計画について

第4回 2023年5月18日(木)

議題

1. 在外研究計画の変更について

第5回 2023年6月12日(月)

報告

1. 2023年度学術研究所備付図書(共通:前期・学部割当て)の購入について
2. 2023年度海外短期語学研修員について

議題

1. 2024年度全国的学会の開催について

第6回 2023年6月20日(火)

議題

1. 在外研究計画の変更について

第7回 2023年7月7日(金)

議題

1. 本学論集掲載論文の転載願いについて

第8回 2023年7月20日(木)

議題

1. 在外研究計画の変更について

第9回 2023年8月1日(火)

議題

1. 本学論集掲載論文の転載願いについて

第10回 2023年8月17日(木)

議題

1. 在外研究計画の変更について

第11回 2023年9月21日(木)

議題

1. 在外研究計画の変更について

第12回 2023年10月10日(火)

議題

1. 本学論集掲載論文の転載願いについて

第13回 2023年10月23日(月)

議題

1. 論集業者の選定について

第14回 2023年11月13日(月)

報告

1. 2023年度学術研究所備付図書(共通:後期)の購入について

議題

1. 2024年度全国的学会の開催について
2. 2023年度研究叢書の申請について

第15回 2023年12月14日(木)

報告

1. 学術研究所印刷室について

議題

1. 在外研究計画の変更について(2件)

第16回 2024年1月16日(火)

議題

1. 在外研究の辞退について

第17回 2024年3月1日(金)

報告

1. 学術研究所印刷室について
2. 学術研究所報について

議題

1. 在外研究計画の変更について(2件)

4. 本学で行われた学会・学術講演会

[全国的学会]

| 年・月・日 | 学 会 名 | 責 任 者 |
|------------|----------------------------|---------|
| 2023年 | | |
| 5月27日～28日 | 社会経済史学会第92回全国大会 | 花 田 洋一郎 |
| 6月17日 | 産業学会 2023年度全国大会 | 戸 田 順一郎 |
| 7月8日～9日 | 第36回日本看護福祉学会学術大会 | 河 谷 はるみ |
| 9月1日～3日 | 日本幼児体育学会第19回大会兼アジア国際シンポジウム | 米 谷 光 弘 |
| 9月9日 | 一般社団法人日本人間関係学会 第31回大会 | 田 中 康 雄 |
| 10月28日～29日 | 日本労働法学会 | 有 田 謙 司 |

[学 会]

| 年・月・日 | 学 会 名 | 責 任 者 |
|------------|---------------------------------------|-------------|
| 2023年 | | |
| 6月17日 | 九州教育経営学会 | 雪 丸 武 彦 |
| 7月8日 | 大学英語教育（JACET）九州・沖縄支部 | 山 元 里 美 |
| 8月5日 | 日本経営財務研究学会 西日本部会 | 鄭 義 哲 |
| 10月21日～22日 | 九州史学研究会大会 | 宮 崎 克 則 |
| 10月22日 | RIS九州ブロック大会 | 工 藤 秀 雄 |
| 11月5日 | 九州公私立大学音楽学会第54回〈福岡・佐賀大会〉 | 平 松 愛 子 |
| 11月18日～19日 | 国際人権法学会 | 根 岸 陽 太 |
| 11月19日 | Kyushu English Language Teaching Expo | C. R. Chase |
| 11月25日 | 日本コミュニケーション学会九州支部大会30周年記念大会 | 清 宮 徹 |
| 11月25日～26日 | 九州考古学会 | 山 田 順 |
| 2024年 | | |
| 2月16日 | 九州学生心理学会 | 田 原 直 美 |
| 3月9日 | 日本商業学会九州部会 | 丸 山 正 博 |

[学術講演会]

1. 期 日 2023年6月8日（木）
 場 所 西南コミュニティセンター 1Fホール
 講 師 ジョナサン マゴネット
 Jonathan Magonet
 通 訳 須藤 伊知郎（西南学院大学神学部教授）
 演 題 「二つの聖書的時間観
 —詩編90編における神学的ディベート—」
 責任学部 神学部

5. 在外研究

2023年度開始（開始日順）

| 所 属 | 氏 名 | 種別 | 期 間 | 研 究 先 |
|-----------|------------|-----|----------------------|---------|
| 法 学 部 | 小 寺 智 史 | (a) | 2023.4.2～2024.4.3 | オーストラリア |
| 経 済 学 部 | 山 村 英 司 | (a) | 2023.4.15～2024.3.31 | イタリア |
| 人 間 科 学 部 | 山 田 美 保 | (a) | 2023.8.23～2024.8.26 | アメリカ |
| 外 国 語 学 部 | R. J. ホドソン | (a) | 2023.9.1～2024.9.2 | イギリス |
| 法 学 部 | 佐古田 彰 | (a) | 2023.9.4～2024.9.4 | マルタ |
| 法 学 部 | 山 田 憲 一 | (a) | 2024.1.11～2024.11.10 | タイ |
| 外 国 語 学 部 | 藤 野 功 一 | (a) | 2024.3.31～2025.3.31 | アメリカ |

6. 海外短期語学研修

応募者なし。

7. 国内研究

2023年度

| 所 属 | 氏 名 | 前期（4月～9月） | 後期（10月～3月） |
|-------------|-----------|-----------|------------|
| 法 学 部 | 山 本 健 | ● | |
| 国 際 文 化 学 部 | 宮 崎 克 則 | ● | |
| 外 国 語 学 部 | 三 宅 敦 子 | | ● |
| 外 国 語 学 部 | 和 田 光 昌 | | ● |
| 商 学 部 | 藤 岡 豊 | | ● |
| 経 済 学 部 | 尹 春 志 | | ● |
| 法 学 部 | 田 中 英 司 | | ● |
| 人 間 科 学 部 | 古 田 雅 憲 | | ● |
| 人 間 科 学 部 | 山 本 佳 代 子 | | ● |
| 国 際 文 化 学 部 | 宮 平 望 | | ● |

8-1. 2023年度 科学研究費採択状況（研究代表者分）

| No | 区分 | 氏名 | 所属 | 研究種目 | 課題番号 | 研究課題 |
|----|-----|---------|----------|----------|----------|---|
| 1 | 基金 | 奈 須 祐 治 | 法学部 | 基盤研究 (C) | 20K01305 | ヘイト・スピーチの人権法による統制の可能性 |
| 2 | 基金 | 鷓 飼 健 史 | 法学部 | 基盤研究 (C) | 20K01463 | 民主主義理論における未来—権力・責務・代表の時間論的な再考察を通じて |
| 3 | 基金 | 新 谷 正 彦 | 名誉教授 | 基盤研究 (C) | 20K01673 | パネルデータによるタイ農家家計の動的貧困と貧困対策の政策評価に関する数量的分析 |
| 4 | 基金 | 熊 谷 成 将 | 経済学部 | 基盤研究 (C) | 20K01739 | 主観的健康感・精神的健康状態に与える互助の効果と健康損失の金銭価値評価 |
| 5 | 基金 | 藤 野 功 一 | 外国語学部 | 基盤研究 (C) | 21K00357 | フォークナーの後期作品群における不定形の行動主体と個人的民主主義の研究 |
| 6 | 基金 | 中 尾 かおり | 人間科学部 | 基盤研究 (C) | 21K00777 | ICTを活用した児童の音韻認識能力の発達変化に関する調査研究 |
| 7 | 基金 | 藤 林 大 地 | 法学部 | 基盤研究 (C) | 21K01237 | 発行会社によるリスク情報の開示制度に関する研究 |
| 8 | 基金 | 近 藤 春 生 | 経済学部 | 基盤研究 (C) | 21K01535 | 地方公会計改革と自治体の財政健全化行動に関する公共選択論的研究 |
| 9 | 基金 | 森 光 高 大 | 商学部 | 基盤研究 (C) | 21K01803 | 製品・受注オーダー軸での収益性分析に関する研究 |
| 10 | 基金 | 田 中 康 雄 | 人間科学部 | 基盤研究 (C) | 21K02014 | 外国人技能実習生に対する介護老人福祉施設の人材育成システムの開発 |
| 11 | 基金 | 門 田 理 世 | 人間科学部 | 基盤研究 (C) | 21K02421 | Studying pre-service early childhood educators' transition into the classroom: A longitudinal international comparative study |
| 12 | 基金 | 谷 川 晋 一 | 外国語学部 | 基盤研究 (C) | 21K00571 | that が現れる特異な補文現象の領域横断的研究：社会言語学と理論言語学からの接近 |
| 13 | 基金 | 亀 井 慶 太 | 経済学部 | 若手研究 | 21K13305 | 寡占的一般均衡下において公企業行動が賃金と各国の経済厚生に与える効果の理論分析 |
| 14 | 基金 | 橋 本 翔 | 商学部 | 若手研究 | 21K13393 | 評価者の評価能力と評価対象の特性を同時に数値化する一対比較データ分析法の研究開発 |
| 15 | 基金 | 小 寺 智 史 | 法学部 | 基盤研究 (C) | 22K01296 | 補完代替医療に関する情報流通の適正化に向けた法的統制 |
| 16 | 基金 | 原 謙 一 | 法学部 | 基盤研究 (C) | 22K01270 | 日仏比較法による「暗号資産」の活用可能な担保制度に関する研究 |
| 17 | 基金 | 三 井 雄 一 | 商学部 | 基盤研究 (C) | 22K01779 | 感動経験が購買意思決定に与える影響および残存効果としての価値観創造に関する検討 |
| 18 | 基金 | 藤 岡 豊 | 商学部 | 基盤研究 (C) | 22K01694 | 海外子会社の社長登用人事における直感の有効性に関する研究 |
| 19 | 基金 | 二 藤 拓 人 | 国際文化学部 | 若手研究 | 22K13096 | アフォリズムの生成過程をめぐるメディア文化史的研究—ドイツ近代の作家を手掛かりに |
| 20 | 基金 | 押 尾 高 志 | 国際文化学部 | 若手研究 | 22K13234 | 近世西地中海地域における改宗の諸相：モリスコの宗教的多様性について |
| 21 | 基金 | 単 艾 婷 | 言語教育センター | 若手研究 | 22K13171 | 読書活動とコミュニケーション活動の統合による新たな中国語教授法の構築 |
| 22 | 基金 | 石 鋭 | 経済学部 | 若手研究 | 22K13446 | 中国の経済体制改革と百貨店の変容に関する歴史的研究 |
| 23 | 基金 | 中 村 秀 郷 | 人間科学部 | 若手研究 | 22K13591 | 更生保護施設のソーシャルワーク機能に関する研究—有効な支援モデル構築を目指して |
| 24 | 基金 | 山 本 孝 司 | 人間科学部 | 若手研究 | 22K13628 | 幼小接続カリキュラム理論構築の基本的視座確立に向けた研究 |
| 25 | 基金 | 小 出 隼 人 | 法学部 | 若手研究 | 22K13312 | 贈与と寄付について—日本民法典立法過程からの検討— |
| 26 | 補助金 | 倉 光 晃 子 | 人間科学部 | 基盤研究 (B) | 23H00904 | 強度行動障害の公衆衛生に基づく予防支援方略の開発 |
| 27 | 基金 | 濱 崎 録 | 法学部 | 基盤研究 (C) | 23K01179 | 訴訟における情報・証拠の収集に関する研究（行政訴訟における方策との比較を通じて） |
| 28 | 基金 | 丹 波 靖 博 | 経済学部 | 基盤研究 (C) | 23K01463 | 地方債市場の発展のための要件に関する実証研究 |
| 29 | 基金 | 工 藤 秀 雄 | 商学部 | 基盤研究 (C) | 23K01622 | 日本自動車産業におけるプロジェクトマネージャの経験特性・成果に関する長期的研究 |
| 30 | 基金 | 藤 川 昇 悟 | 商学部 | 基盤研究 (C) | 23K01010 | グローバル生産ネットワークと地方経済・自動車産業の持続的な発展に関する研究 |
| 31 | 基金 | 田 原 亮 二 | 人間科学部 | 基盤研究 (C) | 23K10796 | 大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証 |
| 32 | 基金 | 鹿 島 なつめ | 人間科学部 | 基盤研究 (C) | 23K02951 | 幼児期の否定的感情制御生成と語彙発達、養育者の感情制御の関連の縦断的検討 |
| 33 | 基金 | 山 田 美 保 | 人間科学部 | 基盤研究 (C) | 23K01897 | ソーシャルワーク教育で促進する批判的思考コンピテンシーの特定と評価指標の開発 |
| 34 | 基金 | 中 西 弘 | 外国語学部 | 基盤研究 (C) | 23K00786 | プロゾディーシャドーイングが英文理解時における韻律情報の利用に及ぼす効果 |

| No | 区分 | 氏名 | 所属 | 研究種目 | 課題番号 | 研究課題 |
|-----------------------|----|-------------|--------|----------|----------|---|
| 35 | 基金 | 河原 真也 | 外国語学部 | 基盤研究 (C) | 23K00416 | 語られなかった真実—アイルランド内戦を描く現代作家たち |
| 36 | 基金 | 中野 万葉子 | 法学部 | 若手研究 | 23K12358 | 原状回復論の継承と変容—後期スコラ学派からグロチウスへ |
| 37 | 基金 | 根岸 陽太 | 法学部 | 若手研究 | 23K12379 | 国際法における時間の現象学—国際紛争における時間把握の対立の克服に向けて |
| (補助事業期間延長の研究課題) | | | | | | |
| 38 | 基金 | 一谷 智子 | 外国語学部 | 基盤研究 (C) | 19K00409 | オーストラリア文学と視覚芸術にみる環境的想像力 |
| 39 | 基金 | 田中 理絵 | 人間科学部 | 基盤研究 (C) | 19K02528 | 虐待後の子どもの社会化過程と支援機関の連携に関する研究 |
| 40 | 基金 | 吉野 直人 | 商学部 | 若手研究 | 19K13818 | 高リスク組織の安全管理に関する組織論的研究 |
| 41 | 基金 | C.G. ウィンクラー | 法学部 | 基盤研究 (C) | 20K00120 | Resurrection, Revolution or Reclamation Project? Conservatism in the Age of Identity Politics |
| 42 | 基金 | 朝立 康太郎 | 国際文化学部 | 基盤研究 (C) | 20K01049 | 19世紀アメリカ合衆国の奴隷制擁護論に注目した南北戦争の思想的背景を巡る研究 |
| 43 | 基金 | 丸山 正博 | 商学部 | 基盤研究 (C) | 20K01982 | オンラインプラットフォームが流通取引慣行に与える流通政策研究 |
| 44 | 基金 | 伊藤 龍峰 | 名誉教授 | 基盤研究 (C) | 20K02058 | 地方自治体における監査委員監査基準の均質化を目指した実態調査と基礎理論研究 |
| 45 | 基金 | 山本 佳代子 | 人間科学部 | 基盤研究 (C) | 20K02285 | 過敏性の高い子どもに対する保育士のソーシャルワークコンピテンシーモデルの構築 |
| 46 | 基金 | 山田 恵子 | 法学部 | 若手研究 | 20K13390 | 市民窓口の実態と効果に関する実証的研究：弁護士倫理規制の実効化に向けて |
| 47 | 基金 | 山田 智久 | 外国語学部 | 基盤研究 (C) | 20K00718 | ICT 活用授業の教育効果測定に関する総合的研究～連関モデル構築の試み～ |
| 48 | 基金 | 原 健太郎 | 商学部 | 若手研究 | 21K13412 | 公会計財務情報の地方債市場に対する寄与：対国債スプレッドの分析 |
| (補助事業期間再延長・再々延長の研究課題) | | | | | | |
| 49 | 基金 | 小川 邦治 | 人間科学部 | 基盤研究 (C) | 17K04477 | 中間管理職の「ケア力」向上によるメンタルヘルス不調防止プログラムの開発 |
| 50 | 基金 | 松原 知生 | 国際文化学部 | 基盤研究 (C) | 19K00205 | 中世イタリアの宗教画における周縁と境界：画像と観者を結ぶ媒介機能に着目して |
| 51 | 基金 | 多田 望 | 法学部 | 基盤研究 (C) | 19K01323 | 域外的民事証拠収集の現代的諸問題に関する抵触法的発展研究 |
| 52 | 基金 | 高柴 優貴子 | 法学部 | 基盤研究 (C) | 19K01324 | Third-party involvement of States, State-like entities and international organizations in inter-State litigations |
| 53 | 基金 | 瀧井 貞行 | 経済学部 | 基盤研究 (C) | 19K01619 | 途上国における企業レベルの中間財利用の変化と生産性、輸出パフォーマンス |
| 54 | 基金 | 孔 英珠 | 人間科学部 | 基盤研究 (C) | 19K02153 | 市民ボランティアと共に創る生活の場における看取り体制 |
| 55 | 基金 | 横溝 紳一郎 | 外国語学部 | 基盤研究 (C) | 19K00870 | 熟達英語教員が見出す中高と大学の英語教育の実践知の共通性と差異性 |
| 56 | 基金 | 大原 一浩 | 国際文化学部 | 基盤研究 (C) | 19K12622 | アングロアメリカ太平洋地域における日本人売買春の社会史—公文書の分析を中心に |
| 57 | 基金 | 分部 利紘 | 人間科学部 | 基盤研究 (C) | 19K12742 | 怖いのになぜ見たいのか？回避性感情が引き起こす接近性反応の機能的意義の解明 |
| 58 | 基金 | 中野 万葉子 | 法学部 | 若手研究 | 19K13489 | 近世における私法理論の構築契機—原状回復論の解体プロセスに着目して |
| 59 | 基金 | K. バークレー | 外国語学部 | 若手研究 | 20K13579 | The Impact of Spokesperson Nationality and Gender on Corporate Crisis Communication Efforts in Japan |
| 60 | 基金 | 杉山 香織 | 外国語学部 | 基盤研究 (C) | 18K00771 | フランス語学習者における受容語彙能力の多角的な研究 |

8-2. 2023年度 科学研究費採択状況（研究分担者分）

| No | 区分 | 氏名 | 所属 | 代表機関 | 研究種目 | 課題番号 | 研究課題 |
|----|-----|-------|--------|----------|------------|----------|--|
| 1 | 基金 | 米谷光弘 | 人間科学部 | 札幌医科大学 | 基盤研究(C) | 18K02445 | 保育事業者の離職を抑制する要因の解明 |
| 2 | 基金 | 田原直美 | 人間科学部 | 西南学院大学 | 基盤研究(C) | 17K04477 | 中間管理職の「ケア力」向上によるメンタルヘルス不調防止プログラムの開発 |
| 3 | 基金 | 平直子 | 人間科学部 | 沖縄国際大学 | 基盤研究(C) | 20K02318 | 障害者の自立生活を可能にする主体形成とライフヒストリーとの関連性に関する研究 |
| 4 | 基金 | 田中理絵 | 人間科学部 | 山口大学 | 基盤研究(C) | 19K03318 | 育児期女性における虐待傾向の関連要因に関するエスノグラフィック的研究 |
| 5 | 基金 | 北垣徹 | 外国語学部 | 大阪公立大学 | 基盤研究(C) | 20K02115 | 福祉国家以前と以後の政治テクノロジー：仏19世紀以降の刑罰・公教育・社会的保護 |
| 6 | 基金 | 原口健太郎 | 商学部 | 西南学院大学 | 基盤研究(C) | 20K02058 | 地方自治体における監査委員監査基準の均質化を目指した実態調査と基礎理論研究 |
| 7 | 基金 | 柳沢史明 | 国際文化学部 | 国立民族学博物館 | 国際共同研究加速基金 | 20KK0017 | 人類学における芸術研究の刷新：イメージ人類学の創成に向けた国際共同研究基盤の強化 |
| 8 | 基金 | 三井雄一 | 商学部 | 大阪公立大学 | 基盤研究(C) | 21K01668 | 起業エコシステムにおけるバウンダリー・オブジェクトの生成過程 |
| 9 | 基金 | 山田順 | 国際文化学部 | 九州大学 | 国際共同研究加速基金 | 20KK0100 | 新時代の「現場力」を活かした首都ローマを囲むアウレリウス城壁の国際共同調査・研究 |
| 10 | 基金 | 三井雄一 | 商学部 | 専修大学 | 基盤研究(C) | 21K01764 | ニューノーマル時代の健康経営：若者世代の身体的・精神的・社会的健康に着目して |
| 11 | 基金 | 杉山香織 | 外国語学部 | 京都大学 | 基盤研究(C) | 21K00677 | 学習環境要因と学習者の心理的欲求充足度 |
| 12 | 基金 | 押尾高志 | 国際文化学部 | 東京外国語大学 | 基盤研究(C) | 22K00955 | 中世イベリア世界の多文化共生再考：アルフォンソ10世賢王時代に関する学際的研究 |
| 13 | 基金 | 工藤栄一郎 | 商学部 | 関西学院大学 | 基盤研究(C) | 22K01828 | 組織レジリエンスを高めるマネジメント・コントロール・システムの発展的研究 |
| 14 | 基金 | 志田仁完 | 経済学部 | 一橋大学 | 国際共同研究加速基金 | 19KK0036 | 国際制裁下ロシアの国家、地域及び企業社会：日米露共同研究プロジェクト |
| 15 | 基金 | 戸田順一郎 | 商学部 | 鳴門教育大学 | 挑戦的研究(萌芽) | 20K20835 | 社会に開かれた教育課程を見据えたシビックプライド論による地域形成教育の実践と検証 |
| 16 | 基金 | 原謙一 | 法学部 | 横浜国立大学 | 基盤研究(C) | 22K01201 | 暗号資産の財産的価値に関する研究—民法・税法と刑法の対話— |
| 17 | 基金 | 門田理世 | 人間科学部 | 東京家政大学 | 基盤研究(C) | 22K02390 | 保育者のウェルビーイングと専門的な学びのプロセスを支える園文化の検討 |
| 18 | 基金 | 藤田公二郎 | 国際文化学部 | 京都薬科大学 | 基盤研究(C) | 22K00115 | 「最初のフーコー」の総合的研究—フランス国立図書館所蔵の未公開資料に基づく考察 |
| 19 | 基金 | 奈須祐治 | 法学部 | 西南学院大学 | 基盤研究(C) | 22K01296 | 補完代替医療に関する情報流通の適正化に向けた法的統制 |
| 20 | 基金 | 松田温郎 | 商学部 | 香川大学 | 基盤研究(C) | 22K01746 | 中小小売商の事業承継における新旧リソースの相互作用と承継者特性に関する研究 |
| 21 | 基金 | 鷓飼健史 | 法学部 | 法政大学 | 基盤研究(C) | 22K01310 | 緊急事態とデモクラシー—ポストコロナの政治理論 |
| 22 | 基金 | 三井雄一 | 商学部 | 大阪公立大学 | 基盤研究(C) | 22K01766 | 特定保健用食品に対する購買行動とその消費経験が健康行動に与える影響に関する考察 |
| 23 | 基金 | 山本孝司 | 人間科学部 | 岡山県立大学 | 基盤研究(C) | 23K02285 | エディブルエデュケーションを活用した探求型学習プログラム開発にむけた心理学的研究 |
| 24 | 基金 | 倉光晃子 | 人間科学部 | 筑波大学 | 挑戦的研究(萌芽) | 23K17566 | 記録から始まる多様な福祉施設等における組織行動マネジメント |
| 25 | 基金 | 中西弘 | 外国語学部 | 名古屋大学 | 挑戦的研究(萌芽) | 23K17499 | 第二言語におけるワーキングメモリ効率を改善するトレーニングプログラムの確立と検証 |
| 26 | 基金 | 原口健太郎 | 商学部 | 西南学院大学 | 基盤研究(C) | 23K01463 | 地方債市場の発展のための要件に関する実証研究 |
| 27 | 基金 | 山崎先也 | 人間科学部 | 西南学院大学 | 基盤研究(C) | 23K10796 | 大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証 |
| 28 | 基金 | 浦田英範 | 人間科学部 | 西南学院大学 | 基盤研究(C) | 23K10796 | 大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証 |
| 29 | 基金 | 井上久美子 | 人間科学部 | 西南学院大学 | 基盤研究(C) | 23K10796 | 大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証 |
| 30 | 基金 | 井手順子 | 人間科学部 | 西南学院大学 | 基盤研究(C) | 23K10796 | 大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証 |
| 31 | 基金 | 飯田想平 | その他部局等 | 西南学院大学 | 基盤研究(C) | 23K10796 | 大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証 |
| 32 | 基金 | 山村英司 | 経済学部 | 京都文教大学 | 国際共同研究加速基金 | 23KK0030 | 軍事リスク問題の経済学的解明：日本とイスラエルの比較分析 |
| 33 | 補助金 | 佐古田彰 | 法学部 | 東北大学 | 基盤研究(A) | 19H00567 | 国際組織を通じた海洋法秩序の展開 |
| 34 | 補助金 | 一谷智子 | 外国語学部 | 広島大学 | 基盤研究(B) | 20H01245 | 環太平洋圏における核と原爆をめぐる想像力と植民地主義の研究 |
| 35 | 補助金 | 朝立康太郎 | 国際文化学部 | 北九州市立大学 | 基盤研究(B) | 20H01335 | 抗争と粛清のアメリカ—19世紀北米ポピュリズムの起源をめぐる史的考察 |
| 36 | 補助金 | 杉山香織 | 外国語学部 | 早稲田大学 | 基盤研究(B) | 20H01291 | From corpus to target data as steps for automatic assessment of L2 speech: L2 french phonological lexicon of Japanese learners |

| No | 区分 | 氏名 | 所属 | 代表機関 | 研究種目 | 課題番号 | 研究課題 |
|----|-----|--------|--------|----------|-------------|----------|--|
| 37 | 補助金 | 多田 望 | 法学部 | 大阪大学 | 基盤研究 (B) | 20H01424 | アメリカ第4次対外関係法リステイトメントの多角的研究 |
| 38 | 補助金 | 山村 英司 | 経済学部 | 大阪大学 | 基盤研究 (S) | 20H05632 | 行動経済学の政策応用—医療、防災、防犯、労働、教育— |
| 39 | 補助金 | 杉山 香織 | 外国語学部 | 東京外国語大学 | 基盤研究 (B) | 20H01279 | 言語異変に基づくフランス語、日本語、トルコ語の対照中間言分析 |
| 40 | 補助金 | 山田 智久 | 外国語学部 | 北海道大学 | 基盤研究 (B) | 19H01276 | 多層言語環境における第二言語話者像—トランスランゲージング志向の会話方略 |
| 41 | 補助金 | 山本 健 | 法学部 | 立命館大学 | 基盤研究 (A) | 21H04393 | 冷戦の様々な終焉—グローバルな対立の解消とローカルな秩序の変容 |
| 42 | 補助金 | 市東 亘 | 経済学部 | 立命館大学 | 基盤研究 (B) | 20H01547 | 企業情報システム開発プロジェクトにおけるリスク管理に関する実証研究 |
| 43 | 補助金 | 柿木 伸之 | 国際文化学部 | 立命館大学 | 基盤研究 (B) | 21H00481 | 20世紀フランス思想におけるハイデガーとベンヤミンの受容史の解明 |
| 44 | 補助金 | 松尾 剛 | 人間科学部 | 福岡教育大学 | 基盤研究 (B) | 21H00834 | 高校・大学進学機会の格差と義務教育の格差克服の可能性に関する追跡調査研究 |
| 45 | 補助金 | 伊東 未来 | 国際文化学部 | 国立民族学博物館 | 基盤研究 (B) | 21H00653 | 社会的危機下のアフリカにおける文化の「創発」に関する人類学的研究 |
| 46 | 補助金 | 山崎 先也 | 人間科学部 | 京都橘大学 | 基盤研究 (B) | 21H03279 | 個別最適化した超早期認知症予防介入プログラムの開発とシステム構築 |
| 47 | 補助金 | 吉野 直人 | 商学部 | 東京都立大学 | 基盤研究 (B) | 21H00741 | 組織学習のエコロジーと組織インテリジェンスに関する理論的・実証的研究 |
| 48 | 補助金 | 勢一 智子 | 法学部 | 学習院大学 | 基盤研究 (B) | 21H00676 | 予防原則・協働原則・透明性原則に立脚した都市法学の体系的変革に関する比較実証研究 |
| 49 | 補助金 | 伊東 未来 | 国際文化学部 | 京都精華大学 | 基盤研究 (B) | 21H00651 | 現代西アフリカにおけるライシテと宗教性の連続性の文化人類学的研究 |
| 50 | 補助金 | 工藤 栄一郎 | 商学部 | 国立民族学博物館 | 基盤研究 (B) | 22H00747 | 文化遺産の価値と会計的価値の衝突に関する博物館学と会計学との共同研究 |
| 51 | 補助金 | 一谷 智子 | 外国語学部 | 明星大学 | 基盤研究 (B) | 22H00653 | 豪マイノリティ作家の21世紀の課題解決に向けたネオ・コスモポリタニズム文学研究 |
| 52 | 補助金 | 橋本 翔 | 商学部 | 関西学院大学 | 基盤研究 (B) | 22H03681 | 感性個人差指標 Affect-X の構築とビスポーク AI サービスの基盤確立 |
| 53 | 補助金 | 松田 温郎 | 商学部 | 専修大学 | 基盤研究 (B) | 20H01553 | 商店街の多様性とコミュニティ対応力の評価：地域商店街活性化法の効果検証の観点から |
| 54 | 補助金 | 横溝 紳一郎 | 外国語学部 | 立命館大学 | 基盤研究 (B) | 22H00671 | 理論と実践の往還を通じた越境的学びによる日本語教師養成プログラムの開発と検証 |
| 55 | 補助金 | 多田 望 | 法学部 | 同志社大学 | 基盤研究 (A) | 22H00045 | 「国際商事 ADR に関するグローバル原則」の探求 |
| 56 | 補助金 | 押尾 高志 | 国際文化学部 | 早稲田大学 | 基盤研究 (B) | 22H00709 | 中近世キリスト教世界における「包摂する暴力」- 迫害と寛容の二分法を超えて - |
| 57 | 補助金 | 山田 順 | 国際文化学部 | 九州大学 | 基盤研究 (B) | 22H01671 | ウィトルウィウス後の古代ローマの庶民建築 |
| 58 | 補助金 | 根岸 陽太 | 法学部 | 慶應義塾大学 | 基盤研究 (B) | 22H00782 | グローバル化による憲法秩序の規律空間の変容とその課題 |
| 59 | 補助金 | 加藤 真理子 | 経済学部 | 熊本学園大学 | 基盤研究 (B) | 21H00801 | 人口減少社会における社会的企業による雇用とエンパワメントに関する社会福祉学的研究 |
| 60 | 補助金 | 志田 仁完 | 経済学部 | 関西大学 | 基盤研究 (B) | 22H03845 | 言語圏地域市場の形成・統合・再編に関する研究：ロシア語圏市場に焦点を当てて |
| 61 | 補助金 | 毛利 康俊 | 法学部 | 京都大学 | 基盤研究 (B) | 22H00601 | 現代推論主義におけるヘーゲル哲学の貢献とその応用の可能性について |
| 62 | 補助金 | 新原 俊樹 | その他部局等 | 九州大学 | 基盤研究 (B) | 23H03692 | 熊本県の事例研究に基づく地方公共団体の模範となる文書管理モデルの確立 |
| 63 | 補助金 | 中西 弘 | 外国語学部 | 関西学院大学 | 基盤研究 (B) | 23H00651 | 社会脳シャドーイングの英語学習への効果：fMRI 脳科学および行動データによる検証 |
| 64 | 補助金 | 根岸 陽太 | 法学部 | 早稲田大学 | 基盤研究 (A) | 23H00037 | グローバル立憲主義に基づくグローバル秩序構想の探求と制度論の構築 |
| 65 | 補助金 | 原口 健太郎 | 商学部 | 九州大学 | 基盤研究 (B) | 23H03459 | 有価証券報告書内の段落、文に対する階層的な将来見通しのトーン判定と説明可能性 |
| 66 | 補助金 | 藤川 昇悟 | 商学部 | 熊本大学 | 基盤研究 (B) | 23H00733 | サプライチェーンの強靱性と産業地域のレジリエンスに関する地理学的研究 |
| 67 | 補助金 | 中尾 かおり | 人間科学部 | 早稲田大学 | 基盤研究 (B) | 23H00647 | Digital building blocks of elementary school foreign language reading motivation |
| 68 | 補助金 | 根岸 陽太 | 法学部 | 明治大学 | 基盤研究 (A) | 23H00035 | 憲法と人権条約をつなぐ多元的主体から成る実効的人権保障システム (人権法) |
| 69 | 補助金 | 根岸 陽太 | 法学部 | 大阪大学 | 基盤研究 (B) | 22H00781 | 入管行政における裁量統制の原理的・実証的研究—マクリーン事件判決の克服に向けて— |
| 70 | 補助金 | 吉野 直人 | 商学部 | 神戸大学 | 基盤研究 (B) | 23H00846 | 組織の失敗の研究：組織マネジメントと人間行動の累積的相互作用からの分析 |
| 71 | 厚労 | 倉光 晃子 | 人間科学部 | 鳥取大学 | 障害者政策総合研究事業 | 23GC1005 | 強度行動障害の客観的なアセスメントパッケージの実用化に向けた研究 |

9. 研究助成金（外部資金）

| | | |
|-------|----------|---|
| 外国語学部 | 氏名 | 伊藤彰浩 |
| | 種類 | 2023年度キリスト教学校教育振興助成 |
| | 助成団体名 | 一般社団法人キリスト教学校教育同盟 |
| | 研究課題名 | キリスト教系学校法人のガバナンスと「建学の精神」 |
| | 研究期間 | 2023年7月1日～2024年3月31日 |
| 外国語学部 | 氏名 | 清宮 徹 |
| | 種類 | 日本経済研究センター研究奨励金 |
| | 助成団体名 | 公益社団法人日本経済研究センター |
| | 研究課題名 | 組織のジェンダーとリーダーシップ：女将は震災でどう変わったか？ |
| | 研究期間 | 2023年4月1日～2025年3月31日 |
| 外国語学部 | 氏名 | 杉山香織 |
| | 種類 | 二国間交流事業（共同研究） |
| | 助成団体名 | 日本学術振興会 |
| | 研究課題名 | フランス語学習者における動詞の統語構造の発達 (Development of syntactic structure of verbs in learners of French) |
| | 研究期間 | 2022年4月1日～2024年3月31日 |
| 法学部 | 氏名 | 根岸陽太 |
| | 種類 | 比較法・外国法研究教育プロジェクト助成 |
| | 助成団体名 | 公益財団法人未延財団 |
| | プロジェクト名 | 国際法教育の比較研究と若手教育者の能力育成 一分野・国境・世代を超えるコラボレーション |
| | プロジェクト期間 | 2023年4月1日～2026年3月31日 |
| 人間科学部 | 氏名 | 門田理世 |
| | 種類 | 研究調査業務委託 |
| | 助成団体名 | 島根県津和野町 |
| | 研究課題名 | 津和野町架け橋期のカリキュラム開発に係る効果検証 |
| | 研究期間 | 2023年7月1日～2024年3月18日 |

10. 2023年度 出版助成

| | |
|--------|-------------------------------|
| 申請者 | 外国語学部外国語学科 初見 かおり |
| 刊行物の名称 | 『アンティコニー北米先住民のソフォクレス』 |
| 給付額 | 1,000,000 円 |
| 申請者 | 法学部法律学科 齊藤 芳浩 |
| 刊行物の名称 | 『大学の自治の法理』 |
| 給付額 | 1,000,000 円 |
| 申請者 | 国際文化学部国際文化学科 大坪 哲也 |
| 刊行物の名称 | 『キルケゴールとヘーゲル デンマーク黄金時代の影響作用史』 |
| 給付額 | 1,000,000 円 |

11. 2023年度 分科会

該当なし

12. 研究業績

著書・論文その他

学会等における研究発表

社会貢献活動

学術貢献活動

神 学 部

神 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

| 氏名 | タイトル | 担当区分 | 出版年月 | 出版社・発行元 | 著者(翻訳者) | 総頁数 | 担当頁 |
|-------|--|------|-----------|---|---------|-----|---------|
| 金丸 英子 | 広島教会資料の価値と力 | 分担 | 2023.8.20 | 日本バプテスト連盟 恵泉バプテスト教会 社会部通信347号 | | | |
| 〃 | <i>The Founding of the Japan Baptist Women's Missionary Union: Akiko Matsumura's Passion for Equal Status in God's Mission</i> | 分担 | 2023.11.7 | Baptists and Gender for Papers for the Ninth International Conference on Baptist Studies 9, Mercer University Press | | 321 | 284~298 |

論文

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|------------------------------------|-----|---------|--------------------|-------|---------|
| 濱野 道雄 | 書評：青野太潮『どう読むか、聖書の「難解な箇所」』 | 単著 | 2023.6 | 西南学院大学 神学部報 60号 | | 8 |
| 〃 | 「生きていて嬉しい」学院を、そして世界を | 単著 | 2023.10 | 学生相談室報 35号 | 濱野 道雄 | 8 |
| 〃 | 異なるものが、等しく、共に生きる | 共著 | 2024.3 | チャペル講話集 57号 | 濱野 道雄 | 86~93 |
| 〃 | 「良いヤマトンチュ」の神学を求めて：加害者的依存脱却、そして神の民へ | 単著 | 2024.3 | 富坂キリスト教センター 紀要 14号 | 濱野 道雄 | 263~290 |
| 才藤千津子 | 周縁を生きる牧会者—20世紀の牧会学教師たち | 単著 | 2024.3 | 神学論集 | | 1~20 |

MISC

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--|-----|--------|-----------------|----|-------|
| 日原 広志 | 翻訳 ジョナサン・マゴネット「ダビデ王とテコアの知恵ある女」(サムエル記下14：4-20) | 単著 | 2024.3 | 西南学院大学神学論集81巻1号 | | 55~67 |
| 〃 | 翻訳 ジョナサン・マゴネット「二つの聖書の時間観—詩編90編における神学的ディベート—」 | 単著 | 2024.3 | 西南学院大学神学論集81巻1号 | | 69~89 |
| 金丸 英子 | バプテストにおけるバルト神学の影響について：礼典を sacramental に解釈し直す試み | | 2024.3 | 神学論集第81巻1号 | | |
| 〃 | 日本バプテスト連盟広島教会資料の価値と力 | | 2024.3 | 神学論集第81巻1号 | | |

学会等における研究発表

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|----------------|---------------------------------|------------------------------|---------------|
| 2023年 4月9日 | 死生論 ～キリスト教の視点から～ | メンタルケア・スペシャリスト養成講座 | 濱野 道雄 |
| 7月7日 | キリスト教の基礎とカルト問題 | 福岡県高等学校公民科研究会総会 | // |
| 8月25日 | 教会が元気になるには ～にもかかわらず、新しい共同体を求めて～ | 第58回全国壮年大会 | // |
| 9月21日 | 李明生氏「開かれる教会～からふるなわたしたち～」への応答 | 「外国人住民基本法」の制定を求める全国リレー集会2023 | 李 明生 濱野 道雄 |
| 11月26日 | 死生論 ～キリスト教の視点から～ | メンタルケア・スペシャリスト養成講座 | 濱野 道雄 |
| 2024年 1月30日 | パレスティナ紛争の背景 | すべての暴力に反対する祈り会 | // |
| 3月8日 | 神学するとは | 日本バプテスト連盟2023年度神学校入学前研修会 | 日原 広志 |

社会貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|--------|---|-------------------------|
| 濱野 道雄 | 日本バプテスト連盟 鳥栖キリスト教会 協力牧師 | 2019年10月1日～ |
| // | 日本基督教学会 幹事 (九州支部会) | 2020年9月4日～ |
| 金丸 英子 | 福岡バプテスト教会主日礼拝 (於福岡バプテスト教会) | 2023年9月24日 |
| // | 神学部チャペル説教 (於大学チャペル) | 2023年4月10日 |
| // | 「バプテストにおけるバルト神学の影響について—礼典を「 sacramental」に解釈し直す—」(寺園喜基先生出版記念会シンポジスト、西南学院松緑館) | 2023年9月16日 |
| // | わたしたちは・神の同労者・である—女性連合のこれからの思いを馳せて—(日本バプテスト女性連合50周年女大会主題講演、西南学院大学チャペル) | 2023年10月19日～2023年10月20日 |
| // | 沖縄バプテスト連盟信徒研修会講師 (那覇バプテスト教会) | 2023年11月5日 |
| // | 沖縄バプテスト連盟牧師会研修会講師 (沖縄バプテスト連盟ビル) | 2023年11月6日 |
| 才藤 千津子 | 九州大学病院小児科ボランティアぶどうの会 | 2010年～2023年 |
| // | 実践神学部門の学術専門誌 (アメリカ・Springer 社発行) の編集委員 | 2013年7月1日～ |
| // | 平尾バプテスト教会 協力牧師 | 2018年5月1日～ |
| // | 福岡いのちの電話スーパーバイザー | 2018年9月1日～2024年3月31日 |
| // | 社会福祉法人久山療育園評議員 | 2018年～ |

学術貢献活動

| 氏 名 | 活 動 内 容 | 期 間 (就任日～退任予定日) |
|---------|---|--------------------|
| 金 丸 英 子 | Baptist World Alliance Commission on Baptist Heritage and Identity | 2015年7月1日～ |
| // | 関東学院大学キリスト教と文化研究所客員研究員 | 2016年4月1日～ |
| // | Baptist World Alliance Commission on Baptist Doctrine and Christian Unity | 2016年7月1日～ |
| // | 福岡バプテスト教会員 | 2022年6月～ |

外 国 語 学 部

外 国 語 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

| 氏名 | タイトル | 担当区分 | 出版年月 | 出版社・発行元 | 著者(翻訳者) | 総頁数 | 担当頁 |
|-------|--|---------------|------------|---------------------|--|---------|-------------------|
| 初見かおり | アンティコニー北米先住民のソフォクレス | 単 訳 | 2024.2.28 | 春 風 社 | 初見かおり | 160 | |
| 一谷 智子 | 山よりほかに友はなしーマヌス監獄をきたあるクルド難民の物語 | 監 修 監 訳 | 2024.2.29 | 明 石 書 店 | ハルズ・ブァーニ | 443 | 全頁 |
| 金子 幸男 | 「悲劇・パストラルと十九世紀視覚文化——『帰郷』における大きなものと小さなもの——」『『帰郷』についての10章』所収 | 共 著 | 2024.3.1 | 音 羽 書 房 鶴 見 書 店 | 金子 幸男 | 20 | 167~186 |
| 加藤 洋介 | ジョン・バンヴィルの本棚 | 単 著 | 2023.10.30 | 開 文 社 出 版 | 加藤 洋介 | 195 | 195 |
| 眞下 弘子 | 差別と資本主義：レイシズム・キャンセルカルチャー・ジェンダー不平等 | 共 訳 | 2023.6.1 | 明 石 書 店 | Piketty, Thomas Murat, Laure Alduy Cécile Bantigny, Ludivine 尾上 修悟 伊東 未来 眞下 弘子 北垣 徹 | 210 | 93~136 |
| 宮原 哲 | Care to Communicate, Communicate to Care | | 2024.3 | 松 柏 社 | 宮原 哲 川内 規会 | 93 | すべて |
| 三宅 敦子 | 『日常のかたち：美学・建築・文学・食』 | 共 著 | 2023.4.1 | 筑波大学出版会 丸善出版(発売) | 対馬美千子 山口恵里子 編 | vi, 407 | 153~173 |
| 中西 弘 | 第二言語習得研究が解き明かす外国語の学習 | 共 著 | 2024.3 | くろしお出版 | 川崎真理子 中西 弘 西村 浩子 三木 浩平 編著 | | 17~29 113~126 |
| 杉山 香織 | 私たちの未来が危ないーグレッタにつづけ | 共 著 | 2024.2.1 | 駿河台出版社 | 大木 充 安藤 博文 石丸久美子 杉山 香織 高橋 克欣 長谷川晶子 堀 晋也 柳 光子 Jean-François Graziani | 100 | 64~71 |
| // | ケベックを知るための56章 | 分担執筆 | 2023.12 | 明 石 書 店 | 日本ケベック学会 | 368 | 第56章 (352~356) |
| 谷川 晋一 | 福岡言語学会50周年記念論文集 | 分担執筆 | 2024.3.25 | 開 拓 社 | 谷川 晋一 | 534 | 265~275 |
| // | 福岡言語学会50周年記念論文集 | 共編者 (共編著者) | 2024.3.25 | 開 拓 社 | 谷川 晋一 | | |

| 氏名 | タイトル | 担当区分 | 出版年月 | 出版社・発行元 | 著者(翻訳者) | 総頁数 | 担当頁 |
|-----------------|---|------|-----------|---|----------------------------------|-----|-------|
| Thierry Trubert | Lexiques Bilingues Français et Espagnols - Addenda aux Dictionnaires de l'Expression Actuelle Studies Collection 46 | 共 著 | 2024.2 | Academic Research Institute of Seinan Gakuin University | Alain Trubert Thierry Trubert | 120 | 1~120 |
| 横溝紳一郎 | 今すぐ役立つ！日本語授業 教案の作り方 | 共 著 | 2024.2.28 | ア ル ク | 横溝紳一郎 坂本 正 | | |

論文

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|------------------------|--|-----|------------|---|---|---------|
| ジャンリュック・アス | Un glissement du sens de « compliqué » : de « multiple » à « difficile » | 単 著 | 2023.7 | 西南学院大学学術研究所 外国語学論集第4巻第1号抜刷 | ジャンリュック・アス | 1~30 |
| // | Au jour d'aujourd'hui : pléonasmе, emphase ou dérivation ? | 単 著 | 2023.7 | 西南学院大学学術研究所 外国語学論集第4巻第1号抜刷 | ジャンリュック・アス | 31~67 |
| K.バークレー | Japan's Digital Diaspora: Social Capital, Health, and Public Communication in r/japanlife | 共 著 | 2023.10 | Japan Forum | Rebecca K. Britt Katharina Barkley | 1~22 |
| 藤野 功一 | 快楽と平和の追求—ウィリアム・フォークナーの『寓話』における不定形な働き | 単 著 | 2024.3.1 | 西南学院大学外国語学論集 第4巻 第2・3合併号 | 藤野 功一 | 21~56 |
| 伊藤 彰浩 | 大会シンポジウム「大学の自律と『大学人像』」報告 | 単 著 | 2023.11.30 | 大学評価学会年報 | | 10~35 |
| // | 読解能力研究における Metalinguistic Awareness の定義の厳密化：Awareness の程度とスコープの同意に関する考察 | 共 著 | 2024.2.1 | 大学英語教育学会紀要 | 安藤 千夏 伊藤 彰浩 | 109~125 |
| // | Japanese English as a Foreign Language Teachers' Self-Efficacy: The Importance of Teacher Experience | 共 著 | 2024.2.1 | The Electronic Journal for English as a Second Language | Andrzej Cirocki Bill Soden Nathalie Noret | 1~23 |
| Justyna Weronika Kasza | "The Space of Memory: Existential Quest in Shiraishi Kazufumi's Fiction", <i>Literature in Heisei Japan 1989-2019</i> 「平成文学における様々な声」 | | 2024.1 | Sophia University Press (上智大学出版) | 担当者/editor Angela Yiu | 127~143 |
| 河原 真也 | 書評：コラム・マッキャン『無限角形』（早川書房） | 単 著 | 2023.10.7 | 図書新聞 | 河原 真也 | 4 |
| 中西 弘 | Examining the Role of Prosody Shadowing in Sentence Comprehension for Japanese EFL Learners | 単 著 | 2023.12 | JASEC 32 | Nakanishi, H | 49~59 |
| ワンクエオスターハウス | The Jack-in-the-Box Effect in DeLillo's <i>Libra</i> | 単 著 | 2024.3 | Seinan Journal of Foreign Language Studies | ワンクエオスターハウス | 57~82 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--|-----|-----------|---|-------------------------|---------|
| 杉山 香織 | Analyse lexicale des verbes utilisés à l'oral par les apprenants japonais du français selon leur durée de séjour en pays francophone | 単 著 | 2023.10.1 | Actes du quatrième colloque international de l'ATPF « Les multiples facettes du français et son enseignement au 21e siècle : plurilinguisme, pluriculturalisme et innovations » | Kaori SUGIYAMA | 332~357 |
| 山田 智久 | テクノロジーと日本語教育の在り方に関する考察 —学習者・教師・学習環境の視点から— | 共 著 | 2023.8.1 | 日本語教育支援システム研究会 第10回国際研究集会 (CASTEL/J 2023) 予稿集 | 伊藤 秀明 山田 智久 熊野 七絵 | 6~14 |

MISC

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|--------------------|---|-----|-----------|--|----------------------------------|---------|
| Laurence CHEVALIER | Germain, Claude (2022). « Didactologie et didactique des langues. Deux disciplines distinctes. » Louvain-la-Neuve : EME éditions, 469p. | 単 著 | 2023.11 | Revue japonaise de didactique du Français, vol.18 | | 137~139 |
| 一谷 智子 | 今週の本棚・なつかしい一冊 保刈 実・著『ラディカル・オーラル・ヒストリー オーストラリア先住民 アボリジニの歴史実践』(書評) | 単 著 | 2023.9.9 | 毎日新聞 | 一谷 智子 | |
| // | 境界の暴力に抗う文学的アクティヴィズム——『山よりほかに友はなし』(解説) | 単 著 | 2024.3.22 | 『じんぶん堂』好書好日 | 一谷 智子 | |
| 石田 由希 | ホラーがケアを見つめる時：ローズ・グラス監督の『セイント・モード／狂信』を中心に | 単 著 | 2023.5.1 | ユリイカ 2023年 6 月号 特集 = A24とアメリカ映画の現在 | | 212~223 |
| 伊藤 彰浩 | 学校法人ガバナンス改革とキリスト教系学校法人 | 単 著 | 2023.5.1 | キリスト教学校教育 | | 3 |
| 加藤 洋介 | 著者から読者へ 同時代作家の本棚 | 単 著 | 2024.3.22 | 週刊読書人 | | |
| // | ステファン・コリーニ著『懐古する想像カーイングランドの批評と歴史』 | 単 著 | 2024.3.31 | D. H. ロレンス研究 | 加藤 洋介 | 30~33 |
| Thierry Trubert | Dictionnaire Français-Espagnol de l'Expression Actuelle S-SER | 共 著 | 2023.7 | Seinan Journal of Foreign Language Studies Vol. 4 July 2023 No.1 | Alain Trubert Thierry Trubert | 69~265 |
| 和田 光昌 | [書評] Atsushi Yamazaki, <i>Bouvard et Pécuchet</i> , roman philosophique. Une archéologie comique des idées au XIX ^e siècle, Presses Universitaires de Vincennes, 2022. | 単 著 | 2024.3 | Cahier 33巻 (日本フランス語フランス文学会) | | 26~27 |

学会等における研究発表

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|---------------|--|--|-------------------------|
| 2023年 6月9日 | Analyse lexicale des verbes utilisés à l'oral par les apprenants japonais du français selon leur durée de séjour en pays francophone | quatrième colloque international de l'ATPF | Kaori SUGIYAMA |
| 7月23日 | 【セミナー】オンラインによる日本語の教え方～双方向性を重視した授業へ向けて～ | 日本語学習支援者研修（京都市国際交流協会） | 山田 智久 |
| 8月10日 | 【パネルセッション】テクノロジーと日本語教育の在り方に関する考察～学習者、教師、学習環境の視点から～ | CASTEL/J（日本語教育支援システム研究会）第10回国際研究集会 | 伊藤 秀明 山田 智久 熊野 七絵 |
| 9月1日 | ウィリアム・フォークナーの『寓話』における不定形の働き：快楽と平和の追求 | 人文科学研究所主催公開研究会 | 藤野 功一 |
| 9月1日 | 学校法人ガバナンス改革とキリスト教系学校法人 | キリスト教学校教育同盟第9回全国事務局長・事務長会議 | 伊藤 彰浩 |
| 9月4日 | 貯水タンクと野良犬：フォークナーの『町』と『館』における粗野な快楽の勝利 | 第1回スノーブス研究会 | 藤野 功一 |
| 9月10日 | 【セミナー】アフターコロナ時代のICT活用を考える | 令和5年度ボランティアスキルアップ講座（福岡県国際交流センター） | 山田 智久 |
| 9月16日 | 【セミナー】日本語教育におけるICTの活用と日本語教師の役割 | 令和5年度現職日本語教師研修プログラム普及事業「生活者としての外国人」に対する日本語教師【初任】研修（文化庁国語課） | // |
| 9月24日 | 違った型（form）で語る／Storying Otherwise：グラフィック・ノベルというエスノグラフィーの新しい伝え方／Ethnography in graphic novels | 日本南アジア学会第36回全国大会 | 初見かおり |
| 10月8日 | 『ルース』における統合と分断——イングリッシュな物語は可能か——（シンポジウムテーマ：「ナショナルな物語としてのギャスケル」） | 第36回日本ギャスケル協会大会シンポジウム | 金子 幸男 |
| 10月8日 | 顔動画 vs モザイクシャドーイング：行動データ分析 | ことばの科学オープンフォーラム | 中西 弘 |
| 10月14日 | AIを活用したプロジェクト型学習 - ホームページ作成を通して | 琉球大学公開研究会「日本の外国語教育と文法教育」 | 杉山 香織 |
| 11月17日 | 別様に語る | アメリカ人類学会・カナダ人類学会（AAA/CASCA）年次総会 | 初見かおり |
| 11月18日 | A2レベルのリーディングに出現する動詞の多角的分析：時制、人称、法に着目して | 外国語教育学会 第27回大会 | 溝上 耀史 杉山 香織 |
| 11月19日 | Bringing the Past into Present EFL Teaching: Ideas from Two Educators | ETJ2023 | Daugherty C. L. |
| 11月25日 | 現代の若者が『友達』に対して抱くイメージ—個人別態度構造分析からのアプローチの試み | JACET九州・沖縄支部 第236回東アジア英語教育研究会 | 郭 仁敬 中山 聡 伊藤 彰浩 |
| 11月25日 | 読解能力研究における Metalinguistic Awareness (M-AW) の定義の厳密化の試み | JACET九州・沖縄支部 第236回東アジア英語教育研究会 | 伊藤 彰浩 安藤 千夏 |

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|-----------------|---|---|----------------------------------|
| 2023年 11月25日 | 社会を分断する言葉—フランス極右の言説をめぐって— | 日本コミュニケーション学会九州支部第30回大会 | 眞下 弘子 |
| 12月9日 | ジョージ・エリオットとトマス・ハーディのイングリッシュネス —カントリーハウスとコテージのある田舎の風景— | 日本ジョージ・エリオット協会第26回全国大会特別講演 | 金子 幸男 |
| 12月9日 | Marcus Clarke の小説 His Natural Life (1874) に描かれたイギリスの流刑地としてのオーストラリア ([シンポジウム] 19世紀後半から 20世紀初頭における新旧入植者植民地と本国イギリス—オーストラリア、アメリカ、南アフリカ) | 第2回大阪公立大学英文学会 | 三宅 敦子 |
| 12月10日 | 翻訳がつなぐ経験—マーシャル、セミパラチンスク、広島— | 第70回原爆文学研究会 | 一谷 智子 溝渕 園子 李 文茹 |
| 12月11日 | Vers le profilage grammatical des temps verbaux chez les apprenants japonophones | 5e congrès de la commission Asie-Pacifique de la FIPF et 18e séminaire régional de recherche francophone (CREFAP-OIF) | Nami Yamaguchi Kaori Sugiyama |
| 12月11日 | Approches de recherches sur la production orale des apprenants du français à l'ère du numérique | 5e congrès de la commission Asie-Pacifique de la FIPF et 18e séminaire régional de recherche francophone (CREFAP-OIF) | Kaori SUGIYAMA |
| 12月13日 | Place de la prononciation chez les apprenants japonais de français langue étrangère (FLE) | Le 5e Congrès de la commission Asie-Pacifique de la FIPF, et le 18e Séminaire régional de recherche francophone (CREFAP-OIF), du 9 au 13 décembre 2023, à l'Université nationale de Singapour (NUS) | Yuko Takematsu |
| 2024年 2月15日 | 【セミナー】テクノロジーと教師の未来 ～授業の本質を捉えよう～ | 令和5年度 第5回日本語教育研修会(日本台湾交流協会) | 山田 智久 |
| 2月24日 | 【セミナー】日本語教師のICTとの関わり方 | 中東欧日本語教育研修会2024 (Japan Foundation) | // |
| 3月3日 | セバスチャアン・バリーとアイルランド内戦前後の社会—The Secret Scripture (2008) を中心に | 第51回関西アイルランド研究会例会 | 河原 真也 |
| 3月10日 | "A Line of Birds on a Telephone Wire": A Pursuit of Pleasure and Peace in William Faulkner's A Fable | Workshop in Kitakyushu—U.S. Fiction and the Cold War (北九州市立大学) | 藤野 功一 |
| 3月13日 | 日本語教師のためのアクティブ・ラーニング | EALL Talk (ハワイ大学) | 横溝紳一郎 |
| 3月23日 | 【ラウンドテーブル】ICT使用に関する教師の意思決定について～Technology Acceptance Modelを中心に～ | Generative Artificial Intelligence for Teaching Languages Other Than English | 山田 智久 |
| 3月27日 | «La grammaire fragmentaire» | Rencontres Pédagogiques du Kansai 2024 (関西フランス語教育研究会), Osaka | ジャソリック・アス |
| 3月29日 | やってみよう、授業改善！—持続可能な教師の成長をめざして— | タイ日本語教育研究会第36回年次セミナー | 横溝紳一郎 |

社会貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|-------------|---|-----------------------|
| ロランス・シュヴァリエ | 日本フランス語教育学会学会誌編集委員会・委員 | 2006年6月1日～ |
| 藤野 功一 | 九州アメリカ文学会支部サイト運営委員 | 2013年5月1日～ |
| // | 日本ウィリアム・フォークナー協会評議員 | 2020年2月1日～ |
| // | 日本ウィリアム・フォークナー協会資料室委員 | 2020年4月1日～ |
| // | 日本英文学会九州支部『九州英文学研究』編集委員 | 2023年4月1日～ |
| 伊藤 彰浩 | NPO 英語運用能力評価協会アドバイザーメンバー | 2003年4月15日～ |
| // | 福岡県教職員組合共同研究者（外国語部会） | 2009年10月1日～2023年9月30日 |
| // | 大学基準協会 大学評価分科会 大学評価委員 | 2020年4月1日～ |
| // | The European Journal of Applied Linguistics and TEFL Editorial Board Member | 2023年1月1日～ |
| 加藤 洋介 | 日本英文学会九州支部理事 | 2021年4月1日～ |
| // | 日本ロレンス協会評議員 | 2023年4月1日～ |
| 河原 真也 | 日本ジェイムズ・ジョイス協会常任委員 | 2018年6月9日～ |
| // | 日本アイルランド協会幹事 | 2024年4月1日～ |
| 清宮 徹 | リスクマネジメント協会 評議員 | 2004年3月1日～ |
| // | Taos Institute Associate | 2018年10月1日～ |
| // | 経営情報学会 2024年大会実行委員長 | 2023年4月1日～ |
| // | 日本コミュニケーション学会理事 九州支部長 | 2023年4月1日～ |
| // | 日本経営学会 理事 | 2023年4月1日～ |
| // | Japanese Standing Conference for Organizational Symbolism (JSCOS), Chair | 2023年12月1日～ |
| // | 組織ジェンダー研究会 代表 | 2023年1月27日～ |
| 眞下 弘子 | 日本フランス語フランス文学会九州支部長 | 2022年4月1日～2024年3月31日 |
| // | クレール・オペールを迎えて 読書の秋2023 司会進行と通訳 | 2023年12月1日 |
| 宮原 哲 | 全九州学生空手道連盟 会長 | 2018年4月1日～ |
| // | ヘルスコミュニケーション関連学会機構副理事長 | 2022年4月1日～2024年3月31日 |
| 杉山 香織 | 日本フランス語教育学会理事 | 2015年5月1日～2024年5月12日 |
| // | 外国語教育学会理事 | 2016年～ |
| // | 日本フランス語学会編集委員 | 2017年～ |
| // | 外国語教育学会副会長 | 2022年11月1日～ |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|-------|--|----------------------|
| 杉山香織 | 日本フランス語教育学会幹事長 | 2023年5月1日～2024年5月12日 |
| // | 日本フランス語教育学会編集委員 | 2024年5月12日～ |
| 武末祐子 | 日本フランス語フランス学会九州支部あり方委員 | 2021年4月1日～ |
| // | 大学教育学会編集委員 | 2021年7月1日～ |
| 山田智久 | 文化庁国語課「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業 ICT を活用した「生活者としての外国人」のための日本語学習コンテンツの作成・提供業務」有識者会議構成員 | 2019年12月1日～ |
| // | 文化庁国語課地域日本語教育スタートアッププログラム アドバイザー (佐賀県佐賀市担当) | 2022年4月1日～ |
| // | 【顧問】西南学院大学 Habitat for Humanity Japan キャンパスチャプター LiBon | 2022年10月1日～ |
| // | 学校法人長沼スクール評議員 | 2023年5月1日～ |
| 横溝紳一郎 | 公益財団法人日本英語検定協会講師派遣講師 | 2010年4月1日～ |
| // | 日本教育アクション・リサーチ・ネットワーク副代表 | 2010年4月1日～ |
| // | 福岡市教育委員会主催中学校英語スピーチ大会審査委員 | 2011年8月1日～ |

学術貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|------|--|-------------------|
| 一谷智子 | オーストラリア・ニュージーランド文学会理事 (事務局) | 2023年7月～ |
| 金子幸男 | 日本ヴィクトリア朝文化研究学会『ヴィクトリア朝文化研究事典』(2025年出版予定) 編集委員 | 2018年1月～ |
| // | 日本ヴィクトリア朝文化研究学会 日本ヴィクトリア朝文化研究学会理事 | 2018年4月～2024年3月 |
| // | 日本ハーディ協会 日本ハーディ協会会長 | 2020年11月～ |
| // | 日本ハーディ協会 学会誌『ハーディ研究』編集委員 | 2020年11月～ |
| // | 関西批評理論研究会 関西批評理論研究会論文集編集委員 (2024年4月出版予定) | 2021年9月～ |
| // | 日本ハーディ協会 日本ハーディ協会論文集編集委員 (2025年4月出版予定) | 2021年11月～ |
| // | 19世紀イギリス文学4学会合同研究会 オーガナイザー | 2021年12月～2023年11月 |
| // | 日本オーステイン協会 学会誌『ジェイン・オーステイン研究』編集委員 | 2023年7月～ |
| // | 神戸大学大学院国際文化学研究所 博士論文審査委員 | 2024年2月～2024年2月 |
| 清宮 徹 | 明治大学大学院経営学研究科 博士号 (経営学) 学位請求論文審査 | 2023年4月～2024年3月 |
| // | 中京大学大学院経営学研究科 博士号 (経営学) 学位請求論文審査 | 2023年4月～2024年3月 |
| 三宅敦子 | 日本ワイルド協会会計 | 2021年4月～2025年3月 |

| 氏 名 | 活 動 内 容 | 期 間 (就任日～退任予定日) |
|---------|--|------------------------|
| 三 宅 敦 子 | 日本ワイルド協会理事 | 2023年 4 月～ |
| 〃 | ディケーズ・フェローシップ日本支部理事 | 2023年10月～2026年 9 月 |
| 山 田 智 久 | External Examiner for the Doctoral Thesis Examination (University of Malaya) | 2023年10月 1 日～2024年 2 月 |

商 学 部

商 学 科

経 営 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

| 氏名 | タイトル | 担当区分 | 出版年月 | 出版社・発行元 | 著者(翻訳者) | 総頁数 | 担当頁 |
|-------|--|---------------|-----------|---------|---------|-----|---------|
| 工藤栄一郎 | スタンダードテキスト財務会計論 基本論点編 第16版 | 分担執筆 | 2023.4.1 | 中央経済社 | | 501 | 249~262 |
| 高橋 聡 | 〔改訂版〕学部生のための企業分析 テキスト：業界・経営・財務分析 の基本 | 共編者 (共編著者) | 2024.3.10 | 創成社 | | | |

論文

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--|-----|-----------|---|--------------------------|---------|
| 原口健太郎 | The Timeliness of Public Financial Statements Disclosure and the Introduction of Uniform Public Accounting Standards: Evidence from Japanese Local Governments | 共著 | 2023.4.1 | The Proceedings for European Group for Public Administration Spring Workshop 2023 | Haraguchi, K Y. Tamba | 1~16 |
| // | 説明可能な AI (XAI) による機械学習モデルの特性分析 | 共著 | 2023.4.1 | 西南学院大学経済学論集 | 丹波 靖博 原口健太郎 新原 俊樹 | 29~43 |
| // | 機械学習を用いたわが国における地方債のスプレッド推定モデルの構築 | 共著 | 2023.5.1 | ジャフィー・ジャーナル (日本金融・証券計量・工学学会学会誌) | 丹波 靖博 原口健太郎 | 29~42 |
| // | 需要の上振れリスクが企業のコスト構造に与える影響—企業ライフサイクルによる不確実性の分類— | 共著 | 2023.9.1 | 会計プロGRESS | 小笠原 亨 新改 敬英 原口健太郎 | 91~108 |
| // | Impact of Accrual-based Disclosure by Local Governments on Municipal Bond Markets: An Empirical Analysis in Japan | 共著 | 2023.11.1 | The Proceedings of Journal of Accounting and Public Policy Special Issue Workshop 2023 "Professional Judgment in Accounting and Auditing Decisions" | Haraguchi, K Y. Tamba | 1~25 |
| // | 地方公会計における統一的な基準の導入と開示時点の変容—地方公共団体への質問紙調査による実証分析— | 共著 | 2024.3.1 | 会計検査研究 | 原口健太郎 丹波 靖博 芳司 真綾 | |
| 工藤栄一郎 | 明治初期における簿記知識の社会普及と『帳合之法』および慶應義塾の貢献 | 単著 | 2023.12.1 | 福澤諭吉年鑑 | 工藤栄一郎 | 23~38 |
| // | 世界大学ランキングと会計化 | 単著 | 2024.3.1 | 現代社会と会計 | 工藤栄一郎 | 49~68 |
| 松田 温郎 | 商業集積を対象にした日本版多様性評価モデルの検討~九州地区 8 商店街の追試研究~ | 共著 | 2024.3 | 西南学院大学商学論集 | 新島 裕基 松田 温郎 山崎 万緋 | 1~18 |
| 三井 雄一 | 日本版インクルージョン尺度の作成と信頼性および妥当性の検討 | 共著 | 2023.5.19 | 労務理論学会誌 | 脇 夕希子 三井 雄一 | 113~125 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--|-----|-----------|---------------------------|----------------------------------|--------|
| 三井 雄一 | パートナーとの協働を通じた起業家の目的形成 — 株式会社ヌーラボの事例研究 — | 共 著 | 2023.9.29 | マーケティングジャーナル | 吉田 満梨 二宮 麻里 三井 雄一 大田 康博 | 30~41 |
| 〃 | 特定保健用食品の便益遅延性認知による製品評価への影響に関する実証分析 | 共 著 | 2024.3.1 | 西南学院大学 商学論集 | 三井 雄一 小林 哲 佐藤 圭 | 19~38 |
| 小川 浩昭 | 二つの保険制度について—中出説の検討 | 単 著 | 2023.6.1 | 生命保険論集 | 小川 浩昭 | 55~97 |
| 齋藤 靖 | 発注元からの圧力に起因する逸脱作業（I）：「常陽」第6次操業の事例分析 | 単 著 | 2024.3 | 西南学院大学商学論集第70巻第1・2・3・4合併号 | 齋藤 靖 | 97~135 |
| 史 一華 | 2003年度「データリテラシー」科目の実施結果と課題の検証 | 共 著 | 2024.3 | 西南学院大学商学論集 | 新原 俊樹 井手 順子 史 一華 | 77~96 |
| 高山 浩二 | アメリカ大手小売企業の金融事業と投資銀行のリテール・バンキング：フィンテックをめぐる攻防 | 単 著 | 2023.12.1 | 証券経済研究 | 高山 浩二 | 89~110 |
| 戸田順一郎 | 社会に開かれた教育課程としてのフットパスコースづくり学習の試み—小学校におけるシビックプライド論を用いた子どもたちと外部者の出会いのデザイナー— | 共 著 | 2023.12.1 | 社会系教科教育学論叢 | 伊藤 直之 戸田順一郎 | 25~36 |

MISC

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|-------------------------------------|-----|------------|------------------------------|-------|-------|
| 藤岡 豊 | 生産技術システムの国際水平移転—トランスナショナル経営の実現に向けて— | 単 著 | 2023.7.20 | 日本経営学会誌 | 藤岡 豊 | 87~98 |
| 工藤栄一郎 | 企業会計化する社会 | 単 著 | 2024.1.1 | 企業会計 | 工藤栄一郎 | 46~47 |
| 西田 顕生 | 西日本シティ銀行—『飛翔』のカギを握るデジタル化戦略 | 単 著 | 2023.4.14 | 『週刊金融財政事情』第74巻第15号 | | 48 |
| 〃 | たちばな信用金庫—カステラで大成果、東京圏での販路開拓支援 | 単 著 | 2023.7.25 | 『週刊金融財政事情』第74巻第28号 | | 56 |
| 〃 | 九州ひぜん信用金庫—痛手の地域経済を『手作り感』で支援 | 単 著 | 2023.10.24 | 『週刊金融財政事情』第74巻第39号 | | 56 |
| 〃 | 飯塚信用金庫—図書費寄付や経済教育で次世代支援 | 単 著 | 2024.2.20 | 『週刊金融財政事情』第75巻第7号 | | 56 |
| 〃 | 地域の未来を牽引する受賞企業 | 単 著 | 2024.3 | 『「経営者賞」第50回記念式典祝賀会』（経営者顕彰財団） | 西田 顕生 | 22~23 |
| 高山 浩二 | ゴールドマン・サックスのリテール・バンキングからの撤退：マカスの挫折 | 単 著 | 2023.12.1 | 証券レビュー | 高山 浩二 | 1~7 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|---|-----|-----------|--|-------|------|
| 吉野 直人 | レジリエンスとルールは相性が悪い？ | 単 著 | 2023.4.1 | 日本の人事部 LEADERS (リーダーズ) | 吉野 直人 | 121 |
| // | 規則やマニュアルが組織のレジリエンスを高める？従業員の自発的な行動や提案を促す、ルール設計・運用のポイント | 単 著 | 2023.7.11 | 日本の人事部 (https://jinjibu.jp/article/detl/keyperson/3187/) | 吉野 直人 | |

学会等における研究発表

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|----------------|--|--|--|
| 2023年 4月28日 | The Timeliness of Public Financial Statements Disclosure and the Introduction of Uniform Public Accounting Standards: Evidence from Japanese Local Governments | European Group for Public Administration Spring Workshop 2023 | Haraguchi, K Y. Tamba |
| 5月24日 | On the use of calibration committees in subjective performance evaluation | 45th Annual Congress of the European Accounting Association | Morimitsu, Takahiro Taichi Kimura |
| 5月27日 | 地域創生と流通・マーケティング：ポストコロナへのチャレンジ | 日本商業学会第73回全国研究大会 | 松田 温郎 |
| 5月29日 | eビジネスと流通政策 | 第58回流通経済研究会 | 丸山 正博 |
| 7月9日 | 日本の経済安全保障と日本企業 | 日本経営学会第97回大会統一論題サブテーマ2 事前研究会 (オンライン開催) | 藤岡 豊 |
| 9月6日 | グローバル化の分業—日本の経済安全保障と日本企業— | 日本経営学会第97回大会統一論題サブテーマ2 | // |
| 9月8日 | 大規模言語モデルを用いた評価グリッド法に基づくインタビュー対話システム | 電子通信学会 メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会 | 宮嶋 大輔 張 帆 杉本 匡史 佐々木香暖 北野 泰成 橋本 翔 長田 典子 |
| 9月17日 | 世界大学ランキングとその問題点 | 非営利法人研究学会第27回全国大会 | 工藤栄一郎 |
| 10月1日 | 女性従業員の子供の有無と在宅勤務の有用性の検討 | 日本テレワーク学会淡路島大会 | 脇 夕希子 三井 雄一 |
| 10月1日 | アメリカのキャッシュレス化とリテール金融 | 日本金融学会秋季全国大会 | 高山 浩二 前田真一郎 |
| 10月14日 | 明治初期における慶應義塾での簿記教育 | 日本会計教育学会第15回全国大会 | 工藤栄一郎 |
| 10月17日 | On the use of calibration committees in subjective performance evaluation | 32nd Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues | Morimitsu, Takahiro Taichi Kimura |
| 10月29日 | 事故研究の組織論的展開：ルーティン・ダイナミクスからのアプローチ | 2024年度組織学会年次大会 | 吉野 直人 |
| 11月16日 | Impact of Accrual-based Disclosure by Local Governments on Municipal Bond Markets: An Empirical Analysis in Japan | Journal of Accounting and Public Policy Workshop 2023 | Haraguchi, K Y. Tamba |

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|-----------------|--|---|--|
| 2023年 11月22日 | 大規模言語モデルを用いた評価グリッド法の自動化 | 第25回日本感性工学会大会 | 張 帆 宮嶋 大輔 杉本 匡史 佐々木香暖 北野 泰成 橋本 翔 長田 典子 |
| 12月13日 | 会計化する社会 | 慶應義塾大学会計研究室主催公開講演会 | 工藤栄一郎 |
| 12月16日 | Simulation Analysis of Inventory System Considering Advance Demand Information and Production Capacity | ACMSA2023 (The 7th Asian Conference of Management Science and Applications) | Xiaohua Wang |
| 12月17日 | 常連で賑わう居酒屋の顧客マネジメント | 日本商業学会第13回全国研究報告会 | 松田 温郎 |
| 12月25日 | ポストコロナの中小企業金融支援 | 証券経済研究会（於：日本証券経済研究 所大阪研究所） | 西田 顕生 |
| 2024年 1月20日 | 商業論は生態系を描けるのか？ | 日本商業学会 関西部会 1月例会 | 松田 温郎 |
| 3月7日 | ポストコロナの中小企業金融支援 | 日台シンポジウム：日台の新たな未来関 係を目指して（於：東呉大学） | 西田 顕生 |
| 3月13日 | 大規模言語モデルを用いた評価グリッド法自動化の ためのキーフレーズ生成 | 電子情報通信学会 メディアエクスペリエ ンス・バーチャル環境基礎研究会 (MVE2023) | 北野 泰成 張 帆 杉本 匡史 橋本 翔 佐々木香暖 宮嶋 大輔 長田 典子 |
| 3月13日 | 評価グリッド法自動化のための BERTopic と感情分 析を用いた評価項目のカテゴリ化 | 電子情報通信学会 メディアエクスペリエ ンス・バーチャル環境基礎研究会 (MVE2023) | 佐々木香暖 橋本 翔 杉本 匡史 張 帆 宮嶋 大輔 北野 泰成 長田 典子 |
| 3月13日 | テキストマイニングによるドメイン共通・固有の感 性価値の構造化 | 電子情報通信学会 メディアエクスペ リエンス・バーチャル環境基礎研究会 (MVE2023) | 後藤 杏奈 橋本 翔 長田 典子 |
| 3月16日 | ポストコロナの中小企業金融：ゼロゼロ融資を中心 に | 証券経済学会九州部会（於：九州産業大 学） | 西田 顕生 |

社会貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|---------|---|-------------------|
| 鄭 義 哲 | 日本経営財務研究学会西日本部会幹事 | 2022年10月～2025年9月 |
| 藤 岡 豊 | 国際ビジネス研究学会九州部会担当幹事 | 2009年10月1日～ |
| 原 口 健太郎 | 日本公認会計士協会準会員会「課題研究論文ブラッシュアップ・ワーク ショップ」講演 | 2024年1月20日 |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|--------|---------------------|----------------------|
| 工藤 栄一郎 | 日本会計教育学会理事（広報委員長） | 2009年9月～2023年10月 |
| // | 日本会計研究学会評議員 | 2018年9月～ |
| // | 日本簿記学会理事 | 2021年8月～ |
| // | 日本会計史学会会長 | 2022年11月～2025年 |
| // | 日本会計史学会学会賞審査委員長 | 2022年11月～2025年 |
| 三井 雄一 | 糸島市役所糸島市総合計画審議会委員 | 2023年4月1日～ |
| 西田 顕生 | 公益財団法人九州経済調査協会 研究委員 | 2013年4月1日～ |
| // | 福岡県信用保証協会 外部評価委員 | 2016年3月27日～ |
| // | 福岡財務支局アドバイザー | 2018年6月1日～ |
| 小川 哲彦 | コープさが監事 | 2018年6月～2026年6月 |
| 吉野 直人 | 日本情報経営学会編集委員 | 2016年4月1日～2024年3月31日 |
| // | 組織学会シニア・エディター | 2021年9月1日～ |

学術貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|-------|-------------------|-----------------------|
| 橋本 翔 | MVE セッション座長 | 2024年3月13日～2024年3月15日 |
| 西田 顕生 | 東アジア学会 理事 / 企画委員長 | 2022年5月28日～2027年3月31日 |
| // | 信用理論研究会 常任理事 | 2023年1月1日～2025年12月31日 |

經 濟 学 部

經 濟 学 科

国 際 經 濟 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

| 氏名 | タイトル | 担当区分 | 出版年月 | 出版社・発行元 | 著者(翻訳者) | 総頁数 | 担当頁 |
|-------|---|------|----------|-----------|--|-----|---------|
| 小野 浩 | 渋沢栄一がめざした「地域」の持続的成長—人的ネットワークの確立と連携の推進 | 分担執筆 | 2023.7.1 | ミネルヴァ書房 | 松本 和明 編著 | | 129~143 |
| 石 鋭 | 現代流通事典 [第3版] | 分担執筆 | 2023.4 | 白 桃 書 房 | 坂爪 浩史 監 日本流通学会 編 | 358 | 126 |
| 山村 英司 | 次世代の実証経済学 | 分担執筆 | 2023 | 日 本 評 論 社 | 大塚啓二郎 黒崎 卓 澤田 康幸 園部 哲史 編 | | |
| // | Next-Generation of Empirical Research in Economics. | 分担執筆 | 2024 | | Otsuka, K Kurosaki, T Sawada, Y Sonobe, T | | |

論文

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|---|-----|----------|--------------------------|-------------------------------|---------|
| 崔 宗煥 | 韓国経済の成長パターンについての一考察 | 単 著 | 2024.3 | 西南学院大学経済学論集 | 崔 宗煥 | 1~40 |
| 中馬 正博 | 平方完成による最小二乗推定量の導出方法について | 単 著 | 2024.3 | 西南学院大学経済学論集 | 中馬 正博 | 41~58 |
| 花田洋一郎 | 資料：フランス中世財政史研究の動向(文献目録)—2014年~2023年のフランス学界— | | 2024.3 | 西南学院大学経済学論集 第58巻第1~4号 | | 191~236 |
| 東 茂樹 | タイ大洪水によるサプライチェーンへの影響 | 単 著 | 2024.3.1 | 西南学院大学『経済学論集』 | 東 茂樹 | 59~114 |
| 亀井 慶太 | A model of economic integration with ownership structure in general equilibrium oligopoly | 単 著 | 2024.3.1 | Economics Letters | Keita Kamei | |
| 小出 秀雄 | 旧筑紫郡の住居表示実施状況について | 単 著 | 2024.3 | 西南学院大学経済学論集 | | 115~138 |
| // | 地域連携による「まちづくり・ひとづくり実習」の実施 | 単 著 | 2024.3 | 第71回九州地区大学教育研究協議会発表論文集 | | 75~82 |
| 近藤 春生 | The Relationship between Utilization of Financial Statements by Local Governments and Their Fiscal Behavior | 共 著 | 2023.8 | Public Policy Review | Haruo Kondoh Akinobu Ogawa | 1~24 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--|-----|-----------|--|---|---------|
| 近藤 春生 | Do natural disasters affect local elections? An empirical examination using subnational electoral data | 共 著 | 2024.1 | Economics & Politics | Haruo Kondoh Takeshi Miyazaki | |
| // | 地方公会計指標を用いた自治体財政の持続可能性—コロナ期のデータを含む予備的な分析— | 単 著 | 2024.3 | 西南学院大学経済学論集 | 近藤 春生 | 139~156 |
| 熊谷 成将 | Editorial: Global population aging - Health care, social and economic consequences, volume II | 共 著 | 2023.4 | Frontiers in Public Health 11 | Jakovljevic, M Kumagai, N Ogura, S | 1184950 |
| // | Could High Continuity of Care (COC) have a Negative Impact on Subjective Health of Hypertensive Patients? A Japanese Perspective | 共 著 | 2023.6 | Cost Effectiveness and Resource Allocation 21 | Kumagai, N Nishimura, S Jakovljevic, M | 39~48 |
| // | Distinct Effects of Community-based Activities on Long-term Care Needs: A Study using Zero-Inflated Poisson Regression | 共 著 | 2023.9 | Global Health Economics and Sustainability 1 (1) | Kumagai, N Fukuda, H | 0891 |
| 石 鋭 | Domestic retailing, supply chain management, and the rise of fresh food supermarkets in China | 単 著 | 2023.12 | Business History | Rui Shi | 1~32 |
| 丹波 靖博 | 日本における新型コロナウイルスの地方債市場へのインパクトとリスク管理に関する考察 | 共 著 | 2023.10 | ゆうちょ資産研究 | 丹波 靖博 原口健太郎 大石 桂一 | |
| // | 地方公会計における統一的な基準の導入と開示時点の変容—地方公共団体への質問紙調査による実証分析— | 共 著 | 2024.3.1 | 会計検査研究 | 原口健太郎 丹波 靖博 芳司 真綾 | |
| 山村 英司 | Gender differences of the effect of vaccination on perceptions of COVID-19 and mental health in Japan | 共 著 | 2023.4.1 | Vaccines | Yamamura, E Tsutsui, Y Kosaka, Y Ohtake, F | 822 |
| // | An analysis of altruistic and selfish motivations underlying hometown tax donations in Japan | 共 著 | 2023.4.1 | JAPANESE ECONOMIC REVIEW | Eiji Yamamura Yoshiro Tsutsui Fumio Ohtake | 29~55 |
| // | Association between the COVID-19 Vaccine and Preventive Behaviors: Panel Data Analysis from Japan | 共 著 | 2023.4.6 | Vaccines | Eiji Yamamura Youki Kohsaka Yoshiro Tsutsui Fumio Ohtake | 810 |
| // | Reciprocity and the matrilineal advantage in European grand-parenting | 共 著 | 2023.4.25 | Review of Economics of the Household | Giorgio Brunello Eiji Yamamura | 397~433 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|---|-----|-----------|---|--|---------|
| 山村 英司 | The effect of primary school education on preventive behaviours during COVID-19 in Japan | 共 著 | 2023.5.1 | Sustainability | Yamamura, E Tsutsui, Y Ohtake | 8655 |
| // | Effect of grandchildren on the happiness of grandparents: Does the grandparent's child's gender matter? | 共 著 | 2023.7.24 | Asian Economic Journal | Eiji Yamamura Giorgio Brunello | 149~163 |
| // | COVID-19 Enhanced Diminishing Sensitivity in Prospect-Theory Risk Preferences | 共 著 | 2023.11.1 | Review of Behavioral Economics | Ikeda, S Yamamura, E Tsutsui, Y | 1~27 |
| // | The COVID-19 vaccination, preventive behaviours and pro-social motivation: Panel data analysis from Japan | 共 著 | 2024.3.1 | Humanities and Social Sciences Communications | Yamamura, E Tsutsui, Y Ohtake, F | |
| // | Surname order and revaccination intentions during the COVID-19 pandemic | 共 著 | 2024 | Scientific Reports | Yamamura, E Tsutsui, Y Ohtake, F | |

MISC

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|------------------------------------|-----|----------|----------------|--------------------------|---------|
| 花田洋一郎 | 新刊紹介：戦争の世界史 | | 2024.3 | 西洋史学論集第61号 | マイケル・S・ナバーグ 稲野 強 訳 | 106~108 |
| // | 「極東書店ニュース」700号到達を記念して | | 2023.4 | 極東書店ニュース (Web) | | |
| 小出 秀雄 | 西南大生との地域連携（福岡市編入100周年記念特集④西新のこれから） | 単 著 | 2023.4 | 西日本文化 | | 28~31 |
| 近藤 春生 | 福岡の公共交通事情：福岡の電車、西鉄電車 | 単 著 | 2023.11 | 改革者 | 近藤 春生 | 58 |
| // | 福岡の公共交通事情：福岡と九州の足、JR九州 | 単 著 | 2023.12 | 改革者 | 近藤 春生 | 58 |
| // | 福岡の公共交通事情：福岡市民の便利な足、福岡市地下鉄 | 単 著 | 2024.1 | 改革者 | 近藤 春生 | 58 |
| // | 福岡の公共交通事情：福岡・九州の空の玄関、福岡空港 | 単 著 | 2024.2 | 改革者 | 近藤 春生 | 58 |
| // | 福岡の公共交通事情：筑豊・北九州の鉄道とBRT ひこぼしライン | 単 著 | 2024.3 | 改革者 | 近藤 春生 | 58 |
| 志田 仁完 | ロシアと北朝鮮の経済協力の状況 | 単 著 | 2024.3.1 | | 志田 仁完 | |
| // | ロシアのウクライナ侵略の長期化によるロシアと北朝鮮の関係 | 単 著 | 2024.3.1 | | 志田 仁完 | |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--|-----|-----------|---------------|-------|-------|
| 立石 剛 | 西南学院大学体育館（ジムナシオン）建設について | 単 著 | 2024.3 | 西南学院アーカイブズ第2号 | | 59~86 |
| 山村 英司 | 慶應義塾から見る「義理と人情」の経済学：第1回「共同体としての慶應義塾と、その父、福澤諭吉」（6回連載） | 単 著 | 2023.11.1 | 月刊 宣伝会議 | 山村 英司 | |
| // | 慶應義塾から見る「義理と人情」の経済学：第2回「『VIVANT』と「共同行為」、そして慶應義塾の危機」 | 単 著 | 2023.12.1 | | 山村 英司 | |
| // | 慶應義塾から見る「義理と人情」の経済学：第3回「慶應義塾の募金戦略」（6回連載） | 単 著 | 2024.1.1 | | 山村 英司 | |
| // | 慶應義塾から見る「義理と人情」の経済学：第4回「ビジネス情報誌としての『慶應義塾学報』」（6回連載） | 単 著 | 2024.2.1 | | | |
| // | 慶應義塾から見る「義理と人情」の経済学：第5回「『福澤諭吉』のパラドクス」（6回連載） | 単 著 | 2024.3.1 | | | |

学会等における研究発表

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|----------------|--|---|-------------------------------------|
| 2023年 4月27日 | The Timeliness of;Public Financial;Statements Disclosure;he Introduction of Uniform;Public Accounting Standards;Evidence from;Japanese Local Governments | EGPA PSG XII Public Sector Financial Management | Kentaro Haraguchi Yasuhiro Tamba |
| 5月27日 | Do Accrual-based Financial Statements Improve Local Public Sector Efficiency? Evidence from Japan | 日本経済学会2023年度春季大会 | Haruo Kondoh Akinobu Ogawa |
| 6月4日 | ふるさと納税制度と地方自治体の効率性に関する実証分析：地方公共サービス指標を使った研究 | 日本地方財政学会第31回大会 | 小川 顕正 近藤 春生 |
| 6月5日 | 福祉社会の経済的基盤としてのグローバル移住労働 - インド出身海外移住者の観点より | 社会的再生産研究会 | 加藤真理子 |
| 6月8日 | エネルギーの歴史と再生可能エネルギー動向 (Goal7) | 西南学院大学公開講座（「経済学とSDGs」）第2回 | 河村 朗 |
| 6月17日 | 唐津街道沿いの西南まちづくりラボの活動 | 唐津街道サミット2023 in 前原宿 | 小出 秀雄 |
| 7月5日 | Does Hometown Tax Donation System as Interjurisdictional Competition Affect Local Government Efficiency? Evidence from Japanese Municipality Level Data | 98th Annual Conference of WEAI | Akinobu Ogawa Haruo Kondoh |
| 7月15日 | 社債スプレッド推定モデル構築にともなう候補変数の抽出 | 西南学院大学会計・ファイナンス・データサイエンス研究会（SAFIDS） | 丹波 靖博 |

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|----------------|---|--|-------------------------------------|
| 2023年 7月18日 | Why was the closed society globalized?: Role of stable masters and change of promoting foreign wrestlers in Sumo world. | 早稲田大学 人事経済ワークショップ | 山村 英司 |
| 8月3日 | 日本における新型コロナウイルスの地方債市場へのインパクトとリスク管理に関する考察 | ゆうちょ財団論文報告会 | 丹波 靖博 原口健太郎 大石 桂一 |
| 8月14日 | Do Accrual-based Financial Statements Improve Local Public Sector Efficiency? Evidence from Japan | The 79th Annual Congress of International Institute of Public Finance | Haruo Kondoh Akinobu Ogawa |
| 8月15日 | Does Hometown Tax Donation System as Interjurisdictional Competition Affect Local Government Efficiency? Evidence from Japanese Municipality Level Data | The 79th Annual Congress of International Institute of Public Finance | Akinobu Ogawa Haruo Kondoh |
| 8月25日 | Managing Retail Space: Reforms and the Evolution of Department Stores in China | The 26th Annual Congress of the European Business History Association 2023 (EBHA 2023, ヨーロッパ経営史学会第26回年次大会) | 石 鋭 |
| 9月9日 | 地域連携による「まちづくり・ひとづくり実習」の実施 | 第71回九州地区大学教育研究協議会、地域連携・防災教育系部会 | 小出 秀雄 |
| 10月18日 | 日本の機械学習アルゴリズムによる新型コロナウイルス感染症の影響に関する分析 | 西南学院大学会計・ファイナンス・データサイエンス研究会 (SAFIDS) | 丹波 靖博 |
| 10月22日 | 地方議員報酬の変化と同調圧力・党派性との関係性 | 日本財政学会第80回大会 | 宮本 拓郎 近藤 春生 |
| 11月11日 | シャンパーニュ大市とプロヴァン在地経済—ぶどう酒と毛織物— | フランス史研究会 (於東洋大学) | 花田洋一郎 |
| 11月14日 | 機械学習や XAI を用いた研究と経済領域への適用可能性について | 西南学院大学会計・ファイナンス・データサイエンス研究会 (SAFIDS) | 丹波 靖博 |
| 11月22日 | 社会連携の実践と研究との連動 | 2023年度研究活動・社会活動に関するFD セミナー | 小出 秀雄 |
| 11月23日 | Impact of Accrual-based Disclosure by Local Governments on Municipal Bond Markets: An Empirical Analysis in Japan | JAPP Workshop 2023 Professional judgment in accounting and auditing decisions | Kentaro Haraguchi Yasuhiro Tamba |
| 12月3日 | 地方議員報酬の変化と同調圧力・党派性との関係性 | 公共選択学会第27回大会 | 宮本 拓郎 近藤 春生 |
| 12月15日 | ロシアのウクライナ侵略の長期化によるロシアと北朝鮮の関係／ロシアと北朝鮮の経済協力の状況 | (オンライン開催) | 志田 仁完 |
| 2024年 1月4日 | ロシア・ウクライナ戦争がグローバル地方都市・クラスノダールに与えた影響 | 「中核的地方都市のグローバル戦略」2023年度シリーズセミナー 新潟県立大学国際地域学部「国際社会の課題」公開授業 | // |
| 2月15日 | Do Accrual-based Financial Statements Improve Local Public Sector Efficiency? Evidence from Japan | 西南会計学・ファイナンス・データサイエンス研究会 | Haruo Kondoh Akinobu Ogawa |
| 2月15日 | ポスト・ウクライナ侵略のロシアの経済空間 | 中核的地方都市のグローバル戦略—グローバル化指数を用いた実証研究 | 志田 仁完 |

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|---------------|---|--|-------------------|
| 2024年 3月8日 | Special Economic Zones in the Russian Far East: Exploring the Role of 'Anchor' and 'Dominant' Investors | Workshop at the Graduate Institute of Russian Studies College of International Affairs, NCCU | カン・ビクトリヤ 志田 仁完 |
| 3月8日 | Economic Sanctions and Firm Survival in Russia | Workshop at the Graduate Institute of Russian Studies College of International Affairs, NCCU | 志田 仁完 |
| 3月15日 | 対ロシア経済制裁下の特区経営 | 京都ワークショップ「経済制裁・新興市場・企業経営」 | // |
| 3月27日 | ビッグデータとプラットフォーム：経済学の観点から | 九州経済法研究会第122回例会 | 加藤 浩 |
| 3月28日 | CAA での研究発表に向けた研究の中間報告 1 | 西南学院大学会計・ファイナンス・データサイエンス研究会 (SAFIDS) | 丹波 靖博 |

社会貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|--------|---|-----------------------|
| 中馬 正博 | 福岡県景気動向委員会 (会長) | 2014年4月1日～2024年3月31日 |
| 花田 洋一郎 | 九州歴史科学研究会編集委員、運営委員 | 1998年4月1日～ |
| // | 日本西洋史学会西日本懇談会 西南学院大学代表 | 2007年～ |
| // | 社会経済史学会評議員 | 2010年4月1日～ |
| // | 比較都市史研究会幹事 | 2013年1月1日～ |
| // | 九州西洋史学会理事 | 2015年4月1日～ |
| 加藤 浩 | 西南学院大学生協理事 | 2021年4月～ |
| 加藤 真理子 | 社会連携課主催、外国語学部・経済学部共催、福岡アジア文化賞歴代受賞者学術交流事業「パラグミ・サイナート氏と学生によるディスカッション」 | 2023年10月26日 |
| 河村 朗 | 学会報告の討論者 (細井長氏「エネルギー供給地としての中東：脱炭素社会への対応と世界経済への影響」(日本国際経済学会第82回全国大会、於明治大学) に対するコメント) | 2023年10月15日 |
| 小出 秀雄 | 福岡環境学際フォーラム運営代表 | 2011年4月1日～ |
| // | 福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド運営委員会委員 | 2011年8月3日～2025年8月31日 |
| // | 春日市環境審議会委員 (2014年5月より会長) | 2012年5月1日～2024年4月30日 |
| // | 福岡市環境審議会委員 (2018年9月より会長代理) | 2012年9月1日～2024年9月15日 |
| // | 廃棄物資源循環学会九州支部評議員 | 2013年5月14日～2024年3月31日 |
| // | 福岡県食品ロス削減推進協議会委員 | 2016年6月27日～2026年3月31日 |
| // | 私立大学環境保全協議会理事 | 2017年3月13日～ |
| // | コミュニティ政策学会理事 | 2018年12月8日～ |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|-------|--|-------------------------|
| 小出 秀雄 | 地域活性学会九州・沖縄支部 副支部長 | 2020年9月1日～2024年9月1日 |
| // | 私立大学環境保全協議会研修研究会実施 WG 委員 | 2022年4月1日～ |
| // | 志免町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定検証委員 (副会長) | 2022年11月28日～2024年11月27日 |
| // | 福岡市未来へつなげる環境活動支援事業評価委員会委員 | 2023年4月1日～2025年3月31日 |
| // | 西南コミュニティーカレッジ 経済学部提供講座「経済学とSDGs」(全5回) 講座責任者 | 2023年6月1日～2023年6月29日 |
| // | 公益財団法人福岡市水道サービス公社理事 | 2023年6月13日～ |
| // | 志免町地球温暖化対策実行計画協議会委員 (会長) | 2023年6月27日～2025年6月26日 |
| // | 私立大学環境保全協議会第36回夏期研修研究会 (創価大学)、Iグループ〈教育と連携〉コーディネーター | 2023年8月31日～2023年9月1日 |
| // | 一般財団法人九州大学出版会評議員 | 2023年12月26日～ |
| // | 福岡市プラスチック再商品化事業者等公募検討委員会委員 (会長) | 2024年3月14日～ |
| // | 私立大学環境保全協議会第40回研修研究会 (早稲田大学)、Iグループ〈教育と連携〉コーディネーター | 2024年3月15日 |
| 近藤 春生 | 公共選択学会理事 | 2021年12月1日～2024年11月1日 |
| // | 福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金審議会委員 | 2022年12月1日～2024年11月1日 |
| 志田 仁完 | Non-Observed Economy | 2024年2月9日 |
| 立石 剛 | 西南学院理事 | 2023年4月～2025年3月 |
| 山村 英司 | 行動経済学会『行動経済学』編集委員会委員 (書評担当) | 2019年10月1日～2023年12月1日 |
| // | 行動経済学会理事 | 2019年10月1日～ |
| // | 行動経済学会常任理事 | 2021年10月1日～2023年12月1日 |
| // | 日本経済学会代議員 | 2022年6月1日～ |
| // | 行動経済学会『行動経済学』編集委員長 | 2023年12月1日～ |

学術貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|-------|--|-----------------------|
| 熊谷 成将 | Work for Cost Effectiveness and Resource Allocation, A Member of the Senior Associate Editor | 2021年1月～ |
| // | Work for International Journal of Health Planning and Management, Reviewer 1 paper | 2023年1月19日～2024年3月20日 |
| // | Work for Current Oncology, Reviewer 1 paper | 2023年3月8日～2024年3月20日 |
| // | Work for Health Economics Review, Reviewer 1 paper | 2023年3月21日～2024年3月20日 |
| // | Work for Sustainability, Reviewer 1 paper | 2023年3月23日～2024年3月20日 |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|------|--|------------------------|
| 熊谷成将 | Work for Frontiers in Public Health (section Children and Health), Reviewer 1 paper | 2023年3月25日～2024年3月20日 |
| // | Work for Global Health Economics and Sustainability, A Member of the Editorial Board | 2023年5月～ |
| // | Work for Frontiers in Public Health (section Aging and Public Health), Reviewer 4 papers | 2023年5月18日～2024年3月20日 |
| // | Work for International Journal of Environmental Research and Public Health, Reviewer 1 paper | 2023年6月7日～2024年3月20日 |
| // | Work for Frontiers in Public Health (section Health Economics), Reviewer 2 papers | 2023年6月9日～2024年3月20日 |
| // | Work for Global Health Economics and Sustainability, Reviewer 3 papers | 2023年6月12日～2024年3月20日 |
| // | Work for Frontiers in Psychiatry (section Public Mental Health), Reviewer 1 paper | 2023年6月18日～2024年3月20日 |
| // | Work for BMC Public Health, Reviewer 4 papers | 2023年8月17日～2024年3月20日 |
| // | Work for Frontiers in Public Health (section Digital Public Health), Reviewer 1 paper | 2023年10月12日～2024年3月20日 |
| // | Work for Humanities & Social Sciences Communications, Reviewer 1 paper | 2023年12月11日～2024年3月20日 |
| 石 鋭 | Business History, Referee | 2021年7月23日～ |
| // | Enterprise & Society, Referee | 2022年11月17日～2023年10月2日 |
| 立石 剛 | 日本国際経済学会 第82回全国大会プログラム委員 | 2022年11月～2023年10月 |
| // | 日本国際経済学会幹事 | 2022年11月～2024年11月 |
| 山村英司 | Referee service for Qeios | 2023年4月19日～ |
| // | Referee service for Japan & World Economy | 2023年4月26日～ |
| // | Referee service for Asian Economic Journal | 2023年6月12日～ |
| // | Referee service for International Journal of Disaster Risk Reduction | 2023年6月29日～ |
| // | Referee service for Applied Economics Letters | 2023年7月17日～ |
| // | Referee service for BMC Public Health | 2023年9月27日～ |
| // | Referee service for Japanese Economic Review | 2024年3月3日～ |

法 学 部

法 律 学 科

国 際 関 係 法 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

| 氏名 | タイトル | 担当区分 | 出版年月 | 出版社・発行元 | 著者(翻訳者) | 総頁数 | 担当頁 |
|-------|--|------|------------|---------------|---|-----------|----------------|
| 有田 謙司 | 荒木尚志ほか編『注釈労働基準法・労働契約法 第3巻』 | 分担執筆 | 2024.2.1 | 有斐閣 | 有田 謙司 | 617 | 569~595 |
| 福永 俊輔 | 『省察刑事訴訟法—歴史から学ぶ構造と本質—』(「第8章 公判手続と簡易な手続」執筆) | 共著 | 2023.10.1 | 法律文化社 | 内田 博文 春日 勉 大場 史朗 編 | | 149~174 |
| 原 謙一 | 堀田泰司・柳勝司編『物権・担保物権法 [第2版]』[第6章 質権を担当] | 共著 | 2023 | 嵯峨野書院 | | | 243~272 |
| 小寺 智史 | 阿部克則・関根豪政・李禎之編著『国際経済紛争処理の争点』 | 共著 | 2024.2.1 | 信山社 | | 332 | 77~95 |
| 小出 隼人 | 日本の寄付を科学する—利他のアカデミア入門 | 分担執筆 | 2023.12.1 | 明石書店 | 坂本 治也 編 | | |
| 根岸 陽太 | 'Impacts of the Ukraine Conflict on European Human Rights Law: Challenges and Resilience of Multi-layered Regional Mechanisms' in Shuichi Furuya, Hitomi Takemura and Kuniko Ozaki (eds), Global Impact of the Ukraine Conflict: Perspectives from International Law | | 2023.10.1 | Springer | | | |
| // | 「世界人権宣言と日本国憲法——『身近で小さな場所』から始まる人権と責任」江島晶子編『グローバルな立憲主義と憲法学(講座:立憲主義と憲法学 第6巻)』 | | 2023 | 信山社 (刊行予定) | 根岸 陽太 | | |
| // | 「国連人権理事会の特別手続——生きられた経験を照らす至宝」国際人権法学会編『新国際人権法講座(国際人権法学会創立30周年記念企画):第4巻(国際的メカニズム(申恵丰編))』 | | 2023 | 信山社 (刊行予定) | 根岸 陽太 | | |
| 齊藤 芳浩 | 大学の自治の法理 | 単著 | 2024.2 | 法律文化社 | 齊藤 芳浩 | 348 | |
| 勢一 智子 | 気候変動を巡る法政策 | 分担執筆 | 2023.5 | 信山社 | 大塚 直 | | |
| 多田 望 | Changing orders in international economic law: a Japanese perspective | 分担執筆 | 2023.10.20 | Routledge | Dai Yokomizo Yoshizumi Tojo Yoshiko Naiki | xvii, 171 | 23~36 |
| // | ベーシック国際取引法 | 分担執筆 | 2023.12.10 | 法律文化社 | 多田 望 北坂 向洋 編 | vi, 197 | 1~17 88~101 |

論文

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|---|-----|------------|---|-------|---------|
| 有田 謙司 | 労働市場流動化時代における労働市場の法規制 | 単 著 | 2023.7.1 | ジュリスト | 有田 謙司 | 14～19 |
| // | 職業安定法63条2号と労働権 | 単 著 | 2023.12.1 | 武井寛ほか編『労働法の正義を求めて 和田肇先生古稀記念論集』 | 有田 謙司 | 668～688 |
| 藤林 大地 | 金融商品取引法21条の2第2項の発行者の過失に関する覚書 | 単 著 | 2024.3.1 | 月報司法書士 | | |
| // | 有価証券報告書等の虚偽記載に係る取締役の「相当な注意」の意義 | 単 著 | 2024 | 近藤光男先生古稀記念論集(仮) | 藤林 大地 | |
| 福永 俊輔 | 死体遺棄罪の運用に与える影響—本判決の意義— | 単 著 | 2023.7.1 | 季刊刑事弁護 | | 125～126 |
| 原 謙一 | 「非代替性トークン(NFT)と著作権—帰属、移転及び第三者との関係を中心として—」 | 単 著 | 2024.3 | 西南学院大学 法学論集 56巻4号 | | 1～81 |
| 石森 久広 | 「解説 情報公開・個人情報保護に係る裁判例(第32回) 新型コロナウイルス感染症対策本部議事録の文書の特定の妥当性と訴えの客観的利益(東京地判令和5年2月10日裁判所ウェブサイト)」 | 単 著 | 2023.6.1 | 『情報公開の実務』『個人情報保護の実務』別冊 IP 56号(第一法規) | | 1～10 |
| // | 「前件訴訟の判決結果を受けて行われた父親による死者の個人情報開示請求に対する部分開示決定(山口地裁令和4年10月5日判決)」 | 単 著 | 2023.6.1 | 季報 情報公開・個人情報保護89号 | | 38～41 |
| // | 「行政委員会委員の月額報酬制度」 | 単 著 | 2023.11.1 | 小幡純子・斎藤誠・飯島淳子編『地方自治判例百選(第5版)』 | | 127 |
| // | 優生手術関係文書の個人識別情報・利益侵害情報該当性(大津地裁令和5年3月24日判決) | 単 著 | 2024.3.1 | 季報 情報公開・個人情報保護91号 | | 13～16 |
| 釜谷 真史 | ブリュッセルIIa規則における「契約」と「不法行為」の関係(1) —競争法上の私訴に関するヴィンガー・ホフ事件判決(欧州司法裁判所2020年11月24日判決)を題材に— | 単 著 | 2023.10.11 | 西南学院大学法学論集 | 釜谷 真史 | 1～38 |
| 小寺 智史 | グローバル・ガバナンスにおける「法源論」の再検討—動態的法源論へ向けて | 単 著 | 2023.9.1 | 須網隆夫、中川淳司、古谷修一編『国際経済法の現代的展開』(信山社、2023年) | | 171～187 |
| // | 国際経済法学と自然人の移動 | 単 著 | 2023.9.1 | 国際経済法雑誌 | | 139～160 |
| // | ビーグル海峡事件—紛争の只中で国際法を語り継ぐ | 単 著 | 2023.12.1 | 法律時報 | | 96～101 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--|-----|------------|---|--------------|-------------------|
| 小寺 智史 | 自由貿易体制における「特別かつ異なる待遇」の意義—規範の多重性論の観点から— | 単 著 | 2024.2.1 | フィナンシャル・レビュー | | 6~24 |
| 小出 隼人 | 贈与と寄付について—日本民法典立法過程を中心に— | 単 著 | 2023.12.1 | 西南学院大学法学論集 | 小出 隼人 | 27~71 |
| 宮崎 幹朗 | 成年子への扶養義務を生活保持義務とした事例 | 単 著 | 2023.6 | 民商法雑誌159号 2号 | 宮崎 幹朗 | 293~298 |
| 中野万葉子 | 近世私法理論の構築契機—原状回復の解体プロセスに着眼して | 単 著 | 2023 | 法と文化の制度史 | 中野万葉子 | 117~140 |
| 根岸 陽太 | いま、国際法への信念を問う—ダイナミズムを生み出す（脱）学習 | 単 著 | 2023.4.1 | 法学セミナー | | 46~51 |
| // | A Normative Model of Conventionality Control: From Pyramid to Trapezium; Rejoinder from the Author | 単 著 | 2023.5.1 | The Italian Review of International and Comparative Law | Yota Negishi | 115; 141~120; 143 |
| // | 国際法と学問の責任—破局を再び起こさないために | 単 著 | 2023.12.1 | 世界 | 根岸 陽太 | |
| // | （脱）構成的権力としての平和的生存権—国際人権と日本国憲法に内在する抵抗 | 単 著 | 2023.12.1 | 憲法研究 | 根岸 陽太 | |
| 齊藤 芳浩 | ウィリアム・オッカムの自然法論覚書 | 単 著 | 2023.9.1 | 現代憲法学の理論と課題—野坂泰司先生古稀記念 | | 357~371 |
| 佐藤 友幸 | 伝聞証拠概念の研究 | 単 著 | 2023.9.15 | 博士学位論文（早稲田大学） | 佐藤 友幸 | 1~209 |
| // | 供述三角形による伝聞例外の分析手法 | 単 著 | 2023.12.15 | 西南学院大学法学論集 | 佐藤 友幸 | 73~97 |
| // | 私人作成の燃焼実験報告書（最決平成20年 8月27日 刑集62巻 7号 2702頁） | 単 著 | 2024.3.27 | 大澤裕＝川出敏裕編『刑事訴訟法判例百選【第11版】』（有斐閣） | 佐藤 友幸 | 194~195 |
| 勢一 智子 | カーボンニュートラル政策を地域から考える：森林環境譲与税を契機として | 単 著 | 2023.4 | 日本エネルギー法研究所季報280号 | 勢一 智子 | 1~4 |
| // | ドイツにおける洋上風力発電に関する法政策動向：セントラル方式の日本環境法への示唆 | 単 著 | 2023.6 | 環境法研究16号 | 勢一 智子 | 40~68 |
| // | 憲法上の住民自治と議会・議員—出席停止処分事件 | 単 著 | 2023.11 | 地方自治判例百選（第5版） | 勢一 智子 | 4~5 |
| // | バイオマスの環づくり交付金・国庫返納補助金返還請求事件 | 単 著 | 2023.11 | 環境法研究48号 | 勢一 智子 | 164~173 |
| // | 分権型計画行政の現在とミライ | 単 著 | 2024.1 | ガバナンス273号 | 勢一 智子 | 31~33 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------------|--|-----|-----------|---------------------|----------------------|---------|
| 勢一 智子 | 環境アセスメント制度の空間管理の課題：風力発電に対する立地問題を契機として | 単 著 | 2024.3 | 環境法研究18号 | 勢一 智子 | 57～84 |
| 住永 佳奈 | 租税法における人体パーツの取扱いについての序論的考察 | 単 著 | 2023.10.1 | 税大ジャーナル | 住永 佳奈 | 135～166 |
| 高柴優貴子 | 人道に対する罪の規範枠組みを通じた平和構想 The Quest for Peace through Agency: Revisiting the Normative Framework of Crimes against Humanity | 単 著 | 2024 | 世界法年報43号 | 高柴優貴子 | 43～77 |
| 田中 英司 | 住居の賃貸借の終了をめぐる利益の比較衡量（十二）ードイツ裁判例研究からの模索ー | 単 著 | 2023.10.1 | 西南学院大学法学論集56巻1-2合併号 | 田中 英司 | 145～199 |
| // | 住居の賃貸借の終了をめぐる利益の比較衡量（十三）ードイツ裁判例研究からの模索ー | 単 著 | 2023.12.1 | 西南学院大学法学論集56巻3号 | 田中 英司 | 99～175 |
| // | 住居の賃貸借の終了をめぐる利益の比較衡量（十四）ードイツ裁判例研究からの模索ー | 単 著 | 2024.3.1 | 西南学院大学法学論集56巻4号 | 田中 英司 | 175～239 |
| 鷓飼 健史 | 補完代替医療からみた健全なデモクラシー | 単 著 | 2023.12 | 西南学院大学法学論集 | | 1～25 |
| C. G.ウィンクラー | In Search of Political Leadership? Populists in Power in Japan | 単 著 | 2023.10.1 | 西南学院大学法学論集 | Christian G. Winkler | 39～65 |

MISC

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|-----------------------------------|-----|-----------|---|-------|---------|
| 有田 謙司 | 労働立法と救済方法 | 単 著 | 2023.5.1 | 労働法律旬報 | 有田 謙司 | 4～5 |
| // | 「ジョブ型雇用」・「メンバーシップ型雇用」論と労働法 | 単 著 | 2023.6.1 | 季刊労働法 | 有田 謙司 | 2～4 |
| 藤林 大地 | 会計上の見積りの適正性の評価 | 単 著 | 2023.11.1 | 法学セミナー | | 118～119 |
| // | 証券化・流動化取引における海外SPCの「擬似外国会社」該当性 | 単 著 | 2023 | 法学セミナー | | 136～137 |
| // | 東京機械製作所からの主要株主に対する短期売買利益提供請求事件の検討 | 単 著 | 2024.2.1 | 資料版／商事法務 | | 137～144 |
| 福永 俊輔 | 熊本技能実習生死体遺棄事件上告審判決 | 単 著 | 2023.6.1 | TKC ローライブラリー新・判例解説 Watch 刑法 No.193（文献番号 z18817009-00-071932324） | | 1～4 |
| // | 判例研究：熊本技能実習生死体遺棄事件最高裁判決 | 単 著 | 2023.10.1 | 西南学院大学法学論集 | | 115～143 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--|-----|-----------|-------------------------|--|---------|
| 福永 俊輔 | 熊本技能実習生死体遺棄事件上告審判決 | 単 著 | 2023.10.1 | 新・判例解説 Watch | | 175～178 |
| 濱崎 録 | 判例紹介 権利能力なき社団による共有持分権確認請求と釈明義務 | 単 著 | 2023.4.1 | 民商法雑誌 | 濱崎 録 | 101～105 |
| // | 判例紹介 民訴法338条1項1号の再審事由に該当する違法と控訴の利益 | 単 著 | 2023.8.1 | 法学教室 | 濱崎 録 | 141 |
| // | 判例評釈 行政処分に対する審査請求に係る事件の記録の自己利用文書該当性 | 単 著 | 2023.8.1 | 私法判例リマックス | 濱崎 録 | 110～113 |
| // | 判例評釈 不利益変更の禁止一相殺の抗弁 | 単 著 | 2023.9.1 | 別冊ジュリスト 民事訴訟法判例百選 (第6版) | 濱崎 録 | 222～223 |
| // | 判例紹介 婚姻費用分担の審判の前提事項たる父子関係存否の判断 | 単 著 | 2023.11.1 | 法学教室 | 濱崎 録 | 120 |
| 原 謙一 | 【判例評釈】「タグの記載が商標使用に該当することおよび商標法38条2項の推定を覆滅する事由について判示した事例 ―プロマガ事件―」 | 単 著 | 2023.10 | 発明 | | 38～43 |
| // | 法学セミナー編集部編『司法試験の問題と解説 2023 (別冊法学セミナー272号)』(日本評論社) | 共 著 | 2023.12 | | | 61～68 |
| 小寺 智史 | James Bacchus, Trade Links: New Rules for a New World (Cambridge University Press, 2022, viii+396 pp.) | 単 著 | 2023.11.1 | 日本国際経済法学会年報 | | 230～234 |
| 宮崎 幹朗 | 所有者不明土地問題をめぐる改正法と相続 | 単 著 | 2024.1 | 福岡県土地家屋調査士会会報ふくおか 130号 | 宮崎 幹朗 | 4～5 |
| 中野万葉子 | 法制史一特集 学界回顧2023 | 共 著 | 2023.12.1 | 法律時報 | 黒須友里江 山口 道弘 三浦 功太郎 小石川裕介 水間 大輔 木村 風雅 宮坂 渉 中野万葉子 藤本 幸二 小室 輝久 | 229～241 |
| 奈須 祐治 | 大阪市ヘイトスピーチ条例事件―最高裁令和4年2月15日第三小法廷判決 | 単 著 | 2023.4.1 | 令和4年度重要判例解説 | 奈須 祐治 | 22～23 |
| // | 不当景品類及び不当表示防止法の不実証広告規制の合憲性 (最三判令4・3・8) | 単 著 | 2024.1.1 | 判例時報 | 奈須 祐治 | 137～141 |
| 根岸 陽太 | 書評：小坂田裕子＝深山直子＝丸山淳子＝守谷賢輔／編『考えてみよう 先住民族と法』 | 単 著 | 2023.7.1 | 法学セミナー | 根岸 陽太 | |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|------------|--|-----|-----------|--|---|---------|
| 根岸 陽太 | 紹介：郭舜著『国際法哲学の復権』(弘文堂 2022年) | 単 著 | 2023.11.1 | | 根岸 陽太 | |
| // | 国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)への資金拠出停止—集团的懲罰とジェノサイドの禁止に違反する可能性 | 単 著 | 2024.2.1 | 法学館憲法研究所オピニオン | 根岸 陽太 | |
| 佐藤 友幸 | 資料：英米刑事法研究(41)〈アメリカ刑事判例研究〉アメリカ合衆国最高裁判所2021年10月開廷期刑事関係判例概観—Materials: Anglo-American Criminal Law Study (41) Overview of U.S. Supreme Court 2021 October Term Decisions | 共 著 | 2023.6.1 | 比較法学 | 英米刑事法研究会 田中 利彦 洲見 光男 小川 佳樹 松田 正照 佐藤 友幸 小島 淳 野村健太郎 中川 武隆 原田 和往 芥川 正洋 大庭 沙織 田山 聡美 滝谷 英幸 渡邊 卓也 | 160~162 |
| 勢一 智子 | 地域目線で考えるネイチャーポイント | 単 著 | 2023.11 | 自治日報4234号 | 勢一 智子 | 1 |
| // | 書評：藤井康博著『環境憲法学の基礎—個人の尊厳に基づく国家・環境法原則・権利』 | 単 著 | 2024.1 | ジュリスト1592号 | 勢一 智子 | 50 |
| 住永 佳奈 | 親子間で使用貸借された土地の転貸により生じる不動産所得の帰属 | 単 著 | 2024.2.1 | 新・判例解説 Watch | 住永 佳奈 | |
| 多田 望 | 出生届未了の子のフィリピン人母の元夫である日本人父に対する嫡出否認の調停申立てについて、嫡出否認の合意に相当する審判をした事例(東京家裁令和3.1.4審判) | 単 著 | 2023.8.1 | 私法判例リマークス | 多田 望 | 142~145 |
| C.G.ウインクラー | Innenpolitik 2022/2023 | 単 著 | 2023.11.1 | David Chiavacci, Iris Wiczorek (eds.) Japan 2023: Politik, Wirtschaft und Gesellschaft | Christian G. Winkler | 26~49 |
| 山田 恵子 | 書評：樫田美雄・北村隆憲・米田憲市・岡田光弘・曾場尾雅宏著『法実践の解剖学—ビデオ・エスノグラフィーから臨床法学へ—』(晃洋書房・2023年) | 単 著 | 2024.3.15 | 法社会学第90号 | | 212~218 |

学会等における研究発表

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|----------------|------------------------------------|-----------------------------|-------|
| 2023年 4月17日 | 環境アセスメント制度の改革動向—風力発電に対する立地問題を契機として | 日本エネルギー法研究所環境に関する法的問題検討班研究会 | 勢一 智子 |

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|----------------|--|--|-------------------------|
| 2023年 5月20日 | 人道に対する罪の規範枠組みを通じた平和構想 | 世界法学会 | 高柴優貴子 |
| 5月26日 | Disguised Voluntary Return in Externalisation of Migration Policy: A Critical Appraisal through the Lens of Constructive Refoulement | Externalisation of Migration Controls and Accountability Challenges in International Law | 根岸 陽太 |
| 5月27日 | 環境法政策の構造と最新動向：法政策を「活用」するために | 公益社団法人 日本技術士会九州本部 2023年度第1回 CPD 研修 | 勢一 智子 |
| 6月2日 | 作為の死体遺棄罪の成立が否定された事例 | 新・判例解説 Watch 刑法分野編集会議 | 福永 俊輔 |
| 6月2日 | 行政処分に対する審査請求に係る事件の記録の自己利用文書該当性 | 福岡民事訴訟判例研究会 | 濱崎 録 |
| 6月10日 | 熊本技能実習生死体遺棄事件最高裁判決 | 第69回九州事実認定研究会 | 福永 俊輔 |
| 6月10日 | バイオマス利活用事業をめぐる補助金返還請求事件（最三判令3・3・2）からの検討—環境事業の地域支援に関する課題について | 人間環境問題研究会 | 勢一 智子 |
| 6月16日 | 著作権と紐付く NFT の譲渡について | 一般社団法人九州経済連合会 知的財産権研究会（第401回、ハイブリッド開催） | 原 謙一 |
| 6月19日 | 入管・難民問題と国際人権法 | 福岡県弁護士会ローエイシア福岡人権大会プレシンポ 第二弾「入管・難民問題と国際人権法」 | 根岸 陽太 |
| 7月3日 | 暗号資産・NFT の技術概要及び法的性質をふまえた譲渡方法 | 横浜法学会・暗号資産研究会（オンライン開催） | 原 謙一 |
| 7月11日 | タイ刑法の特徴 | 日本貿易振興機構アジア経済研究所タイ刑法研究会 | 平井佐和子 |
| 7月22日 | （脱）構成的権力としての平和的生存権——国際人権と日本国憲法に内在する抵抗 | 科研基盤研究（A）「憲法と人権条約をつなぐ多元的主体から成る実効的人権保障システム（人権法）」研究会 | 根岸 陽太 |
| 7月28日 | 地域の未来を広域で考える—地域による計画体系の再構築に向けて | さっぽろ連携中枢都市圏勉強会・意見交換会 | 勢一 智子 |
| 7月28日 | Contemplating Conservatism in Postwar Japan | Rethinking Postwar Japanese Politics（東北大学） | ウイクター・クリス |
| 9月6日 | 国際法における感情——国際法律家の（脱／再）身体化 | 国際法学会2023年度研究大会 | 根岸 陽太 |
| 9月9日 | 性的他害行為に対する刑事規制の変遷 | 条件反射制御学会第12回学術集会 | 平井佐和子 |
| 9月9日 | Arctic indigenous traditional knowledge for climate change | Sustainable Development in the Arctic for Indigenous Peoples | 根岸 陽太 |
| 9月21日 | 模擬裁判導入事例から学ぶ（担当：国際法模擬裁判の教育効果は？） | 第7回 模擬国連ワークショップ | 平野 実晴 根岸 陽太 二杉 健斗 |
| 10月14日 | 特信情況（刑訴法321条1項2号・同3号）の認定の在り方の分析 | 第70回九州事実認定研究会 | 佐藤 友幸 |

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|-----------------|--|---|----------------------|
| 2023年 10月14日 | 人の国外移転と税制—人的資本への課税のあり方を 中心として— | 租税法学会第52回総会 | 住永 佳奈 |
| 10月19日 | 地域目線で捉える生物多様性国家戦略2023-2030 | 日本環境アセスメント協会 九州・沖縄支 部技術セミナー | 勢一 智子 |
| 10月21日 | 地方議会の課題対応と活性化 | 標津町議会議員研修 | // |
| 10月25日 | 統一地方選挙の検証と地方議会の課題 | 第18回全国市議会議長会研究フォーラム | // |
| 11月 2日 | 地方分権の現在地—地方分権改革の沿革から見る提 案募集方式 | 宮城県地域課題の解消に向けた「提案募 集方式」研修会 | // |
| 11月 3日 | 買収防衛策—公開買付制度・大量保有報告制度の 改正動向— | 韓国企業法学会 2023年度 秋季シンポジ ウム（韓日国際シンポジウム） | 藤林 大地 |
| 11月13日 | 憲法改正をめぐる政治 | 西南コミュニティーカレッジ：ニュース の中の法と政治 / ニュースの外の法と政 治 | Christian G. Winkler |
| 11月19日 | 人種プロファイリングと私生活の尊重を受ける権利・ 法の下での平等—Muhammad v. Spain, Application no. 34085/17 (18 October 2022); Basu v. Germany, Application no. 215/19 (18 October 2022) | 国際人権法学会第35回研究大会, インタ レスト・グループ（「多層的研究会人権保 障システム研究グループ」）研究会 | 奈須 祐治 |
| 11月25日 | 馮茜会員報告「和解に基づく仲裁判断の承認・執行 とニューヨーク条約」コメント | 国際商取引学会第26回全国大会 | 多田 望 |
| 11月28日 | タイ少年家庭裁判所法 | 日本貿易振興機構アジア経済研究所タイ 刑法研究会 | 平井佐和子 |
| 12月 2日 | 国際法志向性の現象学的分析 | 日本現象学・社会科学会 第40回大会シ ンポジウム「法と権利の現象学の現在」 | 根岸 陽太 |
| 12月 3日 | 地方公共団体の計画策定に関する最近の動向—離島 特性に応じた計画体系に向けて | 長崎県立大学「長崎県域離島のポテン シャルに関する多角的分析」研究・第2 回研究会 | 勢一 智子 |
| 12月 5日 | 国際人権・人道法からみた今日の武力紛争—ロシ ア・ウクライナ戦争、イスラエル・ハマス紛争、そ して…… | ヒューマンライツ・ナウ2023年世界人権 デー企画講演 | 根岸 陽太 |
| 12月16日 | 比較国際人権判例—相対性のうちにある人権の普 遍性 | 科研基盤研究（A）「憲法と人権条約をつ なが多元的主体から成る実効的人権保障 システム（人権法）」研究会 | // |
| 12月23日 | イスラエル・ハマス紛争における国際法言説—木 を見て森を見ず | 九州国際法学会第199会例会 | // |
| 2024年 2月19日 | 死体遺棄罪の研究・序—死体遺棄罪規定の意義の淵 源に関する一試論— | 第48回九州刑事法研究会 | 福永 俊輔 |
| 3月28日 | 政治の年齢—日本と台湾の比較政治史 | 国立政治大學日本語文學系演講 | 鶴飼 健史 |
| 3月30日 | 洋上風力発電に関する法制度設計について—日独比 較の観点から | 一橋 EU 研究会 | 勢一 智子 |

社会貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|--------|---------------------------------------|-----------------------|
| 有田 謙司 | 山口県労働委員会公益委員 | 2009年1月1日～ |
| // | 九州運輸局入札監視委員会委員 | 2009年3月1日～ |
| // | 労働関係紛争担当参与 | 2011年4月1日～ |
| // | 日本労働法学会理事 | 2012年10月14日～ |
| // | 日本学術会議連携会員 | 2020年10月1日～ |
| 福永 俊輔 | 法務省矯正研修所福岡支所 刑務官初等科・法務教官基礎科 研修講師 | 2010年～ |
| // | 法務省矯正研修所福岡支所刑務官中等科研修講師 | 2015年～ |
| 濱崎 録 | 福岡地方労働審議会委員 | 2021年10月1日～2023年9月30日 |
| // | 福岡地方労働審議会委員 | 2023年10月1日～2025年9月30日 |
| 平井 佐和子 | 社会福祉法人「ふれあい福祉協会」評議員 | 2015年5月1日～ |
| // | 福岡県性暴力対策会議委員 | 2020年7月1日～ |
| // | 福岡労働局福岡地方最低賃金審議会委員 | 2021年4月1日～ |
| 石森 久広 | 福岡県篠栗町情報公開・個人情報保護審査会委員 | 2002年4月1日～ |
| // | 福岡市市町村職員研修所「政策法務（入門編）」講師 | 2002年7月1日～ |
| // | 山口県（ひとづくり財団）「政策法務セミナー」講師 | 2002年9月1日～ |
| // | 福岡県久山町情報公開・個人情報保護審査会委員 | 2002年10月1日～ |
| // | 熊本県（県政情報文書課）「政策法務」講師 | 2003年8月1日～ |
| // | 行政管理研究センター情報公開及び個人情報保護に係る審査会答申分析担当 | 2004年4月1日～ |
| // | 総務省九州管区行政評価局苦情救済推進会議委員（2011.02- 座長） | 2005年6月1日～ |
| // | 福岡県大牟田市（人材育成課）「政策法務基本」講師 | 2006年11月1日～ |
| // | 福岡市情報公開審査会委員 | 2012年10月1日～ |
| // | 福岡県久山町政策法務アドバイザー | 2015年12月1日～ |
| // | 日本財政法学会理事 | 2016年3月1日～ |
| // | 福岡県久山町行政不服審査会委員 | 2016年4月1日～ |
| // | 市町村アカデミー（市町村職員中央研修所）「情報公開と個人情報保護」講師 | 2016年6月1日～ |
| // | 福岡市男女共同参画審議会委員 | 2016年10月1日～ |
| // | 福岡市公正入札監視委員会委員（委員長職務代理者） | 2017年8月1日～ |
| // | 日本経営協会（NOMA）「情報公開・個人情報保護制度の運用・事例検討」講師 | 2018年9月1日～ |
| // | 福岡市行政不服審査会委員（会長代理，第2部会部会長） | 2019年8月1日～ |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|--------|---|-----------------------|
| 石森久広 | 須恵町外二ヶ町清掃施設組合情報公開・個人情報保護審査会委員 | 2021年12月1日～ |
| // | 福岡県情報公開審査会委員（会長職務代理者） | 2022年9月1日～ |
| // | 福岡市指定管理者の選定に係る公正手続評価委員会委員（委員長職務代理者） | 2022年11月1日～ |
| // | 公益財団法人大学基準協会基準委員会委員 | 2023年6月1日～ |
| // | 日本経営協会（NOMA）「住民監査請求と住民訴訟の法実務」講師 | 2023年8月1日～ |
| 小寺智史 | アジア国際法学会日本協会広報委員 | 2014年8月1日～2023年9月1日 |
| // | 経済産業省 WTO パネル・上級委員会報告書研究会委員 | 2017年9月1日～ |
| // | 日本国際法学会ホームページ委員会委員 | 2020年9月1日～ |
| // | 外務省国際法局経済紛争処理課国際経済法判例研究会委員 | 2021年4月1日～ |
| // | 日本国際経済法学会研究運営委員 | 2021年11月1日～ |
| // | 日本国際経済法学会理事 | 2021年11月1日～ |
| // | Japanese Yearbook of International Law Japanese Digest of International Law 委員会委員 | 2023年8月1日～ |
| // | アジア国際法学会日本協会広報委員会 委員長 | 2023年10月1日～ |
| 前田 敦 | 福岡市社会福祉協議会・契約締結審査会委員長 | 2021年5月1日～2023年4月30日 |
| // | 福岡市社会福祉協議会・契約締結審査会委員長 | 2023年5月1日～2025年4月30日 |
| 宮崎 幹朗 | 福岡市固定資産評価審査委員会委員 | 2019年4月1日～2025年3月31日 |
| // | 福岡県土地家屋調査士会学術顧問 | 2019年5月24日～2025年5月23日 |
| 中野 万葉子 | 民法（家族法）講座（公益財団法人岐阜県市町村振興協会市町村研修センター講師） | 2016年8月～2023年9月 |
| 野田 順康 | Fukuoka International Business Association, Director | 2013年4月1日～2024年3月31日 |
| // | 国内外部評価委員会委員（九州大学、決断大学院プログラム） | 2014年1月1日～2024年3月31日 |
| // | タイ政府内務省 アドバイザー | 2021年6月1日～ |
| 勢 一 智子 | 福岡県行政改革審議会委員 | 2011年9月5日～ |
| // | 福岡市環境影響評価審査会委員 | 2012年3月1日～ |
| // | 地方公共団体金融機構経営審議委員会委員 | 2012年8月1日～ |
| // | 地方分権改革有識者会議構成員 | 2013年4月5日～ |
| // | 地方分権改革有識者会議専門部会（地域交通部会）構成員 | 2013年6月5日～2023年5月31日 |
| // | 地方分権改革有識者会議専門部会（提案募集検討専門部会）構成員 | 2014年8月1日～ |
| // | 福岡市環境審議会会長 | 2014年9月1日～ |
| // | 宮崎広域連携推進協議会委員 | 2014年9月29日～ |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|---------|--|-----------------------|
| 勢 一 智 子 | 北九州市行財政改革推進懇話会構成員 | 2016年4月1日～ |
| // | 一般社団法人九州環境管理協会・理事 | 2017年5月1日～ |
| // | 地方公共団体金融機構情報公開審査会委員 | 2018年4月1日～ |
| // | 環境省再生可能エネルギーの適正な導入に向けた環境影響評価のあり方に関する検討会委員 | 2021年1月1日～ |
| // | 環境省中央環境審議会 | 2021年2月8日～ |
| // | 公立大学法人北九州市立大学評価委員会 | 2021年4月1日～ |
| // | 国地方係争処理委員会委員 | 2021年4月17日～ |
| // | 環境省中央環境審議会自然環境部会・野生生物小委員会委員 | 2021年6月1日～ |
| // | 環境省中央環境審議会自然環境部会・生物多様性国家戦略小委員会委員 | 2021年11月1日～2023年8月24日 |
| // | 内閣府地方分権改革有識者会議・計画策定WG構成員(座長) | 2021年11月1日～ |
| // | 北九州市DX推進懇話会構成員 | 2022年2月1日～ |
| // | 環境省中央環境審議会地球環境部会・地球温暖化対策計画フォローアップ専門委員会委員 | 2022年3月1日～ |
| // | 宮崎市総合計画審議会委員 | 2022年4月1日～ |
| // | 総務省/地方公共団体金融機構活力ある公立大学のあり方に関する研究会委員 | 2022年10月1日～2024年3月1日 |
| // | 滋賀県滋賀県下水道事業経営に関する研究会 | 2023年2月2日～ |
| // | 環境省令和5年度洋上風力発電の環境影響評価制度の最適な在り方に関する検討会委員 | 2023年4月1日～2024年3月1日 |
| // | 山口県公文書管理委員会委員 | 2023年6月1日～ |
| // | 北九州市政変革推進会議構成員 | 2023年7月1日～2024年3月1日 |
| // | 環境省中央環境審議会自然環境部会・自然再興の実現に向けた民間等の活動促進に関する小委員会委員 | 2023年10月1日～ |
| // | 福岡市緑の基本計画検討委員会委員 | 2023年11月1日～ |
| // | 福岡市総合計画審議会委員 | 2023年11月1日～ |
| // | 環境省中央環境審議会総合政策部会・風力発電に係る環境影響評価制度の在り方に関する小委員会委員 | 2023年11月1日～ |
| // | 環境省中央環境審議会地球環境部会・気候変動影響評価・適応小委員会委員 | 2024年1月1日～ |
| 多 田 望 | 国際私法学会年報編集委員会委員 | 2019年6月1日～2023年5月1日 |
| // | 国際私法学会理事 | 2023年6月1日～ |
| 田 中 英 司 | 簡易裁判所判事推薦委員会委員 | 2022年12月7日～2025年12月6日 |
| 山 田 恵 子 | コンフリクト・マネジメント協会CAT顧問 | 2019年8月～ |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|-------|---|----------------------|
| 横尾 亘 | 法務局・地方法務局職員中等科研修（法務省福岡法務局）講師 | 2014年6月1日～ |
| 〃 | 法務局・地方法務局職員専修科研修（法務省福岡法務局）講師 | 2016年9月1日～ |
| 〃 | 福岡市政治倫理審査会 副会長（委員） | 2021年4月1日～2025年3月31日 |
| 〃 | 福岡市道路下水道局が所管する公の施設に係る指定管理者選定・評価委員会 副委員長（委員） | 2021年7月7日～2024年7月6日 |
| 横田 守弘 | 西日本高速道路株式会社九州支社入札監視委員会委員 | 2015年4月1日～2024年3月31日 |

学術貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|-------|--------------------------|----------------------|
| 野田 順康 | 福岡アジア都市研究所 顧問、特別研究員、査読委員 | 2013年4月1日～2024年3月31日 |
| 〃 | 九州経済調査協会 研究委員 | 2015年8月1日～2024年3月31日 |
| 山田 恵子 | 日本法社会学会理事 | 2017年5月～ |

人 間 科 学 部

児 童 教 育 学 科

社 会 福 祉 学 科

心 理 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

| 氏名 | タイトル | 担当区分 | 出版年月 | 出版社・発行元 | 著者(翻訳者) | 総頁数 | 担当頁 |
|-------|--|-------------|-----------|-----------------------------|--|-----------|------------------|
| 安部 計彦 | 児童相談所一時保護所の子どもと支援第2版 第2章一時保護ガイドラインの方向性と課題 | 分担執筆 | 2023.9.30 | 明石書店 | 安部 計彦 | 268 | 39~57 |
| // | 児童相談所一時保護所の子どもと支援第2版 第5章第三者評価を洗い直す | 分担執筆 | 2023.9.30 | 明石書店 | 安部 計彦 | 268 | 109~119 |
| 萩沢 友一 | ボランティア活動論 | 分担執筆 | 2023.9.1 | ミネルヴァ書房 | 田中 康雄 (社会福祉学) 小口 将典 竹下 徹 | viii, 172 | |
| 河谷はるみ | 福祉ライブラリ 三訂社会保障 | 共著 | 2024.2.10 | 建帛社 | 川村 匡由 編著 | 253 | 78~88 138~162 |
| 倉田 康路 | 人を支える誠意 ―社会福祉実践における価値規範の探求 | 単著 | 2023.12 | 川島書店 | 倉田 康路 | 180 | |
| // | 高齢者福祉 (社会福祉学習双書2024) | 分担執筆 | 2024.2 | 全国社会福祉協議会 社会福祉学習双書編集委員会編 | | 301 | 185~201 |
| 松尾 剛 | 心理学の測定と調査 (ライブラリ心理学を学ぶ 10) | | 2023.12.7 | サイエンス社 | 吉村 幸 荘島宏二郎 | 288 | |
| 中尾かおり | Handbook of Open, Distance and Digital Education | 共著 | 2023 | Springer Singapore | Fryer, L. K Shum, A Nakao, K In O. Zawacki-Richter I. Jung (Eds.) | | |
| 田原 直美 | チーム・ダイナミックスの行動科学―組織の生産性・安全性・創造性を高める鍵はどこにあるのか | 分担執筆 | 2024.3.1 | | 山口 裕幸 | | |
| 田中 理絵 | 現場で役立つ教育相談入門：子どもたちの幸せのために | 分担執筆 | 2023.11.1 | 北樹出版 | 春日 由美 五十嵐 亮 田中 理絵 他11名 | 165 | |
| // | 家族社会学事典 | 分担執筆 | 2023.12.1 | 丸善出版 | 日本家族社会学会 | | |
| 田中 康雄 | ボランティア活動論 | 編者 (編著者) | 2023.9.1 | ミネルヴァ書房 | | | |
| 柳澤さおり | エンプロイアビリティがキャリア探索に及ぼす影響 | 筆頭著者 | 2023.8 | 西南学院大学 人間科学論集 | 柳澤さおり 高野 一郎 | 14 | 全て |

論文

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|---|-----|------------|--------------------|--|---------|
| 安部 計彦 | 孤立するヤングケアラー | 単 著 | 2023.4.27 | 教育と医学71 (3) | 安部 計彦 | 202~208 |
| // | 母子生活支援施設におけるヤングケアラー支援 | 単 著 | 2024.3.31 | 全母協通信157号 | 安部 計彦 | 16~19 |
| 細川 美幸 | 誌上講座「発達心理学2」 | 単 著 | 2023.11 | ほいくしんり 16 | 細川 美幸 | 40~59 |
| // | 箱庭療法から発展した MSSM と、その可能性 | 共 著 | 2024.2 | 精神療法50 (1) | 細川 佳博 細川 美幸 | 40~46 |
| 河谷はるみ | 遺族年金にみるジェンダー平等の現在—判例を素材にして— | 単 著 | 2023.5.15 | 日本家政学会誌 | | 276~282 |
| // | 子どもの成長におけるスクールソーシャルワーカーの役割 | 共 著 | 2023.8.28 | 西南学院大学人間科学論集 | 河谷はるみ 吉井 晴海 | 115~129 |
| // | 看護福祉と地域共生社会 | 単 著 | 2023.10.31 | 日本看護福祉学会誌 | | 1~3 |
| // | 遺族年金受給権の帰属—重婚的内縁関係と事実上の離婚— | 単 著 | 2023.11.20 | 週刊社会保障 | | 42~47 |
| // | 日本における優生政策とその補償—一時金支給法に基づく報告書を素材にして— | 共 著 | 2024.2.29 | 西南学院大学人間科学論集 | 河谷はるみ 米田 美紀 | 73~102 |
| 倉光 晃子 | 強度行動障害に関する支援ガイドライン | 共 著 | 2024.3 | 行動分析学研究 第38巻第2号 | 井上 雅彦 大久保賢一 岡村 章司 岡本 邦広 下山 真衣 田熊 立 松本 浄司 | 141~147 |
| 倉元 綾子 | 日本におけるLGBTQ +と学校教育の現在 | 共 著 | 2023.8.1 | 西南学院大学人間科学論集 | 倉元 綾子 安谷 竜輝 | 33~68 |
| // | 「日本の家政学のSDGs ポジション・ステートメント案」作成プロセス | 共 著 | 2023.8.1 | 家政学原論研究 | 倉元 綾子 井元 りえ | 46~48 |
| // | ゴール5 ジェンダー平等を実現し、すべての女性と少女をエンパワーする | 単 著 | 2023.8.1 | 家政学原論研究 | 倉元 綾子 | 27~31 |
| // | 家政学・家政学原論の未来を切り拓く：日本家政学のSDGs ポジション・ステートメント(3&5, 11, 12) 試案(公表とパネルディスカッション) 趣旨説明 | 単 著 | 2023.8.1 | 家政学原論研究 | 倉元 綾子 | 20 |
| // | 金融に関する知識と生活行動との関連：九州の私立大学生へのインタビュー調査から | 単 著 | 2024.3.1 | 西南学院大学人間科学論集 | 倉元 綾子 | 1~30 |
| // | 家庭生活支援の基礎理論：米国家族生活支援から学ぶ | 単 著 | 2024.3.1 | | 倉元 綾子 | 12~27 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--|-----|------------|--|--|---------|
| 倉元 綾子 | 乳幼児期の子どもと家族を支援する教育—米国・ミネソタ州の親教育コア・カリキュラムをもとに— | | | 『家庭生活支援の専門を究める』（一社）日本家政学会家政教育部会 | 倉元 綾子 | 88～97 |
| 中村 秀郷 | 更生保護就労支援事業の効果的な運用に関する一考察 —更生保護就労支援事業の受託団体職員を対象とした調査の質的分析から | 単 著 | 2023.12.2 | 更生保護学研究（日本更生保護学会）第23号 | 中村 秀郷 | 21～32 |
| // | 精神保健福祉の視点から見た更生保護における犯罪被害者支援の現状と課題 —保護観察所の被害者担当官及び被害者担当保護司の語りの分析から | 単 著 | 2023.12.25 | 司法福祉学研究（日本司法福祉学会）第23号 | 中村 秀郷 | 12～29 |
| // | 更生保護における就労支援の現状と課題 —更生保護就労支援事業の受託団体職員を対象とした質問紙調査の結果から | 単 著 | 2024.3.1 | 人間福祉学会誌（人間福祉学会）第23巻第2号 | 中村 秀郷 | 9～16 |
| // | 就労継続支援B型事業所の職員の支援観に関する一考察 —精神障害者のQWLとQOLに着目して | 共 著 | 2024.3.1 | 人間福祉学会誌（人間福祉学会）第23巻第2号 | 鴨野 直敏 中村 秀郷 | 35～41 |
| 中尾かおり | Assessing Class Participation in Physical and Virtual Spaces: Current Approaches and Issues | 共 著 | 2024.1.1 | Frontiers in Education | Simon, P. D Fryer, L. K Nakao, K | |
| // | Developing Phoneme-Grapheme Recognition for English as a Foreign Language: A longitudinal Study at Japanese Primary School | 共 著 | 2024.3.28 | International Electronic Journal of Elementary Education, 16 (3) | Nakao, K. Oga-Baldwin, Q. W. L. Fryer, L. K. | 337～347 |
| 小川 邦治 | スーパーヴィジョン論考 | 単 著 | 2023.10.1 | 西南学院大学附属臨床心理センター紀要 | 小川 邦治 | 3～10 |
| // | 組織の健康と心理的安全性がストレス反応と職務満足感に与える影響の検討 | 共 著 | 2024.3.31 | 応用心理学研究第49巻 | 小川 邦治 田原 直美 | 223～232 |
| 田原 直美 | 組織の健康と心理的安全性がストレス反応と職務満足感に与える影響の検討 | 共 著 | 2024.3.31 | 応用心理学研究第49巻 | 小川 邦治 田原 直美 | 223～233 |
| 田中 康雄 | 社会福祉従事者に対する職場のストレス対策としての短時間面接の有用性—「過疎化・人口減が著しい地域の社会福祉法人を対象に— | 単 著 | 2023.7.1 | 日本農村医学会雑誌 | 田中 康雄 | 58～68 |
| // | 外国人技能実習生が認識する職場内教育体制および受入体制における課題抽出 | 単 著 | 2023.12.1 | 人間関係学研究 | 田中 康雄 | 11～22 |
| 山本佳代子 | 保育所における高い感性をもつ子どもの保育（2） | 単 著 | 2024.2.1 | | | 121～135 |
| 山本 孝司 | スーザン・E・ブロー幼稚園教育実践の背景—アメリカ幼児教育思想への絶対的観念論の反映— | 単 著 | 2023.10.1 | 関東教育学会紀要 | 山本 孝司 | 13～23 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|---|-----|----------|--------------|-------------------------------------|-------|
| 山本 孝司 | 自然体験学習の哲学再考—エディブル・スクールヤードに蘇るソーロ—「より高い法則」— | 共 著 | 2024.2.1 | 西南学院大学人間科学論集 | 山本 孝司 小畑 千晴 テマス・エリック 安久津太一 | 31~49 |

WORKS

| 氏名 | 作品名 | 発表年月 | 作品分類 | 発表者 |
|------|---|-----------|------|-----|
| 渡邊 均 | カイザー・ウィルヘルム記念教会バッハ合唱団（ベルリン）J. S. Bach BWV 131 Aus der Tiefen rufe ich, Herr, zu dir | 2024.2.17 | 芸術活動 | |

MISC

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--|-----|-----------|--|---|---------|
| 倉元 綾子 | How does father's involvement in child care and household work affect the evaluation of infant children's non-cognitive abilities?: Analyses with three-year pooled data | 単 著 | 2023 | Proceedings of World Research Forum for advances in Science and Engineering (WRFASE) | 倉元 綾子 | 38~40 |
| 黒木 重雄 | 制作の周辺 (1) —このしまおうこく— | 単 著 | 2023.4.1 | 西南学院大学図書館報 | | |
| 〃 | 制作の周辺 (2) —かわばたりゅうし— | 単 著 | 2023.10.1 | 西南学院大学図書館報 | | |
| 中村 秀郷 | 「安全・安心な地域社会づくり支援事業」調査研究報告書 | 共 著 | 2023.11.1 | 休眠預金活用事業サイト | 津富 宏 竹中 祐二 松川 杏寧 中村 秀郷 大澤 望 | 1~59 |
| 田原 亮二 | 国際認証制度「Healthy Campus」の意義と可能性 | 共 著 | 2023.12 | 大学教育学会誌45 (2) | 北 徹朗 小林 勝法 田原 亮二 平工 志穂 | 121~126 |
| 渡邊 均 | 特集：大学児童教育学科50年 大学児童教育学科50年の歩み—教員組織と教育課程の変遷— | 単 著 | 2024.3 | 西南大学アーカイブズ第2号 | 渡邊 均 | 1~14 |

学会等における研究発表

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|----------------|----------------------|--------------|---|
| 2023年 5月14日 | 保育学・日本保育学会のこれまでとこれから | 日本保育学会第76回大会 | 門田 理世 脇 信明 野口 隆子 無藤 隆 秋田喜代美 濱名 潔 池田 竜介 中ノ子寿子 |

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|----------------|--|---|--|
| 2023年 5月14日 | 教育学とのつながりから創造する保育学の未来『子ども Agency』という概念を通して | 日本保育学会第76回大会 | 門田 理世 中村 好郎 山崎敬太郎 遠藤 洋路 田熊 美保 |
| 5月14日 | 職場環境と保育観、保護者への関わり方：保育士・幼稚園教諭の比較調査 | 日本保育学会第76回大会 | 田中 理絵 |
| 5月19日 | Issues of multicultural education in pre-service teacher training curriculum in Japan | Korean Association for Multicultural Education International Conference | Riyo Kadota |
| 5月28日 | 『家族生活教育：人の一生と家族』第4版（2022、ダーリン、キャンディ、バラード、ウェイブランド出版）にみる米国・家族生活教育の進展 | 日本家政学会 第75回大会 | 倉元 綾子 |
| 6月4日 | 韓国の子ども虐待対応システムから見る日本の課題と対応 | 第24回日本子ども家庭福祉全国大会（日本子ども家庭福祉学会） | 安部 計彦 |
| 6月4日 | 保育士に対する保護者期待 | 日本子ども社会学会第29回大会 | 田中 理絵 |
| 6月30日 | 子どもの理解：問題行動の背景を考える | 第60回中国地区児童養護施設研究協議会 | // |
| 7月8日 | 看護福祉と地域共生社会（大会長講演） | 第36回日本看護福祉学会学術大会 | 河谷はるみ |
| 7月23日 | ICT教材を活用した音韻認識指導のあり方—教材開発とアンケート調査結果から— | 第23回小学校英語教育学会（JES）近畿・京都大会 | 中尾かおり |
| 8月5日 | 接続期の持つ義務教育の意味について考える | 日本学校教育学会 第37回研究大会 | 門田 理世 |
| 8月9日 | 幼児における握力の左右差は1年間でどのように変動するか | 九州体育・スポーツ学会第72回大会 | 田原 亮二 山崎 先也 讃井 理香 安部 孝 |
| 8月10日 | 授業科目「ヘルスリテラシー」と授業用スマートフォンアプリの紹介～西南学院大学保健体育の取り組み～ | 九州体育・スポーツ学会第72回大会 | 高野 一宏 山崎 先也 續木 智彦 田原 亮二 |
| 8月22日 | Building Blocks: An adaptive online platform for foreign language literacy development | EARLI Conference 2023 | Oga-Baldwin, Q. Fryer, L. Shum, A. Nakao, K. Liang, L. |
| 8月24日 | 【研究演奏】祈りの音色を奏でる（ピアノ独奏） | 全国大学音楽教育学会第38回全国大会（東京大会）研究演奏発表会 | 平松 愛子 |
| 8月26日 | 義務教育の低年齢化について考える～EU諸国における接続期の視座から～ | 日本教育学会第82回 | 門田 理世 |
| 8月26日 | The benefits of self-efficacy for interest in the short and longer-term. | EARLI Conference 2023 (Poster presentation) | Fryer, L. K. Bovee, Y. N. Nakao, N. Ozono, S. |
| 9月7日 | 家庭での虐待に対する保育士・幼稚園教諭の意識：誰が虐待を見つける自信があるのか | 日本社会病理学会第39回大会 | 田中 理絵 |

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|----------------|--|-----------------------------|--|
| 2023年 9月16日 | 遺族厚生年金等不支給決定取消請求控訴事件 東京高等裁判所（令和3年（行コ）第177号）令和3年11月11日判決 | 第89回熊本社会保障判例研究会 | 河谷はるみ |
| 9月 16・17日 | 地方における障害者が運動の主体となるプロセスの分析—TEA（複線径路等至性アプローチ）を用いて— | 障害学会（東京大学） | 報告者 正木 遥香 岩田 直子 平 直子 田口 康明 廣野 俊輔 星野 秀治 堀 正嗣 橋本真奈美 頼尊 恒信 米田 美紀 片山 祥子 |
| 10月10日 | 児童虐待の事例と地域での支援のあり方 | 周防大島町民生委員児童委員研修会 | 田中 理絵 |
| 10月15日 | 米国におけるセクシュアリティ教育の動向—『家庭生活教育：人の一生と家族』第4版（2022、ダーリン、キャシディ、バラード；ウェイブランド出版）から— | 日本家政学会九州支部 第67回大会 | 倉元 綾子 |
| 11月5日 | 【研究演奏】ドビュッシーの連弾曲における色彩豊かな表現力の研究（ピアノ連弾） | 九州公私立大学音楽学会第54回〈福岡大会〉 | 津山 美紀 平松 愛子 |
| 11月25日 | 児童相談所一時保護所の子どもと支援 | 日本子ども虐待防止学会第29回学術集会 滋賀大会 | 安部 計彦 |
| 11月25日 | 児童相談所・一時保護所の第三者評価で見た全国のモデルとなる取り組み | 日本子ども虐待防止学会第29回学術集会 滋賀大会 | // |
| 11月25日 | Phonemic Awareness Learning Platform Student Experience | 第49回全国語学教育学会年次国際大会 | 中尾かおり |
| 11月25日 | 19世紀アメリカにおける幼小接続カリキュラムの原像—セントルイス公立学校幼稚園に焦点を当てて— | 中国四国教育学会第75回大会 | 山本 孝司 |
| 12月3日 | 更生保護施設における退所者支援に関する一考察 | 日本更生保護学会 第12回大会 | 中村 秀郷 |
| 12月10日 | 刑務所出所者等の社会内処遇における就労支援に関する一考察 | 第23回 人間福祉学会 | // |
| 12月10日 | 介護分野の特定技能外国人に対する研究動向分析 | 第23回人間福祉学会2023 | 田中 康雄 |
| 2024年 1月20日 | 遺族補償年金等不支給決定処分取消請求事件 最高裁判所第三小法廷判決（平成27年（行ツ）第375号）平成29年3月21日判決 | 第93回熊本社会保障判例研究会 | 河谷はるみ |
| 2月2日 | “スーパーヴィジョン”を学ぶ（ワークショップ1） | 九州臨床心理学会第51回佐賀大会 | 小川 邦治 |
| 2月18日 | 少人数の大学院生を対象とした監督体験の学び—心理劇研究会を活用しての取り組み— | 日本臨床心理劇学会第49回福岡大会 | 井上久美子 石本 莉穂 野見山泰誓 |

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|---------------|---|---------------------------------------|--|
| 2024年 3月6日 | 障害者の自立生活を可能にする主体形成の条件に関する研究：ライフヒストリーとの関連性 | 2023年度 障害学研究会九州沖縄部会 沖縄研究集会（なは市民協働プラザ） | 報告者 正木 遥香 岩田 直子 平 直子 田口 康明 廣野 俊輔 星野 秀治 堀 正嗣 橋本真奈美 頼尊 恒信 米田 美紀 片山 祥子 |

社会貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|--------|--|-------------------|
| 安部 計彦 | 福岡県社会福祉審議会児童福祉専門分科会 委員 | 2009年5月～ |
| // | 熊本市要保護児童対策地域協議会こうのとりのゆりかご専門部会 委員 | 2017年7月～ |
| 中馬 充子 | 福岡市感染症診査協議会委員 | 2007年4月～ |
| // | 日本安全教育学会理事 | 2007年6月～ |
| // | 九州大学病院臨床試験審査委員会委員 | 2008年4月～ |
| // | 大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター共同研究員（現大阪教育大学学校安全推進センター） | 2008年4月～ |
| // | 福岡市立南当仁小学校評価委員 | 2009年4月～ |
| // | 北九州市学校事故等有識者会議構成員 | 2018年3月～ |
| // | ハリウッドワールド美容専門学校死傷事故に関する調査委員会 委員長 | 2023年8月～ |
| // | 佐賀県立武雄青陵中学校事故調査委員会 委員長 | 2023年8月～ |
| 藤 永 豪 | 日本地理学会地域調査士認定委員会が指名する者（地域調査士認定のための外部審査員） | 2012年4月1日～ |
| // | 地理空間学会評議員 | 2018年8月1日～ |
| // | 地理空間学会編集委員会委員 | 2018年8月1日～ |
| // | 嬉野市史執筆委員 | 2020年8月8日～ |
| 古田 雅憲 | 福岡県立図書館協議会（会長） | 2022年4月～ |
| 萩 沢 友一 | 八女市地域福祉推進委員会副委員長 | 2016年2月1日～ |
| // | 八女市地域福祉活動推進委員会副委員長 | 2016年5月1日～ |
| // | 太宰府市地域福祉活動推進委員会委員長 | 2017年10月1日～ |
| // | 志免町福祉総合計画審議会委員長 | 2019年3月1日～ |
| // | 福岡市市民公益活動推進審議会委員長 | 2019年11月1日～ |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|-------|---|-----------------------|
| 花田利郎 | 福岡いのちの電話第49期生電話ボランティア養成講座講師 | 2023年11月18日～19日 |
| 平松愛子 | 全国大学音楽教育学会九州地区学会事務局長 | 2013年4月1日～ |
| // | 全国大学音楽教育学会2024年度 第39回全国大会<福岡大会> 大会事務局長 (開催地:西南学院大学) | 2022年9月1日～ |
| // | 九州公立大学音楽学会2023年度 第54回<福岡大会> 実行委員・開催校事務局 (開催地:西南学院大学) | 2022年11月1日～2024年3月31日 |
| 細川美幸 | 佐賀県教育センター令和5年度新規採用養護教諭研修 講師「教育相談についてー養護教諭に求められる役割ー」 | 2023年10月 |
| // | みやま市保育協会保育士会保育士研修会 講師「気になる子の理解」 | 2023年11月 |
| // | 筑後南部地方保育協会保育士研修会 講師「気になる子の理解」 | 2024年2月 |
| 井上久美子 | 九州大学総合臨床心理センター研究員(子ども発達相談部門) | 2006年4月1日～ |
| // | 福岡女学院大学大学院臨床心理センター心理査定委託相談員 | 2018年4月1日～2024年3月31日 |
| // | 福岡女学院大学臨床心理センター面接指導員 | 2018年4月1日～2024年3月31日 |
| // | 日本リハビリテーション心理学会編集委員会委員 | 2018年11月1日～ |
| // | 志免町役場福祉課しめっこ相談(子ども発達相談)スーパーバイザー | 2019年4月1日～ |
| // | 日本心理臨床学会編集委員会委員 | 2020年10月1日～ |
| // | 日本臨床動作学会編集委員会委員 | 2021年2月1日～ |
| // | 九州大学大学院人間環境学府附属総合臨床心理センター心理教育相談部門 (心理教育相談室) 面接指導員 | 2022年10月1日～ |
| // | 日本臨床心理劇学会第49回福岡大会実行委員 | 2023年6月1日～2024年2月11日 |
| // | 「子どもの遊び」サポーター育成講座講師 | 2024年1月28日 |
| // | 日本臨床心理劇学会第49回福岡大会ワークショップ講師 | 2024年2月10日 |
| 門田理世 | Member, OECD Early Childhood Education and Care Network | 2009年12月1日～2025年3月 |
| // | 福岡市子ども子育て審議会委員(専門部会副会長・認可確認専門部会部長・重大事故再発防止等専門部会副会長) | 2013年4月～2025年3月 |
| // | 福岡県幼児教育・保育振興会議部会長 | 2013年4月～2025年3月 |
| // | 日本保育学会評議員 | 2014年5月～2024年5月 |
| // | 東京大学大学院教育学研究科附属 発達保育実践政策学センター協力研究者 | 2015年7月～2025年3月 |
| // | 国立教育政策研究所フェロー | 2017年1月～2025年3月 |
| // | 全国保育士養成協議会理事 | 2018年5月～2026年6月 |
| // | 日本保育学会保育政策検討委員会委員 | 2020年9月～2023年5月 |
| // | 日本保育学会国際交流委員会委員長 | 2023年5月～2024年5月 |
| 鹿島なつめ | 福岡女学院大学大学院臨床心理センター心理査定委託相談員 | 2006年～ |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|--------|---|-------------------|
| 鹿島 なつめ | 九州産業大学大学院附属臨床心理センター面接指導員 | 2012年～ |
| // | NPO 法人九州大学こころとそだちの相談室理事 | 2017年～ |
| // | 九州大学大学院人間環境学府総合臨床心理センター心理教育相談部門（心理教育相談室）面接指導員 | 2017年～ |
| // | 志免町役場福祉課しめっこ相談（子ども発達相談）スーパーバイザー | 2019年4月1日～ |
| // | 志免町教育支援委員長 | 2019年～2023年3月1日 |
| // | 福岡発達・障害懇話会世話人（教育・研究機関） | 2020年～ |
| // | 福岡ファミリー・サポート・センター提供会員養成講習会講師（子どもの発達と理解） | 2022年5月1日～ |
| // | 福岡教育大学附属福岡小学校学校評議員 | 2022年～ |
| // | 福岡市私立保育士会区別研究会（東区）講師 | 2023年4月～2025年3月 |
| 川上 具美 | 早良市民センター運営審議会委員 | 2021年7月1日～ |
| 河谷 はるみ | 熊本県障害者介護給付費等不服審査会委員 | 2016年3月1日～ |
| // | エフコープ生協福祉事業苦情解決窓口に係る第三者委員 | 2018年10月1日～ |
| // | 春日・大野城・那珂川消防組合行政不服審査会委員 | 2020年7月1日～ |
| // | 福岡都市圏南部環境事業組合行政不服審査会委員 | 2020年7月1日～ |
| // | 春日市行政不服審査会委員 | 2020年7月1日～ |
| // | 社会福祉法人福岡障害者支援センター評議員 | 2021年6月1日～ |
| // | 福岡市障がい者差別解消推進会議会長 | 2022年3月1日～ |
| // | 福岡市社会福祉協議会成年後見運営委員会委員 | 2022年10月1日～ |
| // | 福岡市福祉有償運送運営協議会委員 | 2023年8月1日～ |
| // | （株）熊日サービス開発 社会福祉士受験対策講座 | 2023年11月13日 |
| 倉光 晃子 | 日本福祉心理学会編集委員 | 2013年11月1日～ |
| // | 福岡市強度行動障がい支援調査研究会委員 | 2014年4月1日～ |
| // | 古賀市教育支援委員会委員 | 2015年4月1日～ |
| // | 日本特殊教育学会編集委員 | 2016年4月1日～ |
| // | 福岡市発達教育センター専門支援委員 | 2019年4月1日～ |
| // | 福岡市 NPO 活動推進補助金事業評価委員会委員 | 2019年5月1日～ |
| // | 日本臨床発達心理士会九州・沖縄支部福岡地区地域研修委員 | 2019年5月1日～ |
| // | 北九州市教育委員会特別支援教育専門家 | 2019年5月1日～ |
| // | 北九州市教育支援委員会委員 | 2019年5月1日～ |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|------|---|------------------------|
| 倉光晃子 | 福岡教育大学教育総合研究所附属特別支援教育センター教育研究部会員 | 2019年5月10日～ |
| // | 北九州市発達障害者支援地域協議会委員 | 2019年9月30日～ |
| // | 福岡市発達障がい者支援地域協議会委員 | 2020年7月1日～ |
| // | 夢ふくおかネットワーク幹事会委員 | 2021年9月1日～ |
| // | 福岡市障がい者差別解消推進会議相談部会委員 | 2022年3月1日～ |
| // | 北九州市幼児教育連絡会議委員 | 2023年5月～ |
| // | 北九州市学校規模適正化の進め方検討会委員 | 2023年7月～ |
| // | 日本行動分析学会編集委員 | 2023年9月～ |
| 倉元綾子 | (一社)日本家政学会家政学原論部会常任委員 | 2004年4月1日～ |
| // | (一社)日本家政学会家政教育部会常任委員 | 2004年4月1日～ |
| // | (一社)日本家政学会家庭生活アドバイザー資格認定委員会委員 | 2018年5月1日～ |
| // | (一社)日本家政学会編集委員会委員 | 2019年5月1日～2023年5月1日 |
| // | (一社)日本家政学会代議員 | 2019年10月1日～2023年9月1日 |
| // | 西南学院大学公開講座 2023年後期 西南コミュニティカレッジ 国際的な視点から見る日本のジェンダー平等 (コーディネーター) | 2023年10月6日～2023年11月17日 |
| // | 国際的な視点から見る日本のジェンダー平等：講座概要 (講義とワークショップ) | 2023年10月6日 |
| // | 日本のジェンダー平等の現在 | 2023年10月13日 |
| // | ジェンダー平等の未来を考える (講義とワークショップ) | 2023年11月17日 |
| // | 藤田早苗さん講演会：人権と思いやりは別ものです：世界から見た日本の人権 (コーディネーター) | 2024年2月12日 |
| 倉田康路 | 社会福祉法人聖母の騎士会理事 | 1998年～ |
| // | 佐賀県国民健康保険団体連合会苦情処理委員 | 2000年～ |
| // | 佐賀県地域福祉振興基金推進委員会委員長 | 2004年～ |
| // | 佐賀県社会福祉協議会福祉サービス評価推進委員会委員長 | 2004年～ |
| // | 佐賀県後期高齢者医療広域連合懇話会会長 | 2007年～ |
| // | 高齢者虐待防止ネットワークさが代表 | 2009年～ |
| // | 認定特定非営利法人たすけあい佐賀理事 | 2010年～ |
| // | 佐賀県国民健康保険団体連合会介護給付費審査委員会委員 | 2014年～ |
| // | 社会福祉法人佐賀ライトハウス六星館理事 | 2015年～ |
| // | 佐賀県医療介護推進会議委員 | 2017年～ |
| // | 社会福祉法人凌友会評議員 | 2020年～ |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|--------|---|-------------------|
| 倉田 康路 | 社会福祉法人福岡県厚生事業団評議員 | 2021年～ |
| // | 文部科学省教科書図書検定調査審議会臨時委員 | 2022年～ |
| // | 福岡県社会福祉士会綱紀委員会委員 | 2022年～ |
| // | 佐賀県高齢者保健福祉計画推進委員会副委員長 | 2022年～ |
| // | 佐賀中部広域連合介護保険推進委員会委員 | 2022年～ |
| // | 福岡市社会福祉協議会評議員選任解任委員会委員 | 2023年～ |
| 松尾 剛 | 福岡県立学校「新たな学びプロジェクト」アドバイザー | 2016年4月1日～ |
| 中村 秀郷 | 特定非営利活動法人実践拳法 理事 | 2011年1月11日～ |
| // | 福岡家庭裁判所委員会委員 | 2021年5月1日～ |
| // | 一般社団法人日本社会福祉会川南荘 理事 | 2021年6月30日～ |
| // | 更生保護施設福正会 非常勤補導員 | 2021年10月23日～ |
| // | JMITU CSP セントラル警備保障支部 (CSP ユニオン) 労働・福祉・心理 アドバイザー | 2022年5月14日～ |
| // | (一社) 全国地域生活定着支援センター協議会 第13回九州ブロック専門研 修会 講師 | 2024年2月9日 |
| 中尾 かおり | 福岡市立原西小学校 外国語・外国語活動 指導協力員 | 2022年6月～ |
| 小川 邦治 | 令和5年度大分県商工会連合会職員研修会講師 | 2023年8月23・24日 |
| // | 三菱マテリアル(株) 職場風土改善管理職研修会講師 | 2024年3月16日 |
| 田原 直美 | 志免町子ども・子育て支援事業計画策定委員 | 2024年2月1日～ |
| // | 三菱マテリアル(株) 職場風土改善管理職研修会 講師 | 2024年3月16日 |
| 平 直子 | 一般社団法人わらび 理事 | 2017年6月15日～ |
| 田中 理絵 | 山口県社会教育委員 | 2012年7月～ |
| // | 山口県社会教育委員連絡協議会 会長 | 2021年8月～ |
| // | 公益財団法人 山口県ひとづくり財団 理事 | 2022年3月～ |
| // | 日本子ども社会学会 常任理事 | 2023年6月～ |
| // | 日本子ども社会学会 紀要編集委員会委員長 | 2023年6月～ |
| 田中 康雄 | 日本人間関係学会 理事 | 2015年～ |
| // | 日本人間関係学会 学会誌編集委員会 委員長 | 2017年～2023年12月 |
| // | 日本ヒューマンリレーション学会 理事 | 2020年～ |
| // | 社会福祉法人新生福祉会 コンサルタント | 2021年～ |
| // | ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部評価委員 | 2022年～ |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|-------|-----------------------------------|-------------------|
| 田中 康雄 | 日本福祉図書文献学会評議員 | 2023年 8月 1日～ |
| 浦田 英範 | 福岡市いじめ対策問題連絡協議会 委員 | 2017年 4月～ |
| // | 日本描画テスト・描画療法学会 常任理事 | 2022年 6月 1日～ |
| // | 福岡市登校支援委員会 委員 | 2023年 3月～ |
| // | 福岡県臨床心理士会 理事 | 2023年 6月～ |
| // | 福岡県教育相談ネットワーク会議 委員 | 2023年 6月～ |
| // | 福岡県 SNS 等を活用した教育体制整備事業連絡協議会 委員長 | 2023年 6月～ |
| // | 福岡県不登校児童生徒支援会議 委員 | 2023年 6月～ |
| // | 福岡県いじめ問題対策連絡協議会 委員 | 2023年 6月～ |
| // | 福岡県性に関する指導推進委員会 委員 | 2023年 6月～ |
| 山本 孝司 | 熊本県性教育研究会副会長 | 2012年 4月 1日～ |
| // | 日本キリスト教教育学会論集編集委員 | 2021年 9月 1日～ |
| // | 日本デューイ学会編集委員 | 2022年10月 1日～ |
| 雪丸 武彦 | 令和 5 年度長崎県北部地区学校事務職員研究協議会全員研修会 講師 | 2024年 1月26日～ |

学術貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|--------|---|-------------------------|
| 細川 美幸 | 九州臨床心理学会第51回佐賀大会実行委員 | 2023年 3月～2024年 2月 |
| 河谷 はるみ | 日本看護福祉学会学会誌査読委員 | 2018年10月20日～ |
| // | 日本社会福祉学会研究倫理委員会委員 | 2022年 5月 1日～ |
| 倉田 康路 | 日本看護福祉学会理事（現副理事長） | 2002年～ |
| // | 日本看護福祉学会誌査読委員 | 2002年～ |
| // | 日本地域福祉学会理事 | 2020年～ |
| // | 日本地域福祉学会誌査読委員 | 2020年～ |
| // | 日本福祉教育・ボランティア学習学会誌査読委員 | 2021年～ |
| // | 日本社会福祉学会誌査読委員 | 2023年～ |
| 中村 秀郷 | 一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）休眠預金活用事業調査研究チーム | 2021年 7月20日～2023年 7月31日 |

国 際 文 化 学 部

国 際 文 化 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

| 氏名 | タイトル | 担当区分 | 出版年月 | 出版社・発行元 | 著者(翻訳者) | 総頁数 | 担当頁 |
|-------|--|---------------|-----------|-----------------|---------------------------------|-----|-----|
| 伊東 未来 | 差別と資本主義——レイシズム・キャンセルカルチャー・ジェンダー不平等 | 共訳 | 2023.6.18 | 明石書店 | 尾上 修悟 伊東 未来 眞下 弘子 北垣 徹 | 216 | |
| // | アーカイブのちから：世界は足跡に満ちている | 共著 | 2023.11.5 | 風響社 | 伊東 未来 岩城 考 宮本 隆史 森 昭子 | 88 | |
| 伊藤 慎二 | 『戦争と学院：戦時下を生き抜いた福岡のキリスト教主義学校』[西南学院中学部卒業写真集の寄書中の朝鮮語(ハングル)] | 分担執筆 | 2023.5.1 | 西南学院大学 博物館 | 伊藤 慎二 | | 51 |
| 二藤 拓人 | Japanische Gesellschaft für Germanistik (Hg.): Phantastische Literatur. Akten des JGG-Kulturseminars 2021/2022 | 共編者 (共編著者) | 2023 | Iudicium Verlag | Satoshi Kuwahara | | |
| // | 彷徨する宗教性と国民諸文化：近代化する日独社会における神話・宗教の諸相 | 分担執筆 | 2024.2.1 | 勉誠社 | 二藤 拓人 | | |
| 大坪 哲也 | 『キルケゴールとヘーゲル デンマーク黄金時代の影響作用史』 | 単著 | 2024.3.10 | 晃洋書房 | 大坪 哲也 | 400 | |

論文

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--|-----|------------|---|-------|---------|
| 伊藤 慎二 | 「③西新の近代 西南学院大学構内の戦時下の松脂採取痕跡」 | 単著 | 2023.4.1 | 『西日本文化』第506号 | 伊藤 慎二 | 24~27 |
| // | 「泰緬鉄道と筑豊炭鉱とオランダ人考古学者：日本軍捕虜時代のH. R. van Heekeren 博士の足跡」 | 単著 | 2024.3.18 | 『国際文化論集』第38巻第2号 | 伊藤 慎二 | 49~93 |
| // | 「陸軍毒ガス兵器工場曾根製造所遺跡の現存遺構とその意義：国内最重要級の戦争遺跡」 | 単著 | 2024.3.20 | 『西南学院大学博物館研究紀要』第12号 | 伊藤 慎二 | 19~65 |
| 韓 景旭 | 中国朝鮮族のキリスト教信仰 | 単著 | 2023.9 | 国際文化論集 | 韓 景旭 | 41~58 |
| 柿木 伸之 | 立ちすくむ人の人間への問い——大江健三郎の『ヒロシマ・ノート』を読み続けるために | 単著 | 2023.7.15 | ユリイカ——詩と批評 2023年7月臨時増刊号 [総特集=大江健三郎] | 柿木 伸之 | 277~289 |
| // | 言語の死後の生へ——ベンヤミンの「翻訳者の課題」とその継承 | 単著 | 2023.12.25 | 立命館大学人文科学研究 所紀要 | 柿木 伸之 | 117~142 |
| // | 傷からの芸術——ヒロシマからの芸術が問いかけるもの | 単著 | 2024.2.29 | 原爆文学研究 | 柿木 伸之 | 89~101 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|----------|---|-----|-----------|---|---|---------|
| 柿木 伸之 | 翻訳からの正義と救済——ベンヤミンの「翻訳者の課題」と脱植民地化の文学の可能性 | 単 著 | 2024.3.20 | 国際文化論集 | 柿木 伸之 | 95~121 |
| 金縄 初美 | 儀礼と民族アイデンティティの変容—雲南省（モン）人の「成人礼」を中心に— | 単 著 | 2024.3 | 『比較民俗研究』38 | 金縄 初美 | 123~140 |
| ミキエラ マンケ | Auseinandersetzung mit der Gewaltbereitschaft japanischer Jugendlicher aus Opfersicht in dem Roman „Heaven“ (2009) von Kawakami Mieko | 単 著 | 2023.9 | Seinan Journal of Cultures | | 1~40 |
| 宮崎 克則 | 宝暦11 (1761) 年 幕府巡見使を乗せた唐津藩船手の記録—『御巡見御用諸事覚』— | 共 著 | 2023.9.1 | 西南学院大学『国際文化論集』 | 宮崎 克則 森 弘子 | 1~76 |
| // | 天保9 (1838) 年 幕府巡見使への長崎奉行所対応—『御代替二付巡見使被相越候取計巻件』— | 共 著 | 2024.3.1 | 西南学院大学『国際文化論集』 | 宮崎 克則 森 弘子 | 1~90 |
| // | 寛政元 (1789) 年 幕府巡見使を乗せた唐津藩船手の記録—『御巡見御用諸事誌』— | 共 著 | 2024.3.1 | 西南学院大学『国際文化論集』 | 宮崎 克則 森 弘子 | |
| 二藤 拓人 | 書簡からフラグメントへ—近代文学メディア文化における対話性— | 単 著 | 2023.7.1 | シェリング年報 | 二藤 拓人 | 13~28 |
| // | 全体像なき断片集—ドイツ初期ロマン派に沿って映画『君たちはどう生きるか』を読む— | 単 著 | 2023.10.1 | 現代思想 総特集 宮崎駿「君たちはどう生きるか」をどう観たか | 二藤 拓人 | 185~193 |
| 大原関一浩 | 20世紀転換期アラスカにおける日本人売買春—「辺境」で見つけた「自由」— | 単 著 | 2023.9.1 | 国際文化論集 | | 59~94 |
| 押尾 高志 | Los moriscos y la lectura: Un análisis sobre las notas marginales aljamiadas | 単 著 | 2023.11 | Actas del XV Simposio Internacional de Mudejarismo. Unidad y diversidad en las culturas mudéjar y morisca. Homenaje a Gonzalo M. Borrás Gualis Teruel, 7 - 8 de octubre de 2021 | Takashi OSHIO | 77~84 |
| 山田 順 | Pitture tardoantiche nel comprensorio dell' Ospedale di S. Giovanni in Laterano a Roma: dalla scoperta al restauro virtuale. | 共 著 | 2024.3 | PARETI DIPINTE. Dallo scavo alla valorizzazione, vol. I. | Jun YAMADA Alessandra CERRITO Paolo SATURNO et al. | 163~179 |

MISC

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|--------------------|-----|--------|------|---------------|------|
| 藤田公二郎 | 規範を乗り越え、ふてぶてしく生きよう | 共 著 | 2023.9 | 湯リイカ | 藤田公二郎 山内 泰 | |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|---|-----|------------|--------------------------------|--------------------|---------|
| 今井 尚生 | 芦名定道著『脳科学とキリスト教思想』 | 単 著 | 2023.9 | 日本の神学 | | 146～151 |
| 伊東 未来 | 教授のヨノナカ考 いる人が見えない少子社会 | 単 著 | 2023.9 | Seinan Spirit | 西南学院大学 | |
| 伊藤 慎二 | 「インタビュー 戦争遺跡から私たちは何を感じるべき？」(特集 戦跡、語り継ぐ人たちのたち) | 単 著 | 2023.11.1 | 月刊はかた第420号 | 伊藤 慎二 | 16～17 |
| // | 「日常風景にひそむ戦争の記憶を訪ねて」 | 単 著 | 2024.3.14 | 『チャペル講話集』第57号 | 伊藤 慎二 | 69～78 |
| 柿木 伸之 | エゴン・シーレーン——ウィーンが生んだ若き天才 | 単 著 | 2023.4.15 | メルキュール・デザール | 柿木 伸之 | |
| // | 然りと言う——ニーチェの美的自由の概念 | 共 著 | 2023.4.28 | 形象 | クリストフ・メンケ 柿木 伸之 | 67～91 |
| // | 九州交響楽団第411回定期演奏会 | 単 著 | 2023.5.15 | メルキュール・デザール | 柿木 伸之 | |
| // | 五嶋みどり、慈しみの音色 | 単 著 | 2023.5.26 | 中國新聞 | 柿木 伸之 | 11 |
| // | 青山実験工房第7回公演「追善・一柳慧」 | 単 著 | 2023.6.15 | メルキュール・デザール | 柿木 伸之 | |
| // | 堀朋平著『わが友、シューベルト』 | 単 著 | 2023.7.15 | メルキュール・デザール | 柿木 伸之 | |
| // | 九州交響楽団第414回定期演奏会 | 単 著 | 2023.8.15 | メルキュール・デザール | 柿木 伸之 | |
| // | 真夏の花からの美学 | 単 著 | 2023.8.15 | メルキュール・デザール | 柿木 伸之 | |
| // | ひろしまオペラルネッサンス公演：モーツァルト『フィガロの結婚』 | 単 著 | 2023.9.15 | メルキュール・デザール | 柿木 伸之 | |
| // | ワルシャワへの旅より | 単 著 | 2023.11.15 | メルキュール・デザール | 柿木 伸之 | |
| // | シューベルト 約束の地へ Vol. 3 答えなき“謎”ハーゲン・クアルテット | 単 著 | 2023.12.15 | メルキュール・デザール | 柿木 伸之 | |
| // | 九州交響楽団第418回定期演奏会 | 単 著 | 2024.1.15 | メルキュール・デザール | 柿木 伸之 | |
| // | 細川俊夫プロフィール | 単 著 | 2024.2.9 | BBC 交響楽団定期演奏会プログラム | 柿木 伸之 | 6～7 |
| // | Hiroshima Happy New Ear 32 「光と影の物語——タンゴとバッハ」 | 単 著 | 2024.2.15 | メルキュール・デザール | 柿木 伸之 | |
| // | 言葉を作品に反響させる魂の交流 (J・ゼング編『アドルノ／ツェラン往復書簡』書評) | 単 著 | 2024.3.1 | 週間読書人 | 柿木 伸之 | 4 |
| 宮崎 克則 | シーボルトと黒田斉清の「学術交流」 | 単 著 | 2023.11.1 | 鬼束芽衣・迫田ひなの編『シーボルトと近世の蘭学者たち』花乱社 | 宮崎 克則 | 31～36 |

| 氏名 | タイトル | 単・共 | 出版年月 | 誌名 | 著者 | 該当頁数 |
|-------|---|-----|------------|--|----------------------------|-----------------------------|
| 西村 将洋 | 文献紹介「新著『谷崎潤一郎の世界史—『陰翳礼讃』と20世紀文化交流』」 | 単 著 | 2023.6 | 『SEINAN Spirit』西南学院大学 第225号 | 西村 将洋 | 26 |
| // | 書評「新刊紹介 有元伸子・府中市上下歴史文化資料館編『岡田(永代)美知代著作集』」 | 単 著 | 2023.9 | 『昭和文学研究』昭和文学会 第87集 | 西村 将洋 | 278 |
| 西脇 純 | 古の響き、代々の祈り (4) スブ・トゥウム・プレジディウム | 単 著 | 2023.5.1 | 『礼拝と音楽』 | 西脇 純 | 54~57 |
| // | 古の響き、代々の祈り (5) 永遠なるお方 万物の創り主よ | 単 著 | 2023.8.1 | 『礼拝と音楽』 | 西脇 純 | 54~57 |
| // | 古の響き、代々の祈り (6) 御父の栄光の輝きよ | 単 著 | 2023.11.1 | 『礼拝と音楽』 | 西脇 純 | 54~57 |
| // | 生身の心—細川ガラシャ夫人に寄せて | 単 著 | 2023.11.17 | 演奏会プログラム「J.B. Staudt 作曲 J.B. Adolf 台本『Mulier fortis 勇敢な婦人』1698年ウィーン初演 編曲楽譜D. 152校訂完了 (2020年7月) の披露演奏会」 | 西脇 純 | 12 |
| // | 「聖母マリアのお清めの祝日」とろうそくの光 | 単 著 | 2024.2.3 | 演奏会プログラム「Lumen 光よ! 12~13世紀パリノートルダム大聖堂における聖母マリアのお清めの祝日の典礼音楽より」 | 西脇 純 | 3~4 |
| 二藤 拓人 | 書評：〈理想〉を語り継ぐためのトボス (菅利恵編『ドイツ語圏のコスモポリタニズム』) | 単 著 | 2023.5.1 | 週刊読書人 | 二藤 拓人 | |
| // | ドイツ・ロマン主義とマニエリスム (1) | 単 著 | 2023.9.1 | 西南学院大学 国際文化論集 | リアンネ・ターマン (著) 二藤 拓人 (訳) | 95~103 |
| // | 書評：円環のなかで円環を読む (大澤遼可著『ノヴァーリスにおける統合的感官としての「眼」』) | 単 著 | 2023.10.1 | モルフォロギア：ゲーテと自然科学 | 二藤 拓人 | 118~119 |
| 梅村 卓 | 書評 加藤千洋著『沙飛—中国の〈キャバ〉と呼ばれた戦場写真の先駆者』 | 単 著 | 2023.6.1 | 中国研究月報 | | 31~33 |
| 柳沢 史明 | 翻訳：クロード・レヴィ=ストロース「インディオの化粧」、「アメリカ自然史博物館の北西沿岸部の芸術」 | 単 著 | 2023.8.1 | 『構造人類学ゼロ』中央公論新社 | 柳沢 史明 | 215~234 |
| // | 「アール・ネーグルの物語—現代の視点から」 | 単 著 | 2023.10.1 | パリ ポンピドゥー・センター キュビズム展 美の革命 | 柳沢 史明 | 37 (f. 290)~ 38 (f. 291) |

学会等における研究発表

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|----------------|--|--|-------|
| 2023年 5月13日 | マリにおける家族法改正をめぐる議論とライセンス | 日本アフリカ学会第60回学術大会 | 伊東 未来 |
| 5月26日 | 浸食と決壊—中世イタリア絵画における流動体としての大理石イメージ | 第76回美術史学会全国大会（於九州大学）シンポジウム「偶然・必然・自然—形象の生成と認識をめぐって」 | 松原 知生 |
| 5月28日 | 國分さんの哲学原理について—退屈、中動態、自由 | 國分功一郎氏著作合評会 | 藤田公二郎 |
| 6月4日 | 傷からの芸術—ヒロシマからの芸術が問いかけるもの | 第17回芸術学関連学会連合公開シンポジウム「芸術と平和／戦争」 | 柿木 伸之 |
| 6月20日 | 「日常風景にひそむ戦争の記憶を訪ねて」 | 西南学院大学チャペルアワー | 伊藤 慎二 |
| 6月21日 | キリスト道としての西南スピリッツ | 百道会総会講演 @西鉄グランドホテル | 今井 尚生 |
| 8月22日 | 「有関儀礼的伝統本土化的考察—以中国雲南摩梭人的“成人礼”」为中心 | 第四届東亞民俗文化與民間文学論壇國際學術大会 | 金縄 初美 |
| 8月29日 | アマラリウスにおける詩編唱 | 日本カトリック神学会 | 西脇 純 |
| 9月7日 | 四重奏の美学へ—愛の形式としての四重奏 | 武生国際音楽祭2023国際作曲ワークショップ | 柿木 伸之 |
| 9月28日 | 言語の正義のための行為としての翻訳—ヴァルター・ベンヤミンの翻訳理論の实践的意義に関する—考察 | 国際ヴァルター・ベンヤミン協会ワルシャワ研究集会 | // |
| 9月30日 | 儀礼における民間信仰の実践とアイデンティティに関する考察—雲南省摩梭（モン）人の「成人礼」を中心に— | 東アジア学会第96回定例研究会 | 金縄 初美 |
| 10月21日 | 近代メディアと古物のメディウム—日本近代骨董文化論序説 | 2023年度日本近代文学会秋季大会（於北海道大学）特集「〈物〉の経験—思想としての骨董・民藝」 | 松原 知生 |
| 10月21日 | 朝鮮通信使の海を描く—船・人・交流— | ユネスコ世界の記憶登録6周年記念シンポジウム『朝鮮通信使と福岡、時代を超えて！』 | 尹 芝恵 |
| 11月4日 | シーボルト事件（1） | 福岡県柳川市大和町「ふるさと歴史講座」 | 宮崎 克則 |
| 11月4日 | 火野葦平と中国—従軍作家時代の作品から見る中国観 | 「言語文化の融合と発展」国際シンポジウム | 新谷 秀明 |
| 11月11日 | モリスコによる信仰の秘匿と偽装：「タキーヤ」再考 | 九州西洋史学会2023年度秋季大会 | 押尾 高志 |
| 11月16日 | 西南学院のダイバーシティ&インクルージョンについて | キリスト教学校教育同盟西南地区中高部会 @西南学院百年館 | 今井 尚生 |
| 11月25日 | ポストコロニアル・アフリカのコミュニケーション—分断の接合はいかにして可能か | 日本コミュニケーション学会九州支部大会 | 伊東 未来 |
| 12月8日 | シーボルトの「ドイツ・オランダ」 | 西南学院大学公開講座—異国で調査をする— | 宮崎 克則 |
| 12月16日 | シーボルトと福岡藩主黒田斉清 | 福岡県立図書館・西南学院大学博物館 シーボルト来日200周年記念講演会 | // |

| 年月日 | タイトル | 会議名 | 講演者 |
|-----------------|--|---|---------------|
| 2023年 12月15日 | 都市ローマの地下遺跡（カタコンベ）研究 | 西南学院大学コミュニティーカレッジ 「異国で調査する—研究者たちのフィールドワーク」 | 山田 順 |
| 2024年 1月7日 | 主題講演Ⅰ「日本の精神風土における宣教と教会形成—教会で用いられる言葉（1）夢・幻・愛—」 | 九州バプテスト神学校 第10回教会形成協議会 @大名クロスガーデン | 今井 尚生 |
| 1月8日 | 主題講演Ⅱ「日本の精神風土における宣教と教会形成—教会で用いられる言葉（2）信仰と懐疑—」 | 九州バプテスト神学校 第10回教会形成協議会 @大名クロスガーデン | // |
| 1月20日 | コンスタンティヌス帝の都市ローマ改造 | 「永遠の都ローマ展」（ローマ市カピトリノー美術館所蔵作品展）[福岡市美術館 2024.1.5 - 3.10] 開催期間中に開催された特別講演会 | 山田 順 |
| 1月27日 | 「元寇防塁石積み」の出現背景を考える」 | 福岡市埋蔵文化財センター・2023年度考古学講座スケジュール（於：福岡市博物館） | 伊藤 慎二 |
| 2月28日 | 創造性を育む教育 ～己を見つめ、己を越える～ | 福岡ロータリークラブ卓話 @西鉄グラウンドホテル | 今井 尚生 |
| 3月16日 | Muslim Pilgrimages from 15th Century Iberia to Mecca: A Journey from Avila (1491-1495) | Mediterranean as a Connecting Sea 3rd Workshop | Takashi OSHIO |

社会貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|---------|--|-----------------------|
| 伊 東 未 来 | 公益財団法人 松下幸之助記念財団フォーラム委員 | 2012年7月1日～ |
| // | こどもの居場所寺子屋しましま運営（一般社団法人 糸島しましまプロジェクト） | 2021年8月～ |
| 伊 藤 慎 二 | 法政大学沖縄文化研究所国内研究員 | 2012年4月1日～ |
| // | 福岡市博物館資料収集委員 | 2023年1月1日～2024年12月31日 |
| // | 福岡女学院大学人文学部「福岡女学院（薬院時代）の戦争遺跡をフィールドワークする」担当講師 | 2023年5月20日 |
| // | 取材協力・出演「極秘だった毒ガス弾工場 跡地が伝える戦争の負の歴史」NHK ロクいち！ 福岡 | 2023年7月25日 |
| // | 取材協力・出演「極秘だった毒ガス弾工場 跡地が伝える戦争の負の歴史」NHK おはよう日本（NHK 総合） | 2023年8月14日 |
| 柿 木 伸 之 | 西南学院大学読書教養講座コーディネーター | 2023年6月30日～ |
| 栗 原 詩 子 | 日本基督教学会学会誌編集委員 | 2022年9月1日～2024年8月31日 |
| 松 原 知 生 | 九州藝術学会第10回『デアルテ』論文奨励賞選考委員 | 2022年12月8日～2023年7月1日 |
| 宮 崎 克 則 | 佐賀県東松浦郡玄海町文化財保護審議委員 | 1995年4月1日～2026年3月31日 |
| // | 福岡市史編集委員—近世部会— | 2005年4月1日～2026年3月31日 |

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|-------|--|-----------------------|
| 西脇 純 | 暦でめぐるグレゴリオ聖歌(月1回 1年コース) ハイブリッド講座(朝日カルチャーセンター北九州教室) | 2023年4月1日～2024年3月30日 |
| // | 講演会「グレゴリオ聖歌に学ぶ賛美の心」(主催:北九州オルガンと賛美の会-日本基督教団 小倉東篠崎協会) | 2023年6月24日 |
| // | キリスト教典礼講座「教会暦を学ぶ:グレゴリオ聖歌の心」(全10回) オンライン講座(フォンス・フローリス古楽院) | 2023年4月9日～2024年1月28日 |
| // | 2023年度西南学院大学博物館テーマ展示「楽譜とことば-祈りの歌のカケラたち-」における助言・指導 | 2023年12月20日～2024年4月4日 |
| 二藤 拓人 | 日本独文学会データベース委員 | 2019年～ |
| // | 日本独文学会文化ゼミナール実行委員 | 2021年～2024年3月 |
| 梅村 卓 | 日本現代中国学会西日本部会理事 | 2022年4月1日～ |
| 山田 順 | 日本基督教学会『改訂版キリスト教大事典』常任編集委員 | 2017年4月1日～ |
| // | 日本基督教学会九州支部幹事 | 2018年4月1日～ |
| // | 千々石ミゲル墓所調査プロジェクト・調査指導委員 | 2020年12月20日～ |
| 柳沢 史明 | 民族藝術学会理事 | 2021年4月1日～ |
| 尹 芝恵 | 朝鮮通信使学会理事 | 2006年3月1日～ |
| // | ハングル能力検定協会福岡会場責任者 | 2017年4月1日～ |
| // | 九州韓国研究会常任理事(学術) | 2022年7月1日～ |
| // | 福岡日韓フォーラム常任委員 | 2023年4月1日～ |

学術貢献活動

| 氏名 | 活動内容 | 期間 (就任日～退任予定日) |
|-------|--|-------------------------|
| 柿木 伸之 | 第74回美学会全国大会若手研究者フォーラム | 2023年10月14日～2023年10月15日 |
| // | 第70回原爆文学研究会ワークショップ「記録からひらく表現」(プレゼンテーションへのコメント) | 2023年12月9日～2023年12月10日 |
| // | ミハル・グローヴァー・フリーランダー《喪失》へのコメント | 2024年1月25日～2024年1月28日 |
| 西村 将洋 | 『昭和文学研究』(昭和文学会)編集委員 | 2022年8月～2024年7月 |
| // | 九州大学大学院地球社会統合科学府 博士論文調査委員 | 2024年2月 |
| // | 昭和文学会幹事 | 2024年4月～2026年3月 |
| 西脇 純 | 日本基督教学会九州支部幹事 | 2022年9月1日～ |
| // | 日本グレゴリオ聖歌学会会長 | 2023年4月1日～ |
| 新谷 秀明 | 日本現代中国学会西日本部会理事 | 2011年9月1日～ |

| 氏 名 | 活 動 内 容 | 期 間 (就任日～退任予定日) |
|-------|---|--------------------|
| 梅 村 卓 | 「自己の歴史としての東アジア近現代史―郷土史の視点から」 JAILA 第12回 全国大会・シンポジウム「グローバル時代下の歴史教育―自国中心の歴史 観からの脱出を―」 | 2024年3月15日 |
| 尹 芝 恵 | 佐賀県立唐津青翔高校訪問講義「日本の中の韓国文化」 | 2023年12月7日 |

13. 学位授与及び研究賞受賞

(1) 学位授与

法 学 部

氏 名 佐藤友幸

学位授与大学・機関 早稲田大学

取得学位 博士（法学）

取得年月日 2023年9月15日

(2) 研究賞受賞

人 間 科 学 部

氏 名 中村秀郷

受賞学会・機関 日本更生保護学会

受賞研究賞 研究奨励賞

論文「更生保護施設のソーシャルワークで直面する困難性への対処プロセス」

論文「司法精神保健福祉領域のソーシャルワーカーの困難性対処に関する一考察」

受賞年月日 2023年12月2日

国際文化学部

氏 名 二藤拓人

受賞学会・機関 日本シェリング協会

受賞研究賞 研究奨励賞

論文「Wie ediert man die Athenäums-Fragmente? Eine Fallstudie zur graphischen Dimension der Edition und Interpretation」

ほか近年の研究業績による

受賞年月日 2023年7月1日

14. 論集発行一覧表

| 論 集 名 | 卷 | 号 | 発行年月 | 篇 数 | 頁 数 |
|---------|----|---------|---------|-----|-------|
| 神 学 | 81 | 1 | 2024.3 | 6 | 89 |
| 外 国 語 学 | 4 | 1 | 2023.7 | 3 | 265 |
| | | 2・3 | 2024.3 | 4 | 101 |
| 商 学 | 70 | 1・2・3・4 | 2024.3 | 5 | 135 |
| 経 済 学 | 58 | 1・2・3・4 | 2024.3 | 8 | 248 |
| 法 学 | 56 | 1・2 | 2023.10 | 5 | 199 |
| | | 3 | 2023.12 | 4 | 175 |
| | | 4 | 2024.3 | 5 | 239 |
| 人 間 科 学 | 19 | 1 | 2023.8 | 7 | 174 |
| | | 2 | 2024.2 | 7 | 147 |
| 国 際 文 化 | 38 | 1 | 2023.9 | 5 | 105 |
| | | 2 | 2024.3 | 6 | 314 |
| 研 究 叢 書 | | 46 | 2024.2 | 1 | 120 |
| 合 計 | | | | 66 | 2,311 |

15. 所員・特別所員の異動 2023年4月2日～2024年4月1日

1. 退職

(所員)

| 所 属 | 資 格 | 氏 名 | 退職年月日 |
|---------------|-----|------------|------------|
| 外国語学部 外国語学科 | 教授 | F. オスターハウス | 2024年3月31日 |
| 外国語学部 外国語学科 | 教授 | 藤 本 滋 之 | 2024年3月31日 |
| 外国語学部 外国語学科 | 教授 | 眞 下 弘 子 | 2024年3月31日 |
| 商 学 部 商 学 科 | 教授 | 森 光 高 大 | 2024年3月31日 |
| 法 学 部 国際関係法学科 | 教授 | 野 田 順 康 | 2024年3月31日 |
| 人間科学部 児童教育学科 | 教授 | 松 村 敬 治 | 2024年3月31日 |
| 人間科学部 児童教育学科 | 教授 | 高 野 一 宏 | 2024年3月31日 |
| 人間科学部 児童教育学科 | 教授 | 米 谷 光 弘 | 2023年9月30日 |
| 人間科学部 社会福祉学科 | 教授 | 安 部 計 彦 | 2024年3月31日 |
| 人間科学部 心理学科 | 教授 | 進 藤 啓 子 | 2024年3月31日 |

2. 新任

(所員)

| 所 属 | 資 格 | 氏 名 | 就任年月日 |
|-----------------|-----|-------------|-----------|
| 外国語学部 外国語学科 | 准教授 | C. S. ベ ノ ム | 2024年4月1日 |
| 商 学 部 商 学 科 | 准教授 | 堀 古 秀 徳 | 2024年4月1日 |
| 経 済 学 部 経 済 学 会 | 准教授 | 深 井 大 幹 | 2024年4月1日 |
| 法 学 部 国際関係法学科 | 講 師 | 浅 野 壘 | 2024年4月1日 |
| 人間科学部 児童教育学科 | 教 授 | 網 本 貴 一 | 2024年4月1日 |
| 人間科学部 児童教育学科 | 准教授 | 秋 武 寛 | 2024年4月1日 |
| 人間科学部 児童教育学科 | 講 師 | 村 上 大 記 | 2024年4月1日 |
| 人間科学部 社会福祉学科 | 准教授 | 栄 留 里 美 | 2024年4月1日 |
| 人間科学部 心理学科 | 准教授 | 押 江 隆 | 2024年4月1日 |

3. 所属の異動

(所員)

該当なし

Ⅲ. 2023年度決算及び2024年度予算

単位 円

| 項目 | 経費 | 科目 | 2023年度 | | | 2024年度 |
|------------|------|---------|-------------|-------------|------------|-------------|
| | | | 予算額 | 決算額 | 予算残高 | 予算額 |
| 個人研究費 | 人件費 | 謝金 | 650,000 | 643,135 | 6,865 | 400,000 |
| | 教育研究 | 用品費 | 4,000,000 | 3,298,277 | 701,723 | 4,895,000 |
| | | 備品費 | 8,000,000 | 10,852,505 | -2,852,505 | 7,000,000 |
| | | 消耗品費 | 20,070,000 | 14,012,566 | 6,057,434 | 22,973,000 |
| | | 新聞雑誌費 | 27,700,000 | 21,937,079 | 5,762,921 | 32,228,000 |
| | | 旅費交通費 | 37,000,000 | 33,012,388 | 3,987,612 | 31,000,000 |
| | | 印刷製本費 | 1,100,000 | 700,270 | 399,730 | 1,347,000 |
| | | 通信運搬費 | 2,200,000 | 1,683,695 | 516,305 | 1,600,000 |
| | | 修繕費 | 200,000 | 100,680 | 99,320 | 247,000 |
| | | 業務委託費 | 200,000 | 297,000 | -97,000 | 300,000 |
| | | 手数料 | 1,200,000 | 2,135,916 | -935,916 | 1,385,000 |
| | | 賃借料 | 2,300,000 | 1,879,382 | 420,618 | 2,300,000 |
| | | 諸会費 | 5,500,000 | 5,832,297 | -332,297 | 6,300,000 |
| | | 報酬 | 1,100,000 | 1,007,775 | 92,225 | 1,295,000 |
| | 雑費 | 800,000 | 769,873 | 30,127 | 397,000 | |
| | 管理 | 通信運搬費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 手数料 | 150,000 | 115,831 | 34,169 | 136,000 |
| | | 公租公課 | 50,000 | 0 | 50,000 | 10,000 |
| | | 雑費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 分科会研究費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 個人研究費計 | | | 112,220,000 | 98,278,669 | 13,941,331 | 113,813,000 |
| 個人研究費(特別枠) | | | 3,543,000 | 2,482,205 | 1,060,795 | 3,780,000 |
| 国内研究費 | | | 1,500,000 | 1,112,818 | 387,182 | 450,000 |
| 在外研究費 | | | 45,250,000 | 15,859,939 | 29,390,061 | 20,450,000 |
| 研究発表費 | | | 910,000 | 858,000 | 52,000 | 910,000 |
| 論文原稿準備費 | | | 3,584,000 | 1,082,480 | 2,501,520 | 3,584,000 |
| 論集出版費 | | | 24,090,000 | 15,549,710 | 8,540,290 | 24,037,000 |
| 研究論文審査料 | | | 120,000 | 0 | 120,000 | 120,000 |
| 学術講演会謝礼 | | | 690,000 | 78,500 | 611,500 | 690,000 |
| 海外短期語学研修 | | | 1,500,000 | 0 | 1,500,000 | 1,500,000 |
| 全国的学会補助金 | | | 2,100,000 | 0 | 2,100,000 | 3,750,000 |
| 学会事業費補助金 | | | 144,000 | 19,875 | 124,125 | 144,000 |
| 研究会費補助金 | | | 70,000 | 8,357 | 61,643 | 70,000 |
| 出版助成金 | | | 4,000,000 | 3,132,050 | 867,950 | 4,000,000 |
| 研究奨励金 | | | 800,000 | 50,000 | 750,000 | 800,000 |
| 教員DB更新費 | | | 5,744,000 | 5,171,000 | 573,000 | 0 |
| その他(研究所関係) | 教育研究 | 用品費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 消耗品費 | 5,855,000 | 6,086,521 | -231,521 | 5,952,000 |
| | | 新聞雑誌費 | 3,527,000 | 3,423,008 | 103,992 | 3,352,000 |
| | | 旅費交通費 | 1,893,000 | 1,825,600 | 67,400 | 98,000 |
| | | 印刷製本費 | 1,830,000 | 1,017,500 | 812,500 | 1,151,000 |
| | | 通信運搬費 | 228,000 | 27,967 | 200,033 | 164,000 |
| | | 業務委託費 | 263,000 | 261,800 | 1,200 | 36,000 |
| | | 手数料 | 392,000 | 774,240 | -382,240 | 195,000 |
| | | 賃借料 | 222,000 | 207,823 | 14,177 | 161,000 |
| | | 諸会費 | 300,000 | 300,000 | 0 | 300,000 |
| | | 報酬 | 200,000 | 0 | 200,000 | 0 |
| | | 会議接待費 | 218,000 | 8,360 | 209,640 | 218,000 |
| | | 雑費 | 200,000 | 77,278 | 122,722 | 200,000 |
| | | 計 | 15,128,000 | 14,010,097 | 1,117,903 | 11,827,000 |
| | 管理 | 計 | 4,748,000 | 3,610,942 | 1,137,058 | 4,830,000 |
| 計 | | | 226,141,000 | 161,304,642 | 64,836,358 | 194,755,000 |

IV. 2024年度 事業計画

(1) 在外研究

2024年度開始（開始日順）

| 所 属 | 氏 名 | 種別 | 期 間 | 研 究 先 |
|--------|------------|-----|---------------------|----------|
| 外国語学部 | 清 宮 徹 | (b) | 2024.4.1～2024.9.28 | アメリカ |
| 外国語学部 | 宮 原 哲 | (c) | 2024.7.25～2024.9.26 | アメリカ |
| 国際文化学部 | 二 藤 拓 人 | (a) | 2024.8.15～2025.8.15 | ドイツ |
| 国際文化学部 | 藤 田 公二郎 | (a) | 2024.8.21～2025.8.20 | アメリカ |
| 国際文化学部 | 伊 藤 慎 二 | (a) | 2024.8.28～2025.8.30 | ニュージーランド |
| 神 学 部 | 須 藤 伊知郎 | (c) | 2025.2.1～2025.3.31 | ドイツ |
| 神 学 部 | ヒラルド・ロドリゲス | (a) | 2025.3.25～2026.1.25 | イスラエル |

(2) 国内研究

2024年度

| 所 属 | 氏 名 | 前期（4月～9月） | 後期（10月～3月） |
|-------|---------|-----------|------------|
| 外国語学部 | 伊 藤 彰 浩 | ● | |
| 外国語学部 | 河 原 真 也 | ● | |
| 法 学 部 | 原 謙 一 | | ● |

(3) 論集及び研究叢書発行予定

| 論 集 名 | 1 号 | | 2 号 | | 3 号 | | 4 号 | |
|-----------|--------------------------|------|--------|-------|--------|-------|-------|------|
| | 締 切 | 発行予定 | 締 切 | 発行予定 | 締 切 | 発行予定 | 締 切 | 発行予定 |
| 神 学 論 集 | 1月10日 | 2月末日 | | | | | | |
| 外国語学論集 | 5月10日 | 6月末日 | 10月10日 | 11月末日 | 1月10日 | 2月末日 | | |
| 人間科学論集 | 4月10日 | 6月末日 | 10月10日 | 12月末日 | | | | |
| 国際文化論集 | 5月10日 | 7月末日 | 10月10日 | 12月末日 | | | | |
| 商 学 論 集 | 4月10日 | 5月末日 | 7月10日 | 8月末日 | 10月10日 | 11月末日 | 1月10日 | 2月末日 |
| 経 済 学 論 集 | 4月10日 | 5月末日 | 7月10日 | 8月末日 | 10月10日 | 11月末日 | 1月10日 | 2月末日 |
| 法 学 論 集 | 4月10日 | 5月末日 | 7月10日 | 8月末日 | 10月10日 | 11月末日 | 1月10日 | 2月末日 |
| 研 究 叢 書 | 締 切 10月31日、発行予定 2月末日（2編） | | | | | | | |

付1 所員・特別所員名簿

付2 研究室一覽表

付3 2023年度公開講座

所 員 ・ 特 別 所 員 名 簿

| | | | | |
|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------------|
| 神 学 部 8名 | 堀 古 秀 徳 | 岩 本 武 和 | C.G.ウィンクラー | 中 村 奈 良 江 |
| (神学科 8名) | 工 藤 栄 一 郎 | 亀 井 慶 太 | 山 本 健 | 小 川 邦 治 |
| 藤 方 玲 衣 | 松 田 温 郎 | 加 藤 眞 理 子 | | 押 江 隆 |
| 濱 野 道 雄 | 西 田 顕 生 | 河 村 朗 | 人 間 科 学 部 47名 | 田 原 直 美 |
| 日 原 広 志 | 小 川 浩 昭 | 三 宅 伸 治 | (児童教育学科 16名) | 續 木 智 彦 |
| 黄 南 徳 | 小 川 哲 彦 | 石 鋭 | 秋 武 寛 | 浦 田 英 範 |
| 金 丸 英 子 | 王 忠 毅 | 志 田 仁 完 | 網 本 貴 一 | 分 部 利 紘 |
| ヒラルド ロドリゲス | 高 橋 聡 | 立 石 剛 | 安 楽 和 夫 | 柳 澤 さおり |
| 才 藤 千 津 子 | 高 山 浩 二 | 尹 春 志 | 藤 永 豪 | |
| 須 藤 伊 知 郎 | 戸 田 順 一 郎 | | 古 田 雅 憲 | 国 際 文 化 学 部 24名 |
| | | 法 学 部 36名 | 平 松 愛 子 | (国際文化学科 24名) |
| 外 国 語 学 部 30名 | (経営学科 13名) | (法律学科 25名) | 細 川 美 幸 | 朝 立 康 太 郎 |
| (外国語学科 30名) | 鄭 義 哲 | 有 田 謙 司 | 門 田 理 世 | 藤 田 公 二 郎 |
| ジャン=リュック・アズラ | 藤 岡 豊 | 藤 林 大 地 | 鹿 島 な つ め | 今 井 尚 生 |
| K. パークレー | 橋 本 翔 | 福 永 俊 輔 | 倉 元 綾 子 | 伊 東 未 来 |
| C.S. ベノム | 平 木 眞 朗 | 濱 崎 録 | 黒 木 重 雄 | 伊 藤 慎 二 |
| C.L. ドーハティ | 工 藤 秀 雄 | 原 謙 一 | 村 上 大 記 | 柿 木 伸 之 |
| 藤 野 功 一 | 丸 山 正 博 | 平 井 佐 和 子 | 中 尾 か お り | 金 縄 初 美 |
| 初 見 か お り | 三 井 雄 一 | 石 森 久 広 | 塩 野 正 明 | 韓 景 旭 |
| 樋 口 功 | 王 暁 華 | 小 出 隼 人 | 渡 邊 均 | 片 山 隆 裕 |
| リチャード ホドソン | 小 野 寺 香 月 | 前 田 敦 | 山 本 孝 司 | 栗 原 詩 子 |
| 一 谷 智 子 | 齋 藤 靖 | 宮 崎 幹 朗 | | 松 原 知 生 |
| 石 田 由 希 | 史 一 華 | 毛 利 康 俊 | (社会福祉学科 19名) | 宮 平 望 |
| 伊 藤 彰 浩 | 吉 野 直 人 | 中 野 万 葉 子 | 栄 留 里 美 | 宮 崎 克 則 |
| 金 子 幸 男 | 吉 武 春 光 | 奈 須 祐 治 | 萩 沢 友 一 | 西 村 将 洋 |
| ユスチナ W. カシャ | | 奥 博 司 | 井 手 順 子 | 西 脇 純 |
| 加 藤 洋 介 | 経 済 学 部 27名 | 齊 藤 芳 浩 | 川 上 具 美 | 二 藤 拓 人 |
| 河 原 真 也 | (経済学科 17名) | 佐 藤 友 幸 | 河 谷 は る み | 大 原 関 一 浩 |
| 北 垣 徹 | 崔 宗 煥 | 勢 一 智 子 | 孔 英 珠 | 押 尾 高 志 |
| 清 宮 徹 | 中 馬 正 博 | 住 永 佳 奈 | 倉 光 晃 子 | 大 坪 哲 也 |
| 宮 原 哲 | 江 里 口 拓 | 田 中 英 司 | 倉 田 康 路 | 新 谷 秀 明 |
| 三 宅 敦 子 | 深 井 大 幹 | 田 中 慎 一 | 中 村 秀 郷 | 梅 村 卓 |
| 宮 本 敬 子 | 花 田 洋 一 郎 | 梅 崎 進 哉 | 田 原 亮 二 | 山 田 順 |
| 中 西 弘 | 平 井 秀 明 | 山 田 恵 子 | 平 直 子 | 柳 澤 史 明 |
| ドゥエン オルソン | 伊 佐 勝 秀 | 山 田 憲 一 | 田 中 理 絵 | 尹 芝 恵 |
| 杉 山 香 織 | 加 藤 浩 | 横 尾 亘 | 田 中 康 雄 | |
| 武 末 祐 子 | 小 出 秀 雄 | 横 田 守 弘 | 田 代 裕 一 | 【特 別 所 員 7名】 |
| 谷 川 晋 一 | 近 藤 春 生 | | 山 田 美 保 | ロナン ブラウン (外国語学部) |
| ティエリー トリュベール | 熊 谷 成 将 | (国際関係法学科 11名) | 山 本 佳 代 子 | クリスティーナ・フェイス (//) |
| 和 田 光 昌 | 小 野 浩 | 浅 野 壘 | 山 根 明 弘 | ロランス シュヴァリエ (//) |
| 山 田 智 久 | 相 模 裕 一 | 釜 谷 真 史 | 山 崎 先 也 | アルバートL.デュラン (経済学部) |
| 山 元 里 美 | 市 東 亘 | 小 寺 智 史 | 雪 丸 武 彦 | マイケル ミュー (//) |
| 横 溝 紳 一 郎 | 瀧 井 貞 行 | 根 岸 陽 太 | | 中 馬 充 子 (人間科学部) |
| | 丹 波 靖 博 | 佐 古 田 彰 | (心理学科 12名) | ミヒエラ マンケ (国際文化学部) |
| 商 学 部 25名 | 山 村 英 司 | 多 田 望 | 安 藤 花 恵 | |
| (商学科 12名) | | 高 柴 優 貴 子 | 花 田 利 郎 | |
| 藤 川 昇 悟 | (国際経済学科 10名) | 田 村 元 彦 | 井 上 久 美 子 | |
| 原 口 健 太 郎 | 東 茂 樹 | 鷓 飼 健 史 | 松 尾 剛 | |

(所 員)

| | |
|-------------|---|
| 神 学 部 | 8名 |
| 外 国 語 学 部 | 30名 |
| 商 学 部 | { 商 学 12名 学 営 13名 13名 } 25名 |
| 経 済 学 部 | { 経 済 17名 国 際 経 済 10名 17名 } 27名 |
| 法 学 部 | { 法 律 25名 国 際 関 係 法 11名 25名 } 36名 |
| 人 間 科 学 部 | { 児 童 教 育 16名 社 会 福 祉 19名 心 理 学 12名 } 47名 |
| 国 際 文 化 学 部 | 24名 |
| 計 | 197名 |

(特 別 所 員)

| | |
|-------------|-----------------------------------|
| 外 国 語 学 部 | 3名 |
| 経 済 学 部 | { 経 済 1名 国 際 経 済 1名 2名 } 2名 |
| 人 間 科 学 部 | 社 会 福 祉 1名 |
| 国 際 文 化 学 部 | 1名 |
| 計 | 7名 |

付2. 研究室一覽表

2024年4月1日現在

コミュニケーションプラザ4階

| | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-------|------|-------|-----|-------|
| | 455 | 454 | 453 | 452 | 451 | 450 | 449 |
| | 西村 | 河原 | | 尹(智) | ド-ハティ | 鄭 | 山田(博) |
| 456 | 457 | 458 | 459 | 460 | | | |
| | 井上 | 安藤 | 平井(秀) | 萩沢 | | | |

コミュニケーションプラザ3階

| | | | | | | | |
|-------|-----|------|-------|--------|-------|-----|-----|
| | | 353 | 352 | 351 | 350 | 349 | 348 |
| | | 森 | (新原) | 橋本 | 中村(秀) | 分部 | 細川 |
| カシヤ | | | | | | | |
| 354 | 355 | 356 | 357 | 358 | 359 | 360 | 361 |
| 山田(智) | | (森田) | 吉野(直) | K.パーラー | 田中(理) | 中西 | 平松 |

() : 助教

法科大学院棟

| | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 301 | 302 | 303 | 304 | 305 | 306 | 307 |
| | 横尾 | | 濱崎 | ★石森 | | |

| | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 201 | 202 | 203 | 204 | 205 | 206 | 207 |
| | 横田 | | | | | 梅崎 |

5号館(1・3・4階:自然科学館)

| | | |
|----|-----|-------|
| 4階 | ★山根 | 藤永 |
| 3階 | 網本 | 塩野(正) |
| 1階 | 黒木 | |

★代表者

| | | | | | | | | |
|-------|-----|--------|-------|------|-------|-----|-----|-----|
| WC(男) | 631 | 633 | 635 | 637 | 639 | 641 | | |
| WC(女) | 深井 | 小野寺(智) | 西田 | 佐古田 | 三宅(伸) | 押尾 | | |
| E V | 632 | 634 | 636 | 638 | 640 | 642 | 643 | 644 |
| | | 柳澤(さ) | 伊藤(彰) | デュラン | 金丸 | 押江 | 田村 | |

★代表者

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-------|-------|-----|
| | | 517 | | | 521 | 523 | 525 | 527 | | | | | | |
| | | 山本(佳) | | | 中尾 | 山崎 | 小出(伸) | 前田(敏) | | | | | | |
| 509 | 510 | 511 | 512 | 513 | 514 | 515 | 516 | 518 | 520 | 522 | 524 | 526 | 528 | 530 |
| 三宅(敏) | 伊佐 | | 田中(慎) | 原 | 鷓飼 | 高橋 | 高山 | 山田(慎) | | 安楽 | 崔 | 伊藤(慎) | 小川(邦) | |

| | | | | | | | | |
|-------|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| WC(男) | 531 | 533 | 535 | 537 | 539 | 541 | | |
| WC(女) | 續木 | 金縄 | 今井 | 宮原 | 濱野 | 清宮 | | |
| E V | 532 | 534 | 536 | 538 | 540 | 542 | 543 | 544 |
| | 松尾 | 中野 | | 勢一 | ブラウン | 相模 | 山村 | 武末 |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|--|
| 401 | 403 | 405 | 407 | 409 | 411 | 413 | 415 | 417 | | 421 | 423 | 425 | 427 | | |
| 石田 | 工藤(崇) | 浅野 | 平井(尚) | 田中(英) | 藤方 | 加藤(眞) | 山本(健) | 加藤(洋) | | 岩本 | 東 | ウヅクラ | 樋口 | | |
| 402 | 404 | 406 | 408 | 410 | 412 | 414 | 416 | 418 | 420 | 422 | 424 | 426 | 428 | 430 | |
| 杉山 | 山田(博) | 山田(智) | 門田 | 宮崎(尚) | 山元 | ホドソ | 王(尚) | 大坪 | 亀井 | 井手 | 栗原 | トリュバル | 有田 | 市東 | |

| | | | | | | | | |
|-------|-----|-------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|
| WC(男) | 431 | 433 | 435 | 437 | 439 | 441 | | |
| WC(女) | 近藤 | 藤野 | 江里口 | 高柴 | 根岸 | 齋藤(博) | | |
| E V | 432 | 434 | 436 | 438 | 440 | 442 | 443 | 444 |
| | 吉武 | 中村(奈) | 朝立 | 伊東 | 史 | 佐藤 | 一谷 | 住永 |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|---------|-------|-----|-----|-------|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|
| 301 | 303 | 305 | 307 | 309 | 311 | 313 | 315 | 317 | | 321 | 323 | 325 | 327 | | |
| 小寺 | 渡邊 | (吉野(あ)) | 小川(智) | 村上 | 鹿島 | 花田(洋) | 古田 | 栄留 | | 雪丸 | 二藤 | | 志田 | | |
| 302 | 304 | 306 | 308 | 310 | 312 | 314 | 316 | 318 | 320 | 322 | 324 | 326 | 328 | 330 | |
| | 毛利 | 日原 | 花田(利) | 金子 | | 山本(孝) | 倉田 | 小出(秀) | | 谷川 | 立石 | 石 | 宮本 | 初見 | |

| | | | | | | | | |
|-------|-----|-------|-----|-------|-------|------|-----|-----|
| WC(男) | 331 | 333 | 335 | 337 | 339 | 341 | 343 | 345 |
| WC(女) | 秋武 | 田中(康) | 松田 | 柳沢(史) | 平 | 柿木 | | 倉光 |
| E V | 332 | 334 | 336 | 338 | 340 | 342 | 344 | 346 |
| | | 孔 | 平木 | ベノム | 中馬(尚) | 王(尚) | 梅村 | |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|------|-------|-----|-----|-------|-----|-------|-----|-----|-------|-----|-----|-----|------|--|
| 201 | 203 | 205 | 207 | 209 | 211 | 213 | 215 | 217 | | 221 | 223 | 225 | 227 | | |
| 丸山 | チェイス | 小川(尚) | 新谷 | 川上 | 倉元 | 河谷 | 和田 | 横溝 | | 瀧井 | 多田 | マンケ | 藤川 | | |
| 202 | 204 | 206 | 208 | 210 | 212 | 214 | 216 | 218 | 220 | 222 | 224 | 226 | 228 | 230 | |
| 韓 | 宮平 | (高野) | 浦田 | 才藤 | 田原(直) | 北垣 | 齊藤(尚) | 田代 | 西脇 | 宮崎(幹) | 堀古 | 藤岡 | ミュー | 尹(尚) | |

| | | | | | | | | |
|-------|-------|-----|-----|--------|-----|-------|-------|-----|
| WC(男) | 231 | 233 | 235 | 237 | 239 | 241 | 243 | 245 |
| WC(女) | オルソン | | 河村 | | 松原 | アズラ | 中馬(直) | |
| E V | 232 | 234 | 236 | 238 | 240 | 242 | 244 | 246 |
| | 片山(博) | 戸田 | 黄 | シュヴァリエ | 奥 | 山田(美) | 加藤(尚) | 須藤 |

() : 特任教員



2023 年度前期 西南コミュニティーカレッジ

経済学部提供



1) 経済学と SDGs

講座内容

持続可能な開発目標(SDGs)は、2015 年の国連サミットで採択された「2030 アジェンダ」の中核をなす普遍的な 17 の目標(Goals)であり、環境・経済・社会の幅広い分野に及んでいます。経済学は社会科学の一つですが、現実のさまざまな問題を考えるのに大変有効です。本講座では、経済学の研究者の視点から、各講師が専門とする環境・経済・社会のトピックを中心に、問題の現状と対策についてお話しいたします。

講座情報

| 講 師 | 開催期間 | 受講対象者 定員 | 受講料 | 応募期限 |
|---------------------|------------------------------------|-------------|---------------------|----------------|
| 小出 秀雄 ほか 経済学部 教授 | 6月1日～6月29日 毎週木曜日 18:30-20:00 | 一般 100名 | 一般 4,000円 (全5回分) | 5月18日(木) 必着 |

講座責任者：西南学院大学経済学部 教授 小出 秀雄

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

| | 開催日 | 内容・講義テーマ | |
|---|-----------|--------------------------------|--------------------|
| | 6月 1日(木) | オリエンテーション(初回講座開始 10分前より) | 社会連携課 |
| 1 | 6月 1日(木) | SDGsの概要と循環型社会への取組(Goal12ほか) | 経済学部 教授 小出 秀雄 |
| 2 | 6月 8日(木) | エネルギーの歴史と再生可能エネルギー動向(Goal7) | 経済学部 教授 河村 朗 |
| 3 | 6月 15日(木) | ジェンダー平等と社会・経済の新たな可能性(Goal5・17) | 経済学部 准教授 加藤 真理子 |
| 4 | 6月 22日(木) | 健康な生活・感染症の歴史(Goal3) | 経済学部 教授 花田 洋一郎 |
| 5 | 6月 29日(木) | 経済成長・雇用(Goal8) | 経済学部 教授 三宅 伸治 |

2023 年度前期 西南コミュニティーカレッジ

大学博物館提供



2) 異国で調査をする ～研究者たちのフィールドワーク紹介～ Part1

講座内容

インターネットが発展している現代においても調査の基本は「現地を訪れること」であり、研究者たちは国内外問わずさまざまな地域でフィールドワークを実施しています。本講座では、海外に研究フィールドを持っている大学・博物館の研究者たちが、それぞれの国で経験したことや現地調査の魅力について紹介します。

講座情報

| 講師 | 開催期間 | 受講対象者 定員 | 受講料 | 応募期限 |
|--------------------------|-------------------------------------|-------------|---------------------|----------------|
| 下園 知弥 大学博物館 助教・学芸員 | 5月26日～6月23日 毎週金曜日 18:30-20:00 | 一般 100名 | 一般 4,000円 (全5回分) | 5月11日(木) 必着 |

講座責任者：西南学院大学 博物館長 伊藤 慎二

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

| | 開催日 | 内容・講義テーマ | |
|---|----------|----------------------------|---------------------------|
| | 5月26日(金) | オリエンテーション(初回講座開始10分前より) | 社会連携課 |
| 1 | 5月26日(金) | フィンランド —アイコンを求めて修道院を訪ねる— | 大学博物館 助教・学芸員 下園 知弥 |
| 2 | 6月2日(金) | フランス —第二次世界大戦後の教会とモダニズム— | 学院史資料センター アーキビスト 宮川 由衣 |
| 3 | 6月9日(金) | マリ —"白"と"黒"のはざままで社会を探る— | 国際文化学部 准教授 伊東 未来 |
| 4 | 6月16日(金) | モロッコ —ジブラルタル海峡を越えた先で出会うもの— | 国際文化学部 准教授 押尾 高志 |
| 5 | 6月23日(金) | タイ —仏教社会の中のムスリム— | 国際文化学部 教授 片山 隆裕 |



3) イエスのたとえ話 Part2

講座内容

昨年続く 2 回目の「イエスのたとえ話」の講座です。イエスのたとえは、人間に対する神の愛を主張し、神の国を現在化し、そして人間を神の現実に対して自らを開くように変える、ダイナミックな言語事件と言われます。

そのたとえ話の多くが対決——正しさの主張、弁護、非難、挑戦など——と関わり、すべてではないが、論争の武器となっています。イエスはその時々状況に応じて紀元 1 世紀の民衆に語りかけました。個々のたとえ話には特定の歴史的な状況があり、その状況を明らかにすることが本講座の目的です。

講座情報

| 講師 | 開催期間 | 受講対象者 定員 | 受講料 | 応募期限 |
|--------------|-----------------------------------|-------------|------------------------|----------------|
| 劉 雯竹 宗教主事 | 5月9日～6月6日 毎週火曜日 18:30-20:00 | 一般 24名 | 一般 5,000 円 (全 5 回分) | 4月25日(火) 必着 |

講座責任者：西南コミュニティーセンター長 石森 久広

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります

コースのスケジュール

| | 開催日 | 内容・講義テーマ | |
|---|----------|---------------------------|--------------|
| | 5月9日(火) | オリエンテーション（初回講座開始 10 分前より） | 社会連携課 |
| 1 | 5月9日(火) | 束縛から自由へ～隠喩の果たす役割～ | 宗教主事 劉 雯竹 |
| 2 | 5月16日(火) | 楽天的な種まき | |
| 3 | 5月23日(火) | 不正な管理人 | |
| 4 | 5月30日(火) | やもめと裁判官 | |
| 5 | 6月6日(火) | 十人のおとめ | |



11) 韓国がもっと身近になる！かんたん韓国語入門

講座内容

福岡からソウルまでは飛行機で 1 時間 30 分、釜山までなら 1 時間弱です。私たちにとって身近な国韓国。ドラマ、映画、K-POP など日常的に耳にし、目にすることも多くなりました。日本と似ているけれどどこか違う韓国の、ことば、生活、教育、人間関係…。これらを知ることによって、韓国カルチャーはもっと楽しめるようになるのではないのでしょうか。この講座では韓国の人々の生活や文化に触れながら、韓国語の文字や発音を学び、メニューを読んだり挨拶したり、そして韓国語で簡単な会話をするとところまで目指したいと思います。

講座情報

| 講師 | 開催期間 | 受講対象者 定員 | 受講料 | 応募期限 |
|------------------|---|-------------|------------------------|-------------------|
| 白岩 美穂 本学非常勤講師 | 6 月 30 日～7 月 28 日 毎週金曜日 18 : 30-20 : 00 | 一般 24 名 | 一般 5,000 円 (全 5 回分) | 6 月 18 日(日) 必着 |

講座責任者：西南コミュニティーセンター長 石森 久広

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります

コースのスケジュール

| | 開催日 | 内容・講義テーマ | |
|---|--------------|---------------------------------|------------------|
| | 6 月 30 日 (金) | オリエンテーション (初回講座開始 10 分前より) | 社会連携課 |
| 1 | 6 月 30 日 (金) | 안녕하세요? (こんにちは) ～韓国語と文字～ | 本学非常勤講師 白岩 美穂 |
| 2 | 7 月 7 日 (金) | 처음 뵙겠습니다. (初めまして) ～自己紹介～ | |
| 3 | 7 月 14 日 (金) | 잘 먹겠습니다. (いただきます) ～食堂で～ | |
| 4 | 7 月 21 日 (金) | 이거 뭐예요? (これ何ですか?) ～市場で～ | |
| 5 | 7 月 28 日 (金) | 버스 정류장이 어디예요? (バス停はどこですか?) ～街で～ | |

2023 年度後期 西南コミュニティーカレッジ

法学部提供



1) ニュースの中の法と政治/ニュースの外の法と政治

講座内容

私たちはニュースや報道に接することで、法や政治のイメージをつくっています。それでは、そのイメージはほんとうに正しいのでしょうか。あるいは、そのイメージは他者と同じでしょうか。本講座では、さまざまな報道を再精査し、その外側に伸びる法や政治に光を当てることで、私たちのもつイメージを揺さぶります。そもそも、法や政治とは何でしょうか。

講座情報

| 講師 | 開催期間 | 受講対象者 定員 | 受講料 | 応募期限 |
|-----------------------------|---------------------------------------|-------------|--------------------|-----------------|
| クリス・ウインクラー ほか 法学部 准教授 | 11月13日～12月11日 毎週月曜日 18:30-20:00 | 一般 100名 | 一般4,000円 (全5回分) | 10月29日(日) 必着 |

講座責任者：西南学院大学 法学部長 有田 謙司

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

| | 開催日 | 内容・講義テーマ | |
|---|-----------|-------------------------------------|-----------------------|
| | 11月13日(月) | オリエンテーション(初回講座開始5分前より) | 社会連携課 |
| 1 | 11月13日(月) | 憲法改正をめぐる政治 | 法学部 准教授 クリス・ウインクラー |
| 2 | 11月20日(月) | 世襲と銃撃事件から私たちの政治を考える | 法学部 教授 鵜飼 健史 |
| 3 | 11月27日(月) | サバイバーの政治学：戦力と暴力をめぐる | 法学部 准教授 田村 元彦 |
| 4 | 12月4日(月) | 国際法とメディア — 情報を得た公衆がグローバル社会で果たす役割 | 法学部 准教授 根岸 陽太 |
| 5 | 12月11日(月) | マスコミは法律が苦手？ 国際結婚とニュースの微妙な関係 | 法学部 教授 多田 望 |

2023 年度後期 西南コミュニティーカレッジ

学部等横断提供



2) 国際的な視点から見る日本のジェンダー平等

講座内容

西南学院は、2023年4月1日、「西南学院ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン推進宣言」を出しました。日本のジェンダー平等について考えることは、そのような課題推進に役立つに違いありません。世界経済フォーラムによれば、2023年の日本のグローバル・ジェンダー・ギャップ指数は146か国中125位に後退し、ジェンダー平等の実現には、程遠い現状にあります。なぜそうなっているのか、国際的な視点から共に考えてみませんか。

講座情報

| 講師 | 開催期間 | 受講対象者 定員 | 受講料 | 応募期限 |
|------------------------|--------------------------------------|-------------|---------------------|----------------|
| 倉元 綾子 (ほか) 人間科学部 教授 | 10月6日～11月17日 毎週金曜日 18:30-20:00 | 一般 32名 | 一般 4,000円 (全6回分) | 9月24日(日) 必着 |

講座責任者：西南学院大学人間科学部 教授 倉元 綾子

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール ※11月3日(金・祝)は講座はございません。ご注意ください。

| | 開催日 | 内容・講義テーマ | |
|---|-----------|---|--------------------|
| | 10月6日(金) | オリエンテーション(初回講座開始5分前より) | 社会連携課 |
| 1 | 10月6日(金) | 国際人権の視点から見る日本のジェンダー平等 : 本講座の概要(講義とワークショップ) | 講師全員 |
| 2 | 10月13日(金) | 日本のジェンダー平等の現在 | 人間科学部 教授 倉元 綾子 |
| 3 | 10月20日(金) | 女性スポーツと米国「Title IX」の理念 | 人間科学部 教授 中馬 充子 |
| 4 | 10月27日(金) | 遺族年金から見るジェンダー問題 | 人間科学部 教授 河谷 はるみ |
| 5 | 11月10日(金) | ジェンダーの多様性と共生の視点から「聖書」を考える : クィア(変態)神学の視座 | 神学部 講師 藤方 玲衣 |
| 6 | 11月17日(金) | ジェンダー平等の未来を考える(講義とワークショップ) | 講師全員 |

2023 年度後期 西南コミュニティーカレッジ

大学博物館提供



3) 異国で調査をする～研究者たちのフィールドワーク紹介～ Part2

講座内容

研究者の中には、日本国内のみならず海外にも研究対象を持っていて、その国の文化や歴史について調査をする人たちがいます。インターネットが発展している現代においても調査の基本は「現地を訪れること」であり、海外を調査する研究者たちは現地でフィールドワークを実施しています。本講座では、海外に研究フィールドを持っている大学の研究者たちが、それぞれの国で経験したことや研究の魅力について紹介します。Part 1 を受講された方はもちろん、受講されていない方も歓迎です。どうぞお気軽にお申し込みください。

講座情報

| 講師 | 開催期間 | 受講対象者 定員 | 受講料 | 応募期限 |
|------------------------|---------------------------------------|-------------|---------------------|----------------|
| 押尾 高志 ほか 国際文化学部 准教授 | 11月24日～12月15日 毎週金曜日 18:30-20:00 | 一般 24名 | 一般 4,000円 (全4回分) | 11月9日(木) 必着 |

講座責任者：西南学院大学 大学博物館長 片山 隆裕

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

| | 開催日 | 内容・講義テーマ | |
|---|-----------|--------------------------------------|---------------------|
| | 11月24日(金) | オリエンテーション（初回講座開始5分前より） | 社会連携課 |
| 1 | 11月24日(金) | スペイン・スウェーデン － 知識を求めよ、たとえスペインまでも － | 国際文化学部 准教授 押尾 高志 |
| 2 | 12月1日(金) | 中国 －雲南省少数民族の母系社会を追う－ | 国際文化学部 教授 金縄 初美 |
| 3 | 12月8日(金) | ドイツ・オランダ | 国際文化学部 教授 宮崎 克則 |
| 4 | 12月15日(金) | イタリア － 都市ローマの地下遺跡（カタコンベ）研究 － | 国際文化学部 准教授 山田 順 |



4) 新聞記事の背景にあるもの

講座内容

記者より取材を受け、それが記事となる。新聞記事そのものはほんの数行かもしれませんが、そこには日ごろの研究の集積や、研究者の多様な視点と分析、そして様々な制約から行間に閉じ込められてしまったたくさんのメッセージがあります。この講座では、近年、新聞社より取材を受けた本学教員が、“新聞記事の背景にあるもの”を自由に語り直します。

講座情報

| 講師 | 開催期間 | 受講対象者 定員 | 受講料 | 応募期限 |
|--------------------|-------------------------------------|-------------|---------------------|----------------|
| 石森 久広 ほか 法学部 教授 | 10月2日～11月6日 毎週月曜日 18:30～20:00 | 一般 24名 | 一般 5,000円 (全5回分) | 9月18日(月) 必着 |

講座責任者：西南コミュニティーセンター長 石森 久広

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります

コースのスケジュール ※10月9日（月・祝）は講座はございません。ご注意ください。

| | 開催日 | 内容・講義テーマ | |
|---|-----------|--|-------------------|
| | 10月2日（月） | オリエンテーション（初回講座開始5分前より） | |
| 1 | 10月2日（月） | 情報公開 だれのため | 法学部 教授 石森 久広 |
| 2 | 10月16日（月） | 学生と地域 | 経済学部 教授 小出 秀雄 |
| 3 | 10月23日（月） | 介護を誰が、どう行うのか | 人間科学部 教授 倉田 康路 |
| 4 | 10月30日（月） | 地方議会について考えたことがありますか？ | 法学部 教授 勢一 智子 |
| 5 | 11月6日（月） | 地域銀行が地域を捨てる？ 長期の金融緩和とフィンテックで変わる地域銀行 | 商学部 教授 西田 顕生 |

2023 年度後期 西南コミュニティーカレッジ

西南学院大学×福岡未来創造プラットフォーム連携講座



9) 「幸せ」って何だろう？～ウェルビーイングな生き方を探求する～

講座内容

身体的にも、精神的にも、社会的にも良好で満たされた状態のことを「ウェルビーイング (well-being) 」といいます。あなたは自身の「幸せ」について考えたことはありますか？どのようなときに「幸せ」や「充実」を感じますか？本講座では、運動疫学、心理学、神学、まちづくりの 4 つのテーマから、さまざまな「幸せ」のカタチについて皆さまと探求していきたいと思ひます。自身の生き方を見つめ直したい方、テーマに関心がある方はぜひご参加ください。

講座情報

| 講師 | 開催期間 | 受講対象者 定員 | 受講料 | 応募期限 |
|-----------------------|---------------------------------------|-------------|---------------------|-----------------|
| 山田 雄三 (ほか) 福岡大学 助教 | 11月29日～12月20日 毎週水曜日 18:30-20:00 | 一般 50名 | 一般 4,000円 (全4回分) | 11月14日(火) 必着 |

講座責任者：西南コミュニティーセンター長 石森 久広

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

| | 開催日 | 内容・講義テーマ | |
|---|-----------|------------------------------|---------------------|
| | 11月29日(水) | オリエンテーション (初回講座開始 5分前より) | 社会連携課 |
| 1 | 11月29日(水) | コミュニティとウェルビーイング～「幸せなまち」を考える～ | 福岡大学 助教 山田 雄三 |
| 2 | 12月6日(水) | 身体活動とウェルビーイング | 福岡工業大学 教授 檜崎 兼司 |
| 3 | 12月13日(水) | 心とウェルビーイング～心理学から見る人間の幸せ～ | 九州大学 准教授 錢 琨 |
| 4 | 12月20日(水) | キリスト教とウェルビーイング～「幸せ」を問う～ | 西南学院大学 教授 才藤 千津子 |

* 福岡未来創造プラットフォームは、福岡市を中心とする高等教育の振興と地域社会の活性化を目的に、福岡都市圏に位置する大学・自治体・産業界で形成されており、個々の資源を共有するとともに、大学・自治体・産業界の垣根を越えた取り組みを進めています。

学術研究所報 第72号

2024年7月3日発行

西南学院大学
学術研究所

〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号

電話 (092) 823-2501

FAX (092) 823-2506

Annual Report, No. 72

2024

Academic Research Institute

SEINAN GAKUIN UNIVERSITY

 西南学院大学